

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号(JL 006 - 14 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
インドネシア	PCインストラクター			27 / 1	日系/短期
				27 / 2	
年 月	27 / 3	から			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省
	2) 配属先名 (日本語) パレンバン身体障害者社会リハビリテーションセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スマトラ州パレンバン市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北西 方向 500 Km 主要都市(パレンバン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 身体障害者に対し、電気・電子機器、裁縫、PC、混合農業、工芸品、美容、金属加工、オートバイのモーター修理等の職業訓練を行っている。全寮制で、訓練期間は2年間。職業訓練プログラムの他に、音楽や理学療法プログラムが実施されている。10年以上前に電気・電子機器分野及び美容分野でJVを受け入れた経験がある。最大入所者数は120人(現在の入所者数は110人)。年間予算は約8,000万円(社会省予算)。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同施設では約15人の利用者がコンピューターの職業訓練を受けており、PC技術は障害者の自立のための重要なプログラムとなっている。施設利用者の技術向上のためには、PCインストラクターの技術向上が必須となっているが、多様化するニーズに応えるためのPCインストラクターの技術は十分とは言えない。このため、同施設では今回、PCインストラクター及び施設利用者の技術向上に貢献できる人材を求めて、JVの派遣を要請することになった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同施設のPCインストラクター及び施設利用者に対し、Photoshop、Corral Draw、写真編集、Movie maker、ソフト等を指導する。 ・施設利用者のPC基礎技術(ワード、エクセル、パワーポイント、アクセス、インターネット等)の定着化を図る。 ・同僚とともに、施設利用者に対する訓練内容及びカリキュラムの改善に取り組む。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(IBM)、ノートPC(Sony)、プリンター、LCD等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性(大卒、30代) 活動対象者:身体障害者(年齢:18歳~30歳、男性10名、女性5名)

5) 活動使用言語 (インドネシア語)
6) 生活使用言語 (インドネシア語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 () () 理由:) 理由:)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 045 - 14 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル第1学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 320 Km 主要都市(スフバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1938年設立で小・中・高等一貫教育を実施している11年制の学校(2部制)。年間予算は約8千万円。職員数は75名内教員数70名、生徒総数は1423名。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校でもあり、JICA青年研修に参加した教員も在籍。日本大使館の草の根無償資金協力で学校の補修を実施。小学校教諭のJV、米国ピースコーの受入実績がある。2014年1月現在、JV(PCインストラクター)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新しい教育スタンダードが2005年9月に制定された。新教育スタンダード導入により配属先は11年制から12年制への移行中である。配属先でも、既に新教育スタンダードが導入され、ICT教育の重要性が高まっている。JICAプロジェクトの対象校であったこと、過去に派遣されていたJVの活動が評価されていることなどもあり、日本の教育手法や文化を学びたいとの要望もある。ICT教師や生徒のICT能力向上を期待して後任要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 6~11年生に対し、学校で使用されているテキストを用いてICTの授業を行う。 ② 教師に対し、コンピュータネットワークに関する知識、技術の紹介、運用のアドバイスを行う。 ③ JVの得意とする分野で、クラブ活動等の課外活動活性化の為に支援も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(40台:OS Windows)、プロジェクタ(5台)、プリンタ(40台:Canon/Samsung)、スクリーン				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教員(男性1名20代、女性1名、30代) 活動対象者: 同僚教員 生徒6~11年生(11~18歳程度)約350名			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況		気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号(JL 051 - 14 - B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
バングラ デシュ	PCインストラクター			JOCV/SV	日系/短期
				27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省雇用訓練局
	2) 配属先名 (日本語) 女性技術訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 4 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立された女性技術訓練センターは、技術者の育成及び再訓練を行う職業訓練校として全国に38校設置されている技術訓練センターの1校である。同センターにはコンピュータ科の他に、縫製科、電機科、製図科、家政科などがあり、同科のグラフィックコースでは、18歳以上の女性(初心者)約10~15名が6ヶ月コースを履修している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コンピュータ科には、現在基礎とグラフィックの2つのコースがあり、基礎コースについては、インストラクターの指導能力はある一定のレベルに達している。しかしグラフィックコースに関しては、チーフインストラクターが、基礎レベルでの指導が可能である以外は、インストラクターの知識、技術並びに実務経験が十分ではないため、「一からデザインを考える」といった、より実践的な授業の実施が難しい状況である。ボランティアには、インストラクターに対し、コンピューターグラフィックにおける技術的な指導を行い、インストラクターの指導能力を向上させると共に、より多くの実習授業を通して企業で即戦力となるような人材を育成することが期待されている。今後、6か月のWebデザインコースが新設される予定だが、インストラクターへの再トレーニングを行うなどして、指導者陣の指導力向上とクラスの質を向上がすることが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Photoshop、Illustrator等に関し、主にデザイン面の指導を通して、インストラクターの能力向上を支援する。 2. 現在派遣されているJVが新規コースの立ち上げをサポートしているWebデザインコースの運営に係り、よりバングラデシュのニーズにそったカリキュラムや内容へ改善していくサポートを行う。 3.2に付随して、今後必要であれば、基礎コース、中級コースへとステップアップするコースの立ち上げやそれに係る教材作成のサポートを職場の同僚と相談しながら進めていく。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC20台、ソフトウェアはAdobe CS2、OSはXP
	4) 配属先同僚及び活動対象者 シニアインストラクター:男性30代 チーフインストラクター:女性、30代 インストラクター:男性1名(20代)、女性2名(20代) 指導対象者:生徒は18歳以上の女性初心者

5) 活動使用言語 (ベンガル語)
6) 生活使用言語 (ベンガル語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(3年以上)理由:専門技術の指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 109 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) KGV/EBS高等学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南タラワ・ビケニベウ地区 JICA事務所の所在地(南タラワ・アンボ地区)から 東 方向 10 Km 主要都市(南タラワ・バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 国立高校の1つで、Form7(高校3年相当)までを教育する。1922年に男子校KGVとして設立、1965年に女子高EBSと統合した。1988年に、日本の無償資金協力で校舎の改築と資機材の供与が行われた。2006年に台湾政府からデスクトップコンピュータの供与を受けている。2014年度の予算は、約2,500万円。 2009年6月と2010年1月に短期JVが派遣され、2011年1月、2012年6月には長期(1年)JVが派遣され、今回3代目の長期(2年)派遣となる。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 約30台のPCが設備されたコンピュータ教室があり、クラスごとに実習授業を行っている。コンピュータの授業・実習は、2009年から教師2名で担当(1名は数学と兼任)している。Form6とForm7の生徒は南太平洋地域共通のシラバスで学んでいるが、質の高い教師が不足していることからJVが要請された。シラバスにはコンピュータの基礎理論なども含まれており、日本の高校での情報処理科のような授業内容である。また、Form5iに対してはタイピングなどのPCの初歩を教える。パソコンの基礎技術は、卒業生の就職あるいは進学に際して重要である。質の高い授業・実習を提供すると共に、同僚教師の指導力向上へのサポートも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚の教師と協力して主としてForm6・7(高校2・3年)に対してパソコンの基本理論や基本ソフト(ワード・エクセル・パワーポイント・アクセス)の技術指導を行う。 2. 授業で使用するテキストや副教材を作成する。 3. 同僚の教師の技術向上のための指導をする。 4. その他、可能であれば、成績表集計報告ソフトなどの開発支援なども行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室にあるPCはDell製で、OSはWindows XPがほとんどである。アプリケーションはMS Office2000と2003が混在している。

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・生徒数:約750名、教員数:46名 ・PC授業を担当する同僚教師(男性1名(40代)、女性1名(30代)、数学科との兼任教員)	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の技術レベルを考慮 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 生徒に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	住居は他の同性隊員とルームシェアする可能性がある。



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (JL 124 - 14 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ミリンベイ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) キヤメロン高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 南東 方向 360 Km 主要都市(アロタウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ミリンベイ州は本島東部に位置し、多くの島々からなる州である。配属先は男女共学の普通高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。 教員数35人、生徒数約750人。年間予算は、約 PGK 1,000,000 (約4000万円)。 2002年から2005年まで、JV(理数科教師)が活動していた実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 近年当国ではコンピュータの普及が進んでおり、国家進級試験においても選択科目としてIT科目が存在する。しかし、コンピュータの指導が出来る現地教師は少なく、現在、コンピュータの授業を行っている現地教師は数学教師であり、兼務で指導にあっている。コンピュータの管理も行き届いているとは言えず、故障やウイルス感染も多い。全体的な教師数も足りておらず、これらの問題を解消するため、コンピュータを専門に指導するJICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次の活動が期待されている。 ①生徒に対してコンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導・研修を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(主に電源トラブルとウイルス対策) ④コンピュータ等機材の管理。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室、PC14台(デスクトップ14台、OS:windows7、その他故障中数台有り)、プリンター1台、プロジェクター1台、インターネット用アンテナ有り(ただし、現在PCIには接続していない)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員35人(校長、教頭含む) コンピュータ教員2人(数学教師でITは兼務)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: ・ MS Office利用経験 理由: 実践的な内容の指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号(JL 124 - 14 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			JOCV/SV	日系/短期
1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府					
2) 配属先名 (日本語) キウंगा高校		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 キウंगा JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北西 方向 720 Km 主要都市(キウंगा)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 同校は日本の中学3年から高校3年に相当する9年生から12年生を受け入れている男女共学普通科校。生徒数は約800人。教員数は35人。年間予算は1,200,000キナ(約4800万円)。2004年からJOCV(理科(理数科)教師、コンピュータ技術)を受け入れている。過去にはVSO(イギリス)ボランティアの受け入れ実績もある。					
1) 要請理由・背景 同校では、全学年を対象にコンピュータの授業を行っているが、十分な知識を持った教員が不足しているため、これまで4代にわたってコンピュータ技術JVが派遣されてきた。近年はコンピューターの知識を持った現地教員も配属されているものの、生徒への指導の質や教員数においてはまだまだ不足しているため、継続した後任の要請へとつながった。本要請では、コンピュータの授業を行う事が活動の中心になるため、PCインストラクターでの要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次の活動が期待されている。 ①生徒に対してコンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導・研修を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(主に電源トラブルとウイルス対策)					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC21台(Daltron社製:Windows7)、ノートPC3台(lenovo:Windows7)、サーバ1台(IBM社製:WindowsServer2008R2)、プリンター等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数35人(内、校長1名、教頭2名) 内、コンピュータ教員2名(1名専任、1名は数学兼任)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: MS Office利用経験 理由: 実践的な内容の指導に必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35) ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 安全を確保できる住居が絶対的に不足していることから、他ボランティアとの同居となる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号 (JL 124 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府
	2) 配属先名 (日本語) パピタライ高校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パピタライ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830 Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系の男女共学普通科の高校。日本の中学3年生から高校3年生に相当する生徒を対象に中等教育を行っている。教員数32人、生徒数約550人。2013年の年間予算は約80万キナ(約3,600万円)。2009年6月から理数科教師JVが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国においては、ICT(情報通信技術)科目を担当する教師の不足が深刻であり、パソコン等機器が確保できていても十分な授業を提供できていない。また、教師においてもパソコンなどの適切な使い方を十分に習得しておらず、メンテナンス知識も乏しいため、軽微な故障によって利用不可能となることが多い。これらの問題を改善するため、ICT科目の授業を受け持ちながらICT教室の管理や改善を行うJICAボランティアが要請された。教育機関向けの衛星インターネット回線の設置が予定されているため、これらの設備を有効に利用するための提案も期待されている。当高校は、JVの特性を活かした活動を支持している配属先であり、指導経験がなくとも意欲やチャレンジ精神のある人材に適した配属先である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは校長や同僚と調整しながら、下記の活動が期待されている。 ① 生徒に対してICT科目の授業を行う。パソコン操作経験のない生徒が少なくないため、パソコンの基本操作から始まり、Microsoft Office製品(Word、Excel、Powerpoint)やインターネットの利用方法を指導する。 ② 指導内容や機材の提案を行い、ICT科目の授業内容の質の向上を図る。 ③ 同僚や他教師に対しても業務に必要なパソコン操作を指導する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICT教室にあるパソコン10台(Windows 7、Microsoft Office 2010、さらに増設予定)、プロジェクター、インターネット回線。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:ICT担当教師1名(男性/51歳、副学校長兼務、知識は十分ではない) 指導対象:生徒(14歳~18歳前後)、同僚を含む教師

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: ・ MS Office利用経験 理由: 実践的な内容の指導に必要	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35) ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 212 - 14 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベリーズ	PCインストラクター			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ピーター・クレーバーRC 小学校				○ NGO
	3) 任地 プンタゴルダ JICA事務所の所在地 (ベリーズシティー) から 南 方向 170 Km 主要都市 (ベリーズシティー) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 6.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1862年創立の小学校(幼稚部2学年、小学部6学年、5歳～14歳)。校名にあるR.C.はRoman Catholicの略で、教会系の学校。全校生徒数約800名、教職員数は36名である。学校があるのはベリーズ南部の中心都市プンタ・ゴルダ(人口約5,000人)。当校の年間予算は教職員給与を除き約370万円。米国ピースコー、NGOのボランティア、体育・コンピュータ系協力隊員の受入実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、ベリーズの小学校では中・高等教育へのステップとして、基礎的なコンピュータ操作技術の取得が求められているが、予算不足、人材不足が原因で実際にコンピュータを教えていない学校も多い。当校は約30台のコンピュータを備えたコンピュータ教室があるが、常勤コンピュータ講師がおらず、コンピュータ授業は協力隊員が担当している。引き続きPCインストラクター隊員を迎え、当校のコンピュータ授業を充実させるとともに、授業を担当できる教師を養成する狙いから隊員要請が上がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コンピュータ担当教師として以下の活動を行う。 (1)小学校高学年のPC授業を担当する。授業内容は、タイピング、Word,Excel,PowerPointの基本操作。 (2)教員を対象としたPC教育 (3)コンピューターールームとコンピュータのメンテナンス(OSの入れ替えや、ネットワーク接続等) (4)子どもたちにコンピュータの面白さを伝える、放課後のコンピュータクラブの運営				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(コンピュータ30台、OSはWindows7、シンクライアントではない)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 (大卒) () 理由: 教師として活動するため ・経歴 () () 理由: () ・理由: ()			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
通信	(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省
	2) 配属先名 (日本語) 産業人材育成センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウェスタン州セコンディ・タコラディ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 220 Km 主要都市(タコラディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1979年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は113名。建築、調理、電気、服飾、秘書科など9コースがある。2013年度の予算規模は約3000万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの常勤講師の確保が難しく、パソコン実習はほとんど行われず座学による知識の習得に終始している状況であった。JVIは全校生徒を対象にコンピューターの基礎知識の講義と実習を担当する。また同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とした、コンピュータ基礎知識の講義と基本操作の実習(18コマ/週程度)を実施 2.同僚への知識・技術共有や助言 3.学校所有パソコンのメンテナンス
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン17台、プリンター1台、プロジェクター1台、スキャナー1台
4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT講師1名(女性、40代、専門学校卒) 講師4名(男性2名、女性2名、20代~40代、短大卒、大卒) 活動対象者:中学校卒業生	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()()理由: ・経歴()()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・メリー職業訓練センター				○ NGO
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 650 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1981年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は165名。情報通信技術、調理、服飾、秘書、手芸科の5コースが設置されている。2013年度の予算規模は約100万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず座学による知識の習得に終始している状況であった。JVIは、全校生徒を対象に基本操作の授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対してはソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。また、同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とした授業において、パソコン基礎知識の講義と基本操作の実習(8コマ/週程度)を実施 2.情報通信技術コースの生徒に対して、ソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について講義・実習(2コマ/週程度)を実施 3.同僚への技術共有や助言 4.学校所有パソコンのメンテナンス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン22台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師8名(男性2名、女性6名、20代~50代、短大卒) 活動対象者:中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 °C位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 2 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ピーターズ高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イースタン州クワフ・サウス郡クワティア・クワウ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 160 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1957年創立のキリスト教系男子高等学校。生徒数約1000名で、約9割が寮生である。国内有数の進学校で学力レベルは高く、勉強熱心な生徒が多い。副校長は日本長期滞在経験があり、日本に対する理解がある。 これまで、4代のJVが Information and Communication Technology (ICT) 担当として派遣されている。2013年に日本NGOより中古ノート型パソコン20台が寄贈されて、ICT授業において使用されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中では「教育の質の向上」が求められている。また、ガーナでは2007年よりICTが必修科目とされ本校も指導に力を入れているがICT科教員数は十分とは言えず、コンピュータ管理についての知識も充分ではないため、今回の要請となった。 本校は、JVのPCの知識や技術のみならず、授業や学校行事などに取り組む姿勢も高く評価しており、このことが要請理由の一つにもなっている。 前任者は2012年10月より、1・2年生のICT(Information and Communication Technology)の授業を担当している。日本NGOから寄贈されたパソコンのセッティング等やハード面での支援も必要に応じて行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 1・2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導など)を週16ピリオド程度担当する ② 校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う ③ 生徒や学校職員に対し、コンピュータ維持管理方法の提言及び指導を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ40台(デスクトップ型20台(Windows Server 2008)、ノート型20台(Windows XP, Windows 7))、Office 2007				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: ICT科教員:3名(男性、大卒、短大卒) 指導対象:高校生			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:当地教員の必要条件のため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:経験に基づいた指導を行うため 理由:			6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特 記 事 項	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 2 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) タマレ教員養成校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州 タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 12 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1958年に設立された3年制教員養成校。1・2年生合わせて約800名が校内で学習し、3年生約300名は小中学校において1年間の教育実習を行う。その他にサンドイッチコースと呼ばれる、無資格教員として小中学校に勤務しながら長期休暇中に就学して教員資格を取得するコースもある。年間予算は約6000万円。これまでにVSO(英国ボランティア)がPC分野と教材リソースセンターで活動し、その後PCインストラクターJVが2代派遣されて、ICT(情報通信技術)科目の講義と教材の維持管理を担当している。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年に基礎教育においてもICT教育が導入されたが、本科目を担当できる小中学校教員不足が深刻な問題となっている。そのため小中学校教員を養成する当教員養成校において、将来小中学校教師となる学生に基礎的なICTを指導できる人材が求められている。 前任者は初代JV同様にICT授業を担当して、MS-Word, Excel, Power Point 等を指導している。また、できる範囲でパソコンのメンテナンスも行い、ICT学習環境を整えている。 今後も引き続き協力が求められていることから、今般の要請となった。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 1・2年生のICT授業(ICTの基礎知識、マイクロソフト(MS)Word, Excel, Power Point等)を10時間程度担当する ② 同僚教師の教授法が向上するような指導方法を考案する ③ コンピュータ教室、学校内ネットワーク(モデム(CISCO Linksys)やスイッチングハブ(D-link AES-1024 D 等)の維持管理を支援する	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ50台(Windows XP, MS-Office 2007)、プロジェクター、プリンター、	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT科長:50代男性(副学長でもある) ICT科の同僚教師: 男性2名 活動対象者: 小中学校教員を目指す学生1・2年生	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 (大卒) () 理由: 同地教員の資格要件であるため ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実習による技術指導が求められてい理由: ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~40 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省
	2) 配属先名 (日本語) ネベヒ職業技術訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州アツィマ・ンワピアジャ郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は125名。電気、調理、服飾など7コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。また、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2.国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3.同僚への技術共有や助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン15台(Windows XP)

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 講師10名(20代~40代) (ICTは臨時講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別()理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・学歴()理由:	
	・経歴()理由:	

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) テツレフ職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州ボソンツェ郡テツレフ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1986年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は88名。電気、調理、服飾など6コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。 また、配属先はJICAボランティアの受け入れ実績もあり、これまでに5名のボランティアが派遣されていた(公衆衛生、青少年活動、木工)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚への技術共有や助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン17台(Windows XP)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 講師8名(20代~40代) (ICTは臨時講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経歴 () () 理由: () ・ 理由: ()			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター				27 / 1
				27 / 2	年 月 日から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) ジェドゥ職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブロング・アハフォ州アスティフィノース郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(スンヤニ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1996年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は223名。電気、調理、服飾など8コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2.国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3.同僚への技術共有や助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン10台(Windows XP)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 講師14名(20代~40代) (ICT講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定	<input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定	<input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省 2) 配属先名 (日本語) シヤマ職業技術訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウェスタン州シヤマ郡シヤマ JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 250 Km 主要都市(タコラディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2000年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は254名。情報通信技術、調理、服飾など8コースがある。講師の人性費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。					
1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作の授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対してはソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とした、パソコンの基礎知識の授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 情報通信技術コースの生徒に対してソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業・実習を行う 3. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 4. 同僚への技術共有や助言					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン5台					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 講師14名(20代~40代) (ICT講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター				27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労政省
	2) 配属先名 (日本語) コフィ・アナン職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州クンブング郡ウデュア JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に地域の青少年の雇用機会向上を目的とし、地域住民組織により設立された職業訓練校。情報通信技術をはじめ、服飾、調理など6つのコースが設けられている。生徒数は30名で講師を含むスタッフの数は11名の小規模校。予算はごく限られており、外国からの支援実績もない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。全校生徒を対象に授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対しては更に集中的に授業を行う。教室が整備され、実習用のPCがあるが、講師の不足等により、現在はほとんど活用されていない。ボランティアはPCの基礎知識の授業と実習を担当し、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とした、PCの基礎知識の授業と基本操作の実習を行う 2.国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3.同僚との技術共有や助言 4.PCの保守管理
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン20台

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(経験年数30年、50代) 同僚6名(経験年数10年~30年、30代~50代) 主な指導対象者:中学校卒業者	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (2年以上)理由:専門的な知識・経験を要する理由: ・	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ペキ高等技術学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ペキ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 170 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立で生徒数約450名、教員数40名の中規模の高等学校。2013年4月よりサウス・ダイ郡教育事務所配属のJVが本校のICT(Information and Communication Technology)の授業を担当している。過去には1996年から6年間、3代の理数科教師JVが活動していた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府で策定された教育戦略計画では「教育の質の向上」が求められている。中でも教員の教授力の向上が求められているが、そのレベルは十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICTが必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータ管理についての知識が不十分であることから、今回の要請となった。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15ピリオド程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒や学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の助言及び指導を行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ50台(Windows XP, Office 2003)、コンピュータ室				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員2名 指導対象:高校生(主に1,2年生)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温() 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		25~35 ℃位 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター					27 / 1
					27 / 2	
					/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ダンバイ教員養成校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州クラチ・イースト郡ダンバイ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する村落部の教員養成校。高校を卒業した学生を対象に、小・中学校教員を養成する3年制の学校。各学年200名程度で1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。現在米国ピースコーがICT科で活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ20台(Windows XP,Office 2007)、コンピュータ室

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員:2名 指導対象:高校を卒業した学生たち	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別(女性)理由:配属先希望のため	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
	・学歴(大卒)理由:当地教員の必要条件のため	
	・経歴(実務経験) (2年以上)理由:経験による指導力が必要 理由:	春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年	27 / 1	年 月 から
				<input type="radio"/> 1 年	27 / 2	
		<input type="radio"/> ヶ月	27 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ムバレ セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムバレ県ムバレ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 260 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1954年政府によって創立された公立の中等高等学校(6年制、共学)。生徒数約4000名の大規模校。年間予算は50万米ドル。現在、初代JICAボランティアが活動している。またKOICA(韓国)ボランティア1名の受入を行っており、体育の指導にあたっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information and Communication Technology)教育への関心は高く、中等高等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、1クラスの生徒数が多く、またパソコンの台数も不足しているため、十分な理解を得るためには質の高い授業が必要である。このような現状を受け、同校ではコンピューター室を増設中、2014年中に約90台のパソコンを設置予定であるが、台数および授業数の増加に伴い、実習指導を行える教員数が不十分となる。このような状況を受け、同僚教師と共に実習授業を担当し、機器を管理することを期待され、本要請がなされた。現在初代ボランティアが活動中、主に実習授業を担当し、また同僚教師とのチームティーチングを行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法等の指導)を担当する(5~10コマ/週、1コマ40分) 2.同僚教師の実習授業を協働で担当し、生徒からの質問対応などのサポートする。 3.同僚教師と協働し、コンピュータのメンテナンスや修理を行う。 4.日本文化紹介や、得意分野に応じた課外活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー4台(acer VERITON M460, WIN7, NComputing vSpace)、シンクライアント40台(WIN7, MSOffice2007)、プロジェクター1台、ネット環境なし

4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数160名、うちコンピューター科担当6名 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒 生徒:日本の中学・高等学校相当	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 () () 理由:) 理由:)	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					27 / 2
					27 / 3
				年 月	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) イガンガ セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イガンガ県イガンガ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガタウンから5kmほどの公立全寮制女子中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1952年にキリスト教会によって創立、生徒数約1350名。目の不自由な生徒約20名(男性含む)も受け入れている。年間予算は950,000米ドル。現在、初代青年海外協力隊員が同僚教員とのチームティーチングを通し、コンピューター実習指導を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模中等学校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが不十分であるため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師と共にコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年~高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネットやその他基本ソフトの操作指導や紹介)を担当する(週10~20コマ、1コマ40分)。 ②同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 ③日本文化紹介やスポーツなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室2室(各PC40台(OS:Windows7,XP, Server, MS Office 2007)、インターネット接続環境有)
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名(うちPC教師3名) 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高等学校相当	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は学校敷地内を予定。メインロードから学校までは約2キロ、公共交通機関がないため徒歩での移動となる。
------	---



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ウガンダ	職種 (コード G151) PCインストラクター	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) マサバセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 シロンコ県ブダディリ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 270 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1953年に政府によって創立された公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約1,200名(うち寮生800名)。年間予算は550,000米ドル。これまでに米国ピースコーボランティアを受け入れた実績がある。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクトに積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模中等学校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが不十分であるため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、同僚教師と共にコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年～高校3年相当の生徒に対し、コンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネットやその他基本ソフトの操作指導や紹介)を担当する(週10～20コマ、1コマ40分) ②同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 ③日本文化紹介やスポーツなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ40台(OS:Windows 7、MS Office 2007)、インターネット接続環境あり)					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うちPC教師3名) 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (英語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は () ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴() ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪く、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居は配属先敷地内、トイレは屋外設置。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号(JL 545 - 14- B - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウガンダ	PCインストラクター			27 / 1	27 / 2
				日系/短期	
				年 月 から	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2)配属先名 (日本語) セント・ジョセフ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ワキソ県エンテベ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 南 方向 21 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1911年にキリスト教会によって創立。中学校卒業レベルの生徒を対象とした専門コース(1、2年準学士習得)の5学科(自動車整備、電気、木工、建築、配管設備)を開設しており、生徒数約700名。 年間予算は日本円で約2千8百万円。同校では2013年1月現在初代長期ボランティアが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国政府は雇用機会の拡大と産業界の需要に見合う人材の育成を目的とした「ビジネス・技術・職業教育・訓練(BTVET)10カ年戦略」を策定、職業訓練の拡充に取り組んでいる。中でもICT(Information Communication Technology)は、職業訓練校のみならず中等学校においても必修科目になるなど、最も需要が高い分野の一つである。しかし一方で、この需要の急激な増加に対し、ICT担当教員の数、質共に追い付かず、その確保が課題となっている。 同校においても、同分野の経験者が不足しており、スキルのアップデート(基本ソフトウェアの操作方法やウィルス対策、故障診断など)が求められているために本要請が挙げられた。 前任は、一般教養課程のコンピュータの授業とコンピュータ室環境改善に係る取り組みを行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.一般教養のコンピュータの授業(全コースの生徒対象)で、主に実習(基本的なPC操作、ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーションソフト、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ18台、ノートPC5台(全台OSはWinXP・マイクロソフトオフィス2003) プロジェクタ、プリンタ各1台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・指導員合計:50名 ・PCラボ指導員:3名(35~46歳、専門学校卒程度) 生徒:中学校卒業以上、主に20代
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (情報学) 理由: 同僚と同等以上のレベル ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 応用力が求められている 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 551 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
ザンビア	PCインストラクター			○ 1 年	27 / 1	日系/短期
				○ ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省	
	2) 配属先名 (日本語) チョマ職業訓練校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部州チョマ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 南 方向 280 Km 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1970年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、エンジニアリング、コンストラクション、ビジネス・コースの3つに分かれ、それぞれに自動車、木工、コンピュータ科等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約300名で、当国職業訓練機関の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは官公庁・民間企業におけるPCの普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、PCスキルを身につけている人は多くない。同校では、PC操作を専門に学ぶコンピュータ科(男子4名、女子2名)の他に全学生がそれぞれのカリキュラムの中でコンピュータの基礎を学んでいるが、講師の知識および人数とも十分ではないため、ボランティアの要請があった。ボランティアには、他コースの学生に対するコンピュータの授業および同僚講師に対するPCスキル向上の指導が求められている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対するPC操作(ワード、エクセル、パワーポイント等)の指導(42コマ/週を同僚講師とともに担当) ※1コマ45分 ・コンピュータ科の学生に対するPC操作の基礎～応用(LAN構築、HP作成、トラブルシューティング等)の指導(10コマ/週) ・同僚講師に対するPCスキル向上の指導 ・コンピュータ教室の管理・運営	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC6台(Windows7)、モニター/キーボード40台(シンクライアント)、MS-Office2010、プリンター、プロジェクター	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・同僚講師 30代/男性/指導経験8年 ・同僚講師 40代/男性/指導経験10年	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: _____ ・学歴 () () 理由: _____ ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由: _____	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 14- B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
ザンビア	PCインストラクター			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ビジネス産業専門学校 (ZIBSIP)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州キトエ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 360 Km 主要都市(キトエ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年に設立された国立のビジネス系職業訓練機関で、全日制(550名)・夜間(270名)・在宅(400名)のコースがあり、会計・秘書・マーケティング・コンピュータ等を学ぶことができる。国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われており、当国職業訓練機関の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは官公庁・民間企業におけるPCの普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、PCスキルを身につけている人は多くない。同機関では、PC操作を専門的に学ぶコンピュータ・コースの学生以外にも、他コースの学生がそれぞれのカリキュラムの中でコンピュータの基礎を学んでいるが、講師の知識および人数とも十分ではないため、ボランティアの要請があった。ボランティアには、PC操作を学んでいる全学生に対する講義および同僚講師に対するPCスキル(e-learning運営のためのサーバー管理等)向上の指導が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・全日制の学生(コンピュータ・コース以外)に対するPC操作(ワード、エクセル、パワーポイント等)の指導(25h/週) ・コンピュータ・コースの学生(50名)に対するPC操作の基礎～応用(ネットワーク構築、トラブルシューティング等)の指導 ・同僚講師に対するPCスキル向上の指導 ・コンピュータ教室の管理・運営				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windows7 × 10台(MS-Office2010)、WindowsXP × 30台(MS-Office2007)、プリンター、プロジェクター				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・同僚講師 50代/男性/指導経験25年 ・同僚講師 20代/男性/指導経験6年			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:配属先からの要望 ・経験(実務経験)(3年以上)理由:実務指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ジンバブエ	PCインストラクター			● 2 年	27 / 1	年 月 から
				○ 1 年	27 / 2	
		○ ヶ月	27 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省 2) 配属先名 (日本語) リオティント農業大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジョンベ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立の農業大学。農場経営者を育成するための教育機関。18歳から40歳くらいまでの幅広い層の学生が在籍している。正規の学生は200名弱。一般公開講座も開講しており、現役農家の40～60代の高齢の受講生もいる。講師は18名、うち女性2名。一般的な農業実習や畜産コースと並行して農業経営コースがあり、本件のICTコースはこれに含まれる。これまでにJICAの援助実績はない。外国からの援助も受けていない。年間予算22万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業経営者を育成するための教育機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。農業経営学コースでのICT講義の導入は近年のことであり、各校とも体制づくりの段階である。ICT分野での指導者はジンバブエ国内では不足気味であり、配属先でも講師が不足していることから要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作とソフトウェア(Office2003,2007)操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言					
要請条件等	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 WinXP、Win7デスクトップ19台、MS office2007、2003 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性4名 修士1名、大卒1名 20～40代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(高等専門学校卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴(実務経験) (2年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
特記事項	気候(温帯夏雨気候) 気温(0～30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	27 / 1
ジンバブエ	PCインストラクター			1年	27 / 2
			ヶ月	27 / 3	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省
	2) 配属先名 (日本語) クシンガピケレラ農業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マロンデラ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南西 方向 75 Km 主要都市(マロンデラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、農業実践者を育成する公立の職業訓練校。理論と実技の両面から、人材育成をおこなっている。年間予算120万米ドル。正規の訓練生だけでなく、現役の農民向けの公開講座も実施している。同校の講師は16名。うち3名がICT課の講師である。同校は学位の習得を目指すのではなく、実践的に技術を身につけ、農業における即戦力の育成を目的としている。訓練生は25～55歳と幅広い。正規コースは2年制で1学年は60名程度。外国からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 産業人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業従事者を育成するための職業訓練機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ICT部に所属し、講師として活動する。 ①訓練生に対して、理論と実技の両面でICTの指導をする。 ②授業や試験を通じて、訓練生の評価をおこなう。 ③一般農民向け短期公開講座の企画と実施。 ④定期的なカリキュラムの見直し。 ⑤WEBやEメールなどの初歩的な内容からMS・officeの活用につき指導。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 WinXPデスクトップ11台、Win7デスクトップ9台。MS office2007、2003

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性 2名、女性 1名、20代 大卒 経験年数5年	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 7 日

要請番号 (JL 569 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
カメルーン	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				年 月	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンバム・イヌブ県事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州 ンバム・イヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 125 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、県内に68ある公立、私立の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校を管轄している中等教育省の県事務所である。県内の総生徒数は約2万人。中高一貫学校では、全生徒が週平均2時間程度の情報処理教育を受けている。2010年1月から初代JVがバフィア市内の中高一貫の商工業技術学校等で活動した。2代目となる本ポストの前任者はンバム・イヌブ県内のオンベサ市で活動中。県事務所職員数11名、配属先の年間予算は約75万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中等教育省は近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいるが、活動予定先各校には2,000~3,000名超の生徒が在籍する中、担当教師の数や知識・経験は必ずしも十分ではない。2012-2013年度から、情報処理が全ての中等教育卒業資格試験に導入されることになったことを受けて、情報処理教育が一層重要視されることになり、担当教師の人材育成や教師の技術力向上が望まれている。特にカメルーンは電圧の急変動や落雷が多く、PC関連機器の故障が多いため修理や関連する指導も求められている。 前任者は地元教員と協力してオンベサ市内の複数の高校等で基本的なPC知識・アプリケーション操作等の授業補佐を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の県事務所長の指示の下、活動先の校長や教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育補助教師として、生徒に基本PC操作やWORD・EXCELなどの指導を行う。 ②PC教室の環境整備(PC修理、ウイルス対策・駆除)を必要に応じて自ら行い、教師が実践できるよう支援する。 ③県事務所と協力し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、技術向上のためのセミナーを開催する。 ④PC関連機器の修理・メンテナンス等ができればより良い。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業で使うPCのOSはWindowsであるが、バージョンはPCの納品時によって異なる。台数・故障の有無、インターネット接続環境・サーバーの有無は学校により幅がある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 県事務所職員: 14名 各中学・高校の学校長、情報処理教育担当教師他

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 配属先からの要望 ・経験 () () 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 7 日

要請番号(JL 569 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
カメルーン	PCインストラクター				27 / 2
				27 / 3	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サナガ・マリタイム県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 沿岸州サナガ・マリタイム県エデア市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 西 方向 180 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、県内に60ある公立、私立の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校を管轄している中等教育省の県事務所である。中高一貫学校では、全生徒が週平均2時間程度の情報処理教育を受けている。2006年11月からPCインストラクターボランティアが2代(4年間)配属され、エデア市内にある中高一貫の商工業技術学校で活動し、しばらく中断した後に25年度2次隊で派遣再開、現在に至っている。配属先の年間予算は約80万円。県事務所は不定期にフランスの技術高校等から中古パソコンの寄贈などを受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中等教育省は近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいるが、活動予定先各校には2,000~3,000名超の生徒が在籍する中、担当教師の数や知識・経験は必ずしも十分ではない。2012-2013年度から、情報処理が全ての中等教育卒業資格試験に導入されることになったことを受けて、情報処理教育が一層重要視されることになり、担当教師の人材育成や教師の技術力向上が望まれている。特にカメルーンは電圧の急変動や落雷が多く、PC関連機器の故障が多いため修理や関連する指導も求められている。前任者は中高一貫校2校を活動先として、一般教員に対するPCTレーニングを主な活動としており、同時に、2014-2015年から生徒に対する授業を担えるよう準備中である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の県事務所長の指示の下、活動先の校長や教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育補助教師として、生徒に基本PC操作やWORD・EXCELなどの指導を行う。 ②PC教室の環境整備(PC修理、ウイルス対策・駆除)を必要に応じて自ら行い、教師が実践できるよう支援する。 ③県事務所と協力し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、技術向上のためのセミナーを開催する。 ④PC関連機器の修理・メンテナンス等ができればより良い。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業で使うPCのOSはWindowsであるが、バージョンはPCの納品時によって異なる。台数・故障の有無、インターネット接続環境・サーバーの有無は学校により幅がある。				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性40代 県事務所職員:16名 中高一貫商工業技術学校長:男性・50代、中高一貫普通学校長:男性・50代 情報処理教育担当教師:各校2~3名			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(専門学校卒)()理由:配属先からの要望 ・経験()()理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成.26年 8 月 4 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	JOCV/SV	
モザンビーク	PCインストラクター			2 年	27 / 1	年 月 から
				1 年	27 / 2	
ヶ月	27 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) キリマネ初等教員養成学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザンベジア州キリマネ JICA事務所の所在地(マプト)から 南東 方向 1600 Km 主要都市(キリマネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 キリマネ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。一方、同校は、2014年から学校管理者の養成と能力強化を行う研修コースが実施される予定である。

要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員数の増加を推し進め、教員不足の解消を進めた。しかし、その一方で、現在は、教育現場における教員の指導力などの質の向上が課題となっている。キリマネ初等教員養成学校には、2013年度488人の学生が在籍していたが、2014年度は初等教員養成コースに250名、学校管理者コースに150名を受け入れる事になっている。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学内のPC管理を期待し、本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Word, Excel, PowerPoint, メール、インターネットなどの基本的な使い方の授業実施を支援する。 2. 学校内のPCのメンテナンスを実施する。 3. PCを利用した成績処理、生徒情報のデータ管理、各種書類作成を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(WindowsXPポルトガル語版) 16台 ,レーザープリンタ等

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 45歳 教頭:男性 40歳、女性 40歳 全教員数:48名 PC教員:2名 学生数:約250名	5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
---	--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 学生に指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(JL 630 - 14 - B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	PCインストラクター		27 / 1	27 / 2	27 / 3	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ナマアシャ初等教員養成学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マプト州ナマアシャ JICA事務所の所在地(マプト)から 西 方向 80 Km 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ナマアシャ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員養成数の増加を推し進め、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消されつつある一方で、現在は、教育現場における教員の指導力など質の向上が課題となっている。ナマアシャ初等教員養成学校には、約260人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学校内のPC管理向上を期待し、本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の在校生に対して、PCクラスの授業(PCの基本的な使い方、MicroSoftOfficeの使い方など)を担当する。 2. 校内全体のLAN設計と構築支援を行う。 3. 同校職員に対するPC操作に関する支援を行う。 4. 近隣校に対して、PC技術支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(45台)、プリンタ(2台)、スキャナ、Webカンファレンスシステム、

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:(40代 男性) 教員数:29名 IT担当教員:1名 学生数:約260名	5) 活動使用言語 (ポルトガル語)
		6) 生活使用言語 (ポルトガル語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴(実務経験)(2年以上)理由:学生に指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モザンビーク	PCインストラクター			2 年	27 / 1	年 月 から
				1 年	27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) シャイシャイ初等教員養成学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ガザ州シャイシャイ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 200 Km 主要都市(シャイシャイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 シャイシャイ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。現在、青年海外協力隊員が派遣され、PCクラスの担当、PC室の管理運営の支援を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員養成数の増加を推し進め、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消されつつある一方で、現在は、教育現場における教員の指導力など質の向上が課題となっている。シャイシャイ初等教員養成学校には、約400人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学校内のPC管理向上を期待し、本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の在校生に対して、PCクラスの授業(PCの基本的な使い方、MicroSoftOfficeの使い方など)を担当する。 2. 同校職員に対するPC操作、トラブルシューティング等の支援を行う。 3. 同校にあるPC室の管理運営の支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(20台;WindowsXP Office2003 アンチウイルスソフトはAvira)、プロジェクター					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 同僚教員:1名 男性 40歳、教員歴13年 教員:約40名 平均年齢35歳、教員資格保持者多数 学生数:400名程(PCに初めて触る程度のレベル)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語)		
				6) 生活使用言語 (ポルトガル語)		
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 学生に指導を行うため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特 記 事 項	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(JL 763 - 14- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ウズベ キスタン	PCインストラクター					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) タシケント251番学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はタシケント市西部の旧市街に位置する男女共学の小中一貫校で、教師数は35名、1~9年生までの生徒約600名が学ぶ中規模校。1クラスは20~25人、各学年2~3クラスで、ほとんどの生徒は近隣エリアから通っている。卒業生の多くは、リツェと呼ばれる大学進学のための準備高校や、カレッジと呼ばれる職業専門高校に進学する。現在は2代目のJVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2代目の配属となるJVが、5~9年生の生徒を対象に、コンピュータの初歩から、ワード、エクセル、パワーポイント等の基本ソフトの操作方法、教育用プログラミング言語(Pascal)を教えている。さらに、課外活動としてコンピュータクラブを立ち上げ、ビデオ撮影・編集方法や、ウェブ制作などのパソコン技術の解説などを行っている。しかし、コンピュータ担当の同僚が1名しかおらず、他の教科を兼務していることもあり、約600名の生徒に対してきめ細かな指導が行いにくい状況にある。そのため、とくに実技面において、同僚の授業をサポートする人材が求められている。また、異文化交流を推進するため、課外クラブで簡単な日本語を教えたり、日本紹介イベントなどの企画・実施も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. パソコン授業の支援として、主にパソコンの操作法など実技面での指導を行う。言葉に慣れてきたら、単独での授業実施もあり得る。 2. 課外活動として前任者が運営してきたコンピュータクラブと日本語クラブの活動を継続運営する。 3. 学内で実施される日本文化紹介イベントの企画・実施を手掛ける(近隣校や地域でも開催もあり得る)。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室:生徒用PC14台(ウィンドウズ7、オフィス2003、インターネット使用不可)、教員用PC1台(ウィンドウズ7、オフィス2003、インターネット接続可)、プロジェクター1台
4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ担当教員(女性1名、30代) 対象生徒(男女11~15歳)	5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚と同等レベルが求められる ・経験()()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (JL 763 - 14 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	PCインストラクター			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
		27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ヌクス市31番学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラカルパキスタン自治共和国ヌクス市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 1200 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カラカルパキスタン共和国(自治区)の首都ヌクス市にある小中一貫校。1986年設立で、生徒数約900名、教師数約100名。地域の中核校の一つとして、英語学習やPC教育に力を入れている。JICA以外からの援助実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校はPC教室2部屋を有し、それぞれPC数台ずつを設置。情報科担当教師が5~9年生を対象に授業を行っている。担当教師はワード、エクセルの基本操作はできるが、理論的な授業が中心で実際の操作に関わる授業スキルは不十分であることから、初代JVが実践面での授業支援を中心に活動してきた。後任は初代JVの活動を引き継ぐとともに、初歩的な日本語の指導や日本文化紹介への取り組みも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら、情報科の授業(5~9年生が対象)におけるワード、エクセル、パワーポイント等の基本操作を指導。 ②前任が立ち上げた日本語教室(課外クラブ)の継続運営。 ③日本文化紹介イベントの企画・実施(周辺校での実施要望にも対応)。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC実習室2部屋、PCは生徒用6台、教員用1台(いずれもOS=XP、CPU=Pentium4、ワード・エクセル等の基本ソフトは2003バージョン) 教員用PCのみインターネット接続されている。				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 情報科担当教師2名(ともに男性、40代)			5) 活動使用言語 (ウズベク語)	
				6) 生活使用言語 (ウズベク語)	
			7) 選考指定言語 英語 (ハル: D) 又は (ハル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(JL 763 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
ウズベ キスタン	PCインストラクター			○ 1 年	27 / 1	日系/短期
				○ ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) タシケント225番学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都タシケント市西部のミルソ・ウルベック地区にある小中一貫校。同地区内では3番目に大きな学校で、全校生徒は約900名。そのうちIT教科を学んでいるのは5年生から9年生の約500名。教師数は52名で、そのうちIT担当教師は2名おり、1名はウズベク語、1名はロシア語で教えている。過去に外国から援助を受けたことはない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では5年生から9年生に対してIT教育の授業を実施しており、ペイント、ワード、エクセルに始まり、9年生の終わりには簡単なプログラミング(Pascal)やHTMLを指導している。しかし、同国の知識中心の授業形式のため、PCの実践に関する指導力が不足しており、特にPCの演習授業の支援が必要とされている。また、2012年から大統領令により全国的に外国語教育に力を入れて取り組むことが決定されたため、同校でも生徒の外国への興味を引き出すことを目的に、日本文化紹介等の活動が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚教師と協力しながら、5年生から9年生のIT授業でPCの演習指導を実施する。 ② 同僚教師に対し、初歩的なPascalプログラミングやHTMLの指導法について指導・助言する。 ③ 生徒の日本への関心を高めるために日本文化紹介や、日本に関するイベント等を企画・実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC9台(WindowsXP / LAN接続)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:IT担当教師2名(他教科と兼任、Officeソフトの指導は可能) 活動対象者:5年生から9年生までの約500名の生徒

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 045 - 14 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モンゴル	音楽			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) ゴビアルタイ県第1学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ゴビアルタイ県アルタイ JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 西 方向 1000 Km 主要都市(アルタイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ゴビアルタイ県の県庁所在地にある12年生の小・中・高一貫校。1940年設立。2部制。生徒1,900名程度、内小学生770名程度、中学生570名程度。教師86名。県圏の教育改革のモデル校として、地方の学校の教師に対する指導等も実施している。同校教師2名は日本の教育現場の視察経験あり。米国ピースコー(英語教師等)の受入実績あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本の教育現場を視察した教師が、音楽を通じて子供たちの成長を伸ばす日本の教育方針に感銘を受け、情操教育の重要性を認識し、学校としても強化していきたいと考えている。しかし音楽専門の人材は首都や外国へ流失してしまい、地方の教育現場では人材が不足している。日本の教育システムや指導法の良い部分を取り入れ、更なる教育の質の向上をめざし、創造力を高めるような指導法の実践が求められ、今回JVが要請された。また現地では楽器が不足しており、現地に ある物品で楽器を作るなど、創意工夫が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 授業の一部を担当し、6~9年生(中学生相応)に直接指導する。 ② 同僚教師に対し、日本の音楽授業や指導法を紹介する。 ③ 音響設備の活用法を教える等、音楽行事を活性化する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、電子ピアノ(Casio)、音響設備(YAMAHA、中国製)、クラリネット				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 教育マネージャー(2名、女性、40代) 音楽教師(女性、40代、音楽指導経験12年) 指導対象 6~9年生(中学生相応) 570名程度			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 実践的な指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	住居は物件不足のため選択肢は限られており、住環境は厳しい。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(JL 066 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
			27 / 3			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マハベリ教員養成大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キャンディ県ボルゴッラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 115 Km 主要都市(キャンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に17ある3年制の教員養成大学の一つで、英語、シンハラ語、タミル語、西洋音楽の教員を養成している。西洋音楽は本校で唯一学ぶことができる科目である。1、2年次は全寮制で音楽理論、音楽実技などの専門科目と共に教職科目を学び、3年次で中学・高校で実習を行う。西洋音楽科には非常勤講師が2名勤務しており、専攻している学生は1学年10名前後である。過去に世界銀行、日本政府より楽器の支援を受けている。教職員数は約40名、その他の職員は約60名。同大学の予算は非公開である。

要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカにおける公教育での西洋音楽は理論偏重で実技レベルが低い。配属先では2002年から西洋音楽教員を養成しているおり、理論は現地教員が担当し、実技指導はボランティアが実施してきた。学生が卒業後に学校現場で実践的な音楽指導を実施できるよう、引き続き後任ボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①赴任当初は同僚の授業を参観し、西洋音楽科のカリキュラム、任国の教育システムの理解に努める。 ②実技の授業(1年生週6時間、2年生週4時間)を担当し、声楽、楽器、ソルフィージュ、鑑賞の指導を行う。 ③教育実習先を訪問し学生に助言する。 ④夜間、土曜にはピアノと歌唱の個人指導を行う。 ⑤西洋音楽科以外の学生を対象とした音楽の課外活動を担当する。 ⑥必要に応じて配属先や実習先での音楽イベント(コンサート、合唱、ブラスバンド)の指導を実施する。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アップライトピアノ3台、グラビノーバ、メトロノーム、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、ギター、バイオリン、チェロ、木琴、カスタネット、トライアングル、鈴、タンバリン、ウッドブロック等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 西洋音楽講師2名(女性60代、男性40代、指導経験15年以上) 活動対象者: 学生約30名、ほぼ女性

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (シンハラ語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(教員 (音楽)) 又は ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 (女性) 理由: 生徒への個人レッスンがあるため	
	・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の学歴と合わせるため ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 活動に必要な理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~33 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	大学内の教員宿舎(占有・戸建て)に滞在する。
------	------------------------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 066 - 14 - B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
スリランカ	音楽			<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2 27 / 3 /
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) 情操教育局西洋音楽課(コロンボ)					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省内の一部局。西洋音楽教育にかかる方針策定、教員研修、楽器の配布等を行っている。年間予算は700万円。配属先を通じてこれまでに、全国青年オーケストラに対しては1999年から2代に渡ってボランティアが派遣され、2013年3月にはNGOが支援するクルネーガラの小学生の音楽指導および青年オーケストラと学校吹奏楽団員指導のために短期ボランティア2名が約1ヶ月間派遣された。加えて短期JV1名が、2014年1月より短期JV(音楽)が同オーケストラの打楽器指導を、2014年7月より長期SV(音楽)がコロンボの学校での音楽指導を実施中である。					
1) 要請理由・背景 スリランカの情操教育においては伝統音楽教育が主流であり、西洋音楽はいまだ一般的ではない。これまでJICAは公教育における西洋音楽教育向上のために、教員養成大学を中心に20名弱の音楽隊員を派遣してきた。全国青年オーケストラは昨年20周年を迎えたが、本年より地方支部を結成するに至り、西洋音楽普及が少しずつではあるが実を結んできた。西洋音楽の授業の補佐、教諭への指導、青年オーケストラ団員への指導を通して西洋音楽の実技向上に協力するためにボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①全国青年オーケストラ団員の弦楽器の演奏技術指導を行う。(土曜午後) ②中学校、高等学校を巡回し、西洋音楽の授業の実技を補佐する。教員に指導法を指導する。(平日午前) ③弦楽器の初心者を対象に個人指導を行う。(平日午後) ④配属先が開催する教員向けワークショップでレコーダー、キーボード、合唱などの指導を行う。(不定期) ⑤楽器の基本的な維持管理技術を指導する。 ※④のキーボード指導に関してはボランティアが鍵盤楽器の演奏が可能な場合のみ希望。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 青年オーケストラには日本政府が寄贈したオーケストラ楽器一式が揃っている。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省職員(女性、40代) 中学校・高等学校の西洋音楽の教員(主に女性、20~50代、指導歴および実技レベルは様々) 全国青年オーケストラ団員(合計男女約60名、6~25歳、弦楽器はバイオリン30名、ピオラ1名、チェロ4名、ダブルベース1名実技レベルは様々)				5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 ・ 弦楽器の演奏経験3年以上 理由: 経験に基づいた指導が必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(JL 212 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベリーズ	音楽		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> 27 / 3	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) トレド・コミュニティ実業高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 トレド郡プンタゴルダ JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 南 方向 170 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はベリーズ南部の中心都市プンタゴルダに位置する、日本の中学校1年から高校1年に相当する生徒が通う実業学校で、生徒数は約900名、教師数約50名である。教師の給与の70%は政府が支出しているが、残りの30%及び学校運営費はコミュニティが負担している。年間予算は1億円ほどで、これまで外国からの直接的な資金援助などは受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は職業訓練、科学、ビジネス、一般教養学科に加え、2009年8月に芸術学科を新設した。美術、音楽が指導科目であるが、音楽の専門教育を受けた教師は不在で、他教科の教師が指導を兼務していた。このため、指導計画を作成し、教師、生徒への指導ができる人材が必要なところから、ボランティアの要請となった。これまでの隊員は生徒への直接授業を担当してきた。引き続き、生徒への直接授業を担当するとともに、現地人教員への音楽授業の紹介・教え方の指導を行っていく必要があることから、後任の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 芸術学科の音楽教師として、以下の活動が期待されている。 1)音楽教育の指導計画を作成し、カリキュラムの整備、教材の蓄積を行う。 2)生徒に対する音楽指導。40分授業を週に1回×約15クラス。 3)ベリーズ人教師に対する、音楽授業の紹介・教え方の指導。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校のコンピュータ、プリンタ、マルチメディアプロジェクタ、コピー機、音楽キーボード、リコーダー。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象は1年生、2年生の生徒。約240名(13~15才) 音楽指導を担当する教師は3名は他の科目も指導し、音楽専門の教育は受けていない。			5) 活動使用言語 (英語)	
			6) 生活使用言語 (英語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (教員 (音楽)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 学校にて活動を行うため ・ 経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (JL 227 - 14 - B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				27 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 総務省				
	2) 配属先名 (日本語) プロアルテ協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市) から 北 方向 0 Km 主要都市 (サンサルバドル市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1960年に楽団活動を通じた青少年の健全な育成を目指して創設されたNGOである。エルサルバドル青少年交響楽団(17~25歳、約100名)、エスペランサ・アステカ交響楽団(6~17歳、約120名)の運営、指導を行なっている。団員のほとんどは貧困~低中間層の子供たちであり、楽器は寄贈や寄付により集められメンバーに貸与し、団員の負担は通学のための交通費のみである。これまでは首都を中心に演奏活動を行っていたが、楽器搬送用トラックが寄贈され、国内各都市でも開催できるようになった。年間予算は約40万米ドル、当国文化庁補助金、メキシコのアステカ財団はじめ米国の宗教団体などの支援を得ている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では打楽器、弦楽器、金管・木管楽器からなる交響楽団を運営しており、アステカ交響楽団は合唱も行なっている。2013年7月には青少年交響楽団の約30名がイタリアWilliam Walton 財団主催の青少年オーケストラフェスティバルに初参加した。2013年から2か年の計画で楽団メンバーの音楽性の向上とプロ(就業)への可能性開拓を行いたいとしており、特にバイオリン指導について協力を得たいとしてボランティアが要請された。弦楽器の講師4名(バイオリン3名、ピオラ1名、チェロ1名、コントラバス1名)により約30名のメンバーに指導が行われている。(楽器の貸与は協会内のみでの使用である。各楽器は各メンバーに振り分けられており、常に同じものを使用し、手入れもきちんと行われている。)				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.弦楽部門の練習計画に沿ってバイオリンの個人およびグループへの指導を行う。 2.コンサート及びそのリハーサルに立会い、メンバーへの助言を行う。 3.公立及び私立の小中学校への巡回に協力し、子どもたちの楽器(ボランティアはバイオリン及び他弦楽器について)や音楽への興味や関心を高める活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、各弦楽器、楽譜				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務局長:女性、50歳代 ・音楽監督:男性、38歳、勤務年数9年 ・各楽器講師:19名、ほとんどがエルサルバドル国立交響楽団のメンバー ・総務スタッフ15名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高卒) (音楽) 理由: 理論の指導が必要 ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: メンバーへの指導が必要 ・ オークストラでの演奏経験 理由: メンバーへの指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は原則としてホームステイとなる。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号(JL 318 - 14- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	音楽			27 / 1	年 月 から	
				27 / 2		
		27 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2) 配属先名 (日本語) エイナ財団(子どもと青少年のための教育財団) <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ピチンチャ県キト市プスキ JICA事務所の所在地(キト市)から 北 方向 18 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 軽度知的障害・ダウン症の青少年の発達を支援するため、初等教育及び職業訓練(事務、工芸、服飾)を実施するNGOである。1980年に9名の障害児の保護者によって設立され、その後教育省及び民間基金の支援を受け順調に発展してきた。授業は教育省の指導要領・カリキュラムを適用し、また教育省からの巡回指導を受けている。発達レベルにより初等教育5クラス、職業訓練コース3クラス(1クラス10名前後)にクラス編成されており、現在6~30歳の児童・生徒78名が在籍している。教職員12名、心理士1名(校長)、言語聴覚士1名。本要請前任となる短期JV(短期JV2代目)が2014年11月まで活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は以前より障害を持つ子どもたちの発達を促進し、情操を育む音楽療法を教育の現場に取り入れたいと希望している。初代、現在派遣中の短期JVによって、教員及び子どもたちへの音楽指導、個別の音楽療法が実施されてきている。この活動により、子どもたちの情操面における豊かな発達が見られているほか、教員12名は全くの初心者レベルから、読譜ができるレベルまで向上している。しかし、未だ教員による音楽クラスの実施には至っていない。このような状況下、JVによる音楽授業・音楽療法の実践を通じた子どもたちの発達支援、及び全教員に対する基礎音楽、読譜、楽器演奏指導が求められている。配属先の音楽に対する理解とモチベーションは高く、また、特に音楽センスに優れた教員もいるため、長期JVによる継続的な指導により、教員が子どもたちに音楽指導を実施できるようになることが期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①全教員に対して、各自のレベルに適合した音楽指導を行う。 ②全クラスの子どもたちに対し音楽の授業を実施する。 ③対象とする子ども10名程度(配属先と協議のうえ決定)に対し個別に音楽療法を実施する。 ④教員が子どもたちに対して音楽クラスが実施できるよう支援する。 ⑤配属先の実施するイベント等で合唱や合奏などを企画・指導・実施する。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シンセサイザー(ヤマハ)1台、大太鼓1台、小太鼓3台、タンバリン4個、鉄琴2台、ソプラノリコーダー4本、その他カスタネット、トライアングル、すず、児童用鉄琴玩具、民族調楽器などがある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理事長(女性、50代) 校長(男性、40代) 同僚教員12名 男女 読譜がやっとなできる初心者レベル 児童・生徒 約80名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(教員 (音楽)) 又は(特別支援学校教諭または養護学校教諭)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴()理由: ・理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	小学校教諭免許でも障害児への音楽指導経験があれば可。
------	----------------------------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 475 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	音楽			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2 27 / 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省				
	2) 配属先名 (日本語) 音楽学院(ナブール支部)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナブール県ナブール市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 東 方向 60 Km 主要都市(ナブール市)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1996年に設立された文化省傘下の音楽学院で、青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6~25歳までの生徒を対象にアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋及びアラビア民族楽器)の指導を行っている。全国には同系列の音楽学院が全13校設置されている。同支部では、ピアノ、バイオリン、ギターなどの楽器演奏指導が行われている。現在の総生徒数は約140名。年間予算は約210万円。前任者は約3か月間、バイオリン科生徒に対し演奏指導を実施した。同要請と同内容の短期ボランティア(2014年12月末配属予定、任期6か月)の要請もあげられている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では初等教育から音楽教育の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(15時~20時程度)に、同学院のような地域の音楽学院に通っている(週1回程度)。同配属先では、通常2名のバイオリン教師が約40~60名程度の生徒に対しアラビア式の演奏技術を指導している。他方、生徒たちは西洋式バイオリン演奏技術にも高い関心を示しており、配属先も同技術指導を進めたいと考えているが、その指導を行える教師の確保が難しい状況にある。前任者は、約40名(8名/日×5日/週)の生徒に対して個人レッスンを中心とした活動をおこない、配属先及び生徒から高い評価を得た。ボランティアは、西洋式のバイオリン演奏技術の紹介や指導を行いながら、音楽教育をととした青少年の豊かな人間形成に寄与するべく活動に取り組む。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。 ①バイオリン科専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術指導。(レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30~60分間行われている。) ②楽器専攻に当たっていない1年目の生徒を対象とした、バイオリン演奏入門クラスの開講支援。 ③配属先が開催する音楽コンサートや発表会などに対する演奏指導やアドバイス。 ④学院における音楽教育レベル向上を目指した、他講師との協働や交流。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用バイオリンレッスン室、ピアノ、キーボード				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:男性、30代、クラリネット奏者でチュニスシンフォニーオーケストラにて活動中 ・全生徒:6歳~25歳程度約140名 ・バイオリン専攻生徒:約20名、技術レベルは、入門~中級レベル程度。 ・1年生(楽器専攻のない):約50名 ・バイオリン指導教師:男性2名(アラビア調律・弦に沿った奏法)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (音楽) 理由: 業務上必要 ・経歴 () () 理由: ・ 演奏経験15年以上 理由: 業務上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 475 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
チュニジア	音楽		<input type="radio"/> 27 / 2 <input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> /	年 月 日 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省
	2) 配属先名 (日本語) ダンス・音楽学院(モナスティール支部) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナスティール県モナスティール市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 160 Km 主要都市(モナスティール市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1986年に設立された音楽学院である。青少年の豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6～16歳までの生徒を対象に10年間のカリキュラムでアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、ギター、フルート、ウードなど。現在楽器指導教師も含め約25名のスタッフがおり、生徒数は計約500名。年間予算は省庁予算で約250万円。過去2名の音楽隊員(ピアノとバイオリンの長期JV)を派遣した。

要請概要	1) 要請理由・背景 当国では初等教育から音楽教育の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(15時～20時程度)に、同学院のような地域の音楽学院に通っている(週1回程度)。同配属先には、ピアノ専攻の生徒が約100名在籍しており、昨年度は上記ピアノ隊員を含む5名の教師がその指導にあっていた。同ピアノ隊員は、生徒の演奏技術の向上や、各教師による体系的な指導体制の構築を支援するべく、生徒への個人レッスンや、指導環境の整備、指導体制への提言等に取り組んできた。今後、それらの取り組み成果を定着、拡大させるために、引き続きボランティアによる協力が求められている。また現在、ヤマハとの協働のもと、初年度カリキュラム改善計画が配属先で検討されており、今後、その計画が実施される場合には、同計画の実施を支援する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。 ①ピアノ科専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術指導。(レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30～60分間行われている。) ②体系的なピアノ演奏指導体制の構築に向けた支援。 ③学内コンサートや発表会などの開催支援。 ④上記ヤマハとの協働における初年度カリキュラム改善計画の実施支援。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用ピアノレッスン室、レッスン用アップライトピアノ(ヤマハ製)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(バイオリン教師としての経験がある) ・全生徒:6歳～18歳程度約500名 ピアノ専攻の生徒:約100名。演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員6名、その他指導専門教師約30名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(音楽)理由:業務上必要 ・経験()理由: ・ 演奏経験15年以上 理由:業務上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 475 - 14 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	音楽			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 2 27 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ダンス・音楽学院(モナスティール支部)				○ NGO
	3) 任地 モナスティール県モナスティール市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 160 Km 主要都市(モナスティール市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1986年に設立された音楽学院である。青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6～16歳までの生徒を対象に10年間のカリキュラムでアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、ギター、フルート、ウッド、カヌーンなど。現在楽器指導講師も含め約25名のスタッフがあり、生徒数は計約500名。年間予算は省庁予算で約250万円。過去2名の音楽隊員(ピアノとバイオリンの長期JV)を派遣した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では初等教育から音楽教育の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(15時～20時程度)に、同学院のような地域の音楽学院に通っている(週1回程度)。同配属先には、バイオリン専攻の生徒が約80名在籍しており、昨年度は上記バイオリン隊員を含む3名の教師がその指導にあっていた。同バイオリン隊員は、生徒の演奏技術の向上に向けた個人レッスンや、発表会などの実施支援、また、同僚の指導技術向上に向け、同僚バイオリン講師にスキメソッドを紹介する等の活動に取り組んだ。今後、それらの取り組み成果の定着、拡大に向け、引き続きボランティアによる協力が求められている。また現在、ヤマハとの協働のもと、初年度カリキュラム改善計画が配属先で検討されており、今後その計画が実施される場合には、同計画の実施を支援する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。 ①バイオリン科専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術指導。(レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30～60分間行われている。) ②同僚教師の指導技術向上に向けた、アドバイスや情報交換。 ③配属先が開催するコンサートや発表会などへの演奏指導やアドバイス。 ④上記ヤマハとの協働における初年度カリキュラム改善計画の実施支援。				
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用バイオリンレッスン室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(バイオリン教師としての経験がある) ・全生徒:6歳～18歳程度約500名 バイオリン専攻の生徒:約80名。演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員6名、その他指導専門教師約30名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(音楽)理由:業務上必要 ・経験()理由: ・ 演奏経験15年以上 理由:業務上必要			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5～45℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 475 - 14 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
チュニジア	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ダンス・音楽学院(マハディア支部)	<input type="radio"/> NGO			
	3) 任地 マハディア県マハディア市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南東 方向 240 Km 主要都市(マハディア市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6~22歳までの生徒を対象に10年間のカリキュラムでアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)及びバレエの指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、ギター、ウッド、カヌーンなど。現在楽器指導講師も含め約15名のスタッフがおり、生徒数は計約240名。年間予算は省庁予算で約200万円。過去、音楽隊員5名(ピアノJV4名、バイオリンJV1名)とバレエ隊員3名(JV)が派遣されている。				

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では初等教育から音楽教育の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(15時~20時程度)に、同学院のような地域の音楽学院に通っている(週1回程度)。同配属先には、バイオリン専攻の生徒が約70名在籍しており、昨年度は上記バイオリン隊員を含む4名の教師がその指導にあっていた。同バイオリン隊員は、生徒の演奏技術の向上に向けた個人レッスンや、発表会、演奏会などの実施支援、同僚の指導技術向上に向けた技術交流、また低学年用の楽器導入(小サイズのバイオリン)や楽譜共有等を通じた環境整備支援等の活動に取り組んだ。今後、それらの取組み成果の定着、拡大に向け、引き続きボランティアによる協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。 ①バイオリン科専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術指導。(レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30分間行われている。) ②同僚教師の指導技術向上に向けた、アドバイスや情報交換。 ③配属先が開催するコンサートや発表会などへの演奏指導やアドバイス。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用バイオリンレッスン室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(地元高校の音楽教師でもある) ・バイオリン専攻の生徒:約70名。演奏技術レベルは、入門~中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:バイオリン教師3名、その他指導専門教師9名	5) 活動使用言語 (フランス語)	6) 生活使用言語 (その他)	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (音楽) 理由:業務上必要 ・経歴 () () 理由: ・ 演奏経験15年以上 理由:業務上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (JL 475 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				27 / 3	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究・情報通信技術省				
	2) 配属先名 (日本語) スファックス音楽高等学院(ISM)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スファックス県スファックス市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 270 Km 主要都市(スファックス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1990年に設立された高等教育機関で、チュニジア第2の都市で工業都市であるスファックス市に位置する。学院には、音楽理論と音楽学を学ぶ3年間の学士課程と2年間の修士課程がある、いわゆる音楽大学である。楽器の専攻としては、ピアノ、バイオリン、リュートなどの一般西洋楽器とカヌーンなどのアラビア楽器がある。現在在籍の学生は約350名。外国からの援助はないが、外国人講師が数名在籍している。年間予算は、約1,500万円。配属先へJICAボランティア派遣は今回が初めてである。なお、同分野においては、現在、2校の音楽学院(コンセルバトワール)にて、バイオリンと音楽の協力隊員、計2名が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、音楽は初等教育から学校のカリキュラムに導入されているが、実際には多くの学校には楽器の設置がなく、理論のみが指導されている。そのため、楽器の演奏技術習得に興味がある子どもたちは、地域の音楽学院(コンセルバトワール)に各自通いながら、音楽理論の知識や演奏技術を習得している。その後、同配属先の様な音楽大学に進学し、高等教育として音楽を学び、音楽の指導者や演奏家になることを目指すものもいるが、実際には、まだ学生全体の演奏技術のレベルは未熟で、学院は技術力の高い講師を確保することに困難を抱えている。その様な状況下、今般、バイオリン演奏技術の指導を強化するためのボランティアの要請があげられた。なお、同国においては、西洋音楽も指導されているが、アラブ音楽の影響を強く受けている点が特徴的である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、以下の業務を行う。 ①バイオリン専攻の学生を対象に、個々の演奏テクニックやレベルに合わせた演奏の技術指導。 ②同僚職員や指導講師と適宜情報交換、意見交換を行いながら、学内の音楽教育レベル向上の支援。 ③学内のオーケストラの運営とその演奏、またコンサートなどのイベント開催に対する指導やアドバイス。				
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人レッスン用の教室。学生は各自バイオリンを所有している。バイオリンはアラビア音楽でも使用されていることから、国内には、中国製などのバイオリンが流通している。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:50代、男性1名 ・指導対象のバイオリン専攻の学生:18~25才程度、約50名、男女比は、1対1。 バイオリン演奏経験は、平均5~6年程度 ・バイオリン指導講師:5名、そのうち2名はルーマニア人講師 ・その他講師:約50名・中等教育校との兼任講師:11名 ・事務職員など:22名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 (大卒) (音楽) 理由: 業務上必要 ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 業務上必要 ・ バイオリン演奏経験 15年以上 理由: 業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(3~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(JL 475 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
チュニジア	音楽			○ 1 年	27 / 2
				○ ヶ月	27 / 3
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省
	2) 配属先名 (日本語) 音楽学院(ERM)スース支部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スース県スース市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 140 Km 主要都市(スース市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1976年に設立された音楽学院で、チュニジア第3の都市スースに位置する。青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6歳～25歳までの生徒を対象にアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、フルート、アラビアパーカッション、カヌーンなど。現在楽器指導講師も含め約20名のスタッフがおり、全生徒数は約200名。年間予算は省庁予算で約30万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めて。現在、同系列の学院に2名のバイオリンの隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、音楽は初等教育から学校のカリキュラムに導入されているが、実際には多くの学校には楽器の設置がなく、理論のみが指導されている。そのため、楽器の演奏技術習得に興味がある子どもたちは各自、地域の音楽学院(コンセルバトワール)に放課後の時間帯(15時～20時程度)に、週1度のペースで通っている。現在配属先には、バイオリン専攻の生徒が約50名在籍しているが、演奏技術力の高い講師を確保することは難しく、生徒の演奏技術力も十分なレベルには至っていない。今般、より高いバイオリン技術の指導を目指して、同要請が上げられた。ボランティアは同僚のバイオリン講師や生徒たちに演奏の指導を行いながら、音楽教育をとおした青少年の豊かな人間形成の育成に寄与するべく活動に取り組む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の業務を行う。 ①バイオリン専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術の指導。 (レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30分間行われている。) ②配属先が開催する音楽コンサートや発表会などに対する演奏指導やアドバイス。 ③音楽の指導をとおして、時間やルールを守る、物を大切にするとといった社会的なルールや道徳の教授。集中力や協調性、忍耐力を身につけさせるなど豊かな人間性の形成支援。 ④学院におけるバイオリン教育のレベル向上を目指した、他バイオリン講師との協働や交流。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、個人用レッスン室。バイオリンはアラビア音楽でも使用されていることから、国内には中国製のバイオリンなども流通している。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(ロシアにてピアノの調律を学んだ経験がある) ・全生徒:6歳～25歳程度約200名 バイオリン専攻生徒:約50名、演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員3名、その他指導専門講師約20名 外国人講師:ルーマニア、ブルガリア、ロシア出身の講師3名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(女性)理由:対象者や同僚に合わせて ・学歴(大卒)(音楽)理由:業務上必要 ・経験()理由: ・ バイオリン演奏経験15年以上 理由:業務上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	音楽			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) シバタ初等教員養成学校				○ NGO
	3) 任地 マニカ州シモイオ JICA事務所の所在地(マプト)から 北 方向 1135 Km 主要都市(シモイオ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 シバタ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、2007年に日本の無償資金協力で設立され、国内の初等教育学校に勤務する教員を養成している。初等教員養成校には、同国の教育課程10年を修了した学生が入学し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。現在、協力隊員が派遣され、音楽の授業を担当している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育(1学年～7学年)無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大が続いている。就学者の急増にともなう教員不足を補うべく、モザンビーク教育省は教員養成校の施設拡充による養成数の拡大を推し進めたため、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消された一方で、現在は、教育現場における教員の指導力不足など、質の向上が課題となっている。シバタ初等教員養成学校には、約360人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は青年海外協力隊員に対して、学生に対する効果的な音楽クラスの運営を期待し、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同校の在校生に対して音楽クラス(20から25時間/週)の授業を担当 2.音楽クラスの定期試験の実施支援 3.課外活動の音楽活動の指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子ピアノ(1台)、アルトリコーダー(複数個)、ギター(複数個)、木琴(1台)、ドラムセット、ボンゴ				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性(50代) 教員数:30名 音楽教師:モザンビーク人教師(2名)、キューバ人教師(1名) 学生:17から30歳前後の学生(約360名)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (ハ・ル: C) 又は (ハ・ル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国教員の資格要件であるため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 教員を目指す学生に指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 °C位)			電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
	通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)			水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(JL 763 - 14 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	日系/短期	
ウズベキスタン	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	年 月 日
					27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) フハラ市32番学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 フハラ州フハラ市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 600 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はフハラ市内に位置する小中一貫校。生徒数は約900名、教師数は約40名。礼儀や道徳を重んじ、広い視野を持った人材の育成を目指して情操教育に力を入れているのが特徴。数年前に日本の草の根無償援助によりミシンや大工道具等が供与された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、バランスのとれた義務教育を目指すため、音楽や体育といった情操教育の推進に取り組んでいる。しかし、音楽教師は1名しかおらず、教師が板書した内容を丸暗記するような授業が中心だったため、初代JVが音楽の楽しさを実践的に伝えることを目的に活動を展開してきた。後任隊員には、前任の活動を引き継ぎ、音楽授業の実施や日本文化の紹介等が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら音楽授業を実施(1~7年生が対象、各学年3クラス、週21時間程度)。 ②前任者が立ち上げた課外クラブ(歌や楽器の指導)の継続運営。 ③簡単な日本語の指導や日本文化紹介イベントの企画・実施。

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 音楽室、電子オルガン1台、民族楽器(ドゥタールなど)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:音楽担当教諭1名(男性、民族楽器のみ演奏可能)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(指導経験)(2年以上)理由:実際に授業を担当するため ・電子オルガンの演奏ができること 理由:授業で必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (JL 763 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウズベキスタン	音楽			1年	日系/短期
				ヶ月	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ウルゲンチ市3番学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホレズム州ウルゲンチ市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 1000 Km 主要都市(ウルゲンチ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はウルゲンチ市の中核校となる小中一貫校。生徒数は約2000名、教師数は約100名。生徒は9割以上がウズベク人であるが、ロシア語学校のため、授業はロシア語で行われている。1~4年生までの授業は午前と午後の2部制で運営されている。2012年から2年間、青少年活動JVが活動した。他国からの援助実績はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、情操教育の一環として体育の指導に力を入れているほか、国際交流の推進にも高い関心を示している。そのため、青少年活動JVが体育授業のサポートや課外クラブでのスポーツ指導、日本文化紹介のための課外クラブの運営に取り組んできた。体育の指導に関しては、同JVの活動により指導法改善のメドも立ってきたことから、新たに音楽を中心とした情操教育について支援要請があった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら、主に5~9年生を対象に、8クラス、それぞれ週1コマの音楽授業を実施(楽器の演奏を交えながら、音楽の楽しさを実感してもらう授業が求められる)。 ②放課後を利用して歌や踊り、楽器の指導を行う課外クラブの立ち上げと運営。 ③前任の活動を引き継いで、簡単な日本語の指導や日本文化紹介イベントの企画・実施。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ2台、民族楽器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 音楽教師1名(女性、40代) 活動対象: 主に5~9年生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 実際に授業を受け持つため ・ピアノ演奏ができること 理由: 授業に必要なため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(JL 212 - 14- B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	
ベリーズ	美術				27 / 2	年 月 から
					27 / 3	
				/		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) トレド・コミュニティ実業高等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 トレド郡プンタゴルダ JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 南 方向 170 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はベリーズ南部の中心都市プンタゴルダに位置する、日本の中学校1年から高校1年に相当する生徒が通う実業学校で、生徒数は約900名、教師数約50名である。教師の給与の70%は政府が支出しているが、残りの30%及び学校運営費はコミュニティが負担している。年間予算は1億円ほどで、これまで外国からの直接的な資金援助等は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は職業訓練、科学、ビジネス、一般教養学科に加え、2009年8月に芸術学科を新設した。美術、音楽が指導科目であるが、美術の専門教育を受けた教師は不在で、他教科の教師が指導を兼務していた。このため、指導計画を作成し、教師、生徒への指導ができる人材が必要なところから、ボランティアの要請となった。これまでの隊員は現地で入手可能な教材を利用し、生徒への直接授業を担当してきた。引き続き、生徒への直接授業を担当するとともに、現地人教員への美術授業の紹介・指導、カリブ地域共通中等教育認定試験(CXC)を美術で受験する生徒への対応のため後任の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 芸術学科の美術教師として、以下の活動が期待されている。 1)美術教育の指導計画の作成、及びカリキュラムの整備。 2)生徒に対する美術指導。40分授業を週に1回×約15クラス。 3)美術でCXCを受験する生徒への指導、そのためのカリキュラムの準備。 4)ベリーズ人教師に対する、美術授業の紹介・教え方の指導。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校のコンピュータ、プリンタ、マルチメディアプロジェクタ、コピー機の利用が可能。但し、美術専門の教具、教材はない。基本的な教材は生徒が準備することになっている。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象は1年生、2年生の生徒。約240名(13~15才) 美術指導を担当する教師は3名は他の科目も指導し、美術専門の教育は受けていない。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(教員 (美術)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 学校にて活動を行うため ・経歴() () 理由: ・理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 424 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 日 から
ヨルダン	美術		○ NGO			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 88 Km 主要都市(イルビッド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア11名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、美術の教科は専任教員数も不足しており、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員が配置されている学校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから美術ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する美術隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や、複数校の生徒の作品を集めた展覧会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教員のアシスタント教師として、美術の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2. 他の美術隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや展覧会を企画・実施する。 3. UNRWAの学校で活動する他分野(音楽、体育)隊員が実施する、音楽会やスポーツ大会などのイベントを支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生~10年生)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (教員 (美術)) 又は (小学校教諭) ・ 性別 (女性) 理由: 女子校で活動するため ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 経験ある教師と活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 424 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	美術		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 27 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 88 Km 主要都市(イルビッド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア11名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、美術の教科は専任教員数も不足しており、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員が配置されている学校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから美術ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する美術隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や、複数校の生徒の作品を集めた展覧会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教員のアシスタント教師として、美術の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2. 他の美術隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや展覧会を企画・実施する。 3. UNRWAの学校で活動する他分野(音楽、体育)隊員が実施する、音楽会やスポーツ大会などのイベントを支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生~10年生)			5) 活動使用言語 (アラビア語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (教員 (美術)) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 経験ある教師と活動するため 理由:			6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 130 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G155)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	27 / 1	
トンガ	珠算			1年	27 / 2	年 月 から
				ヶ月	27 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省
	2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 北東 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 トンガ全体の全ての公立学校を管轄しており、職員(オフィサー)約20名が、主に学校巡回と監督や教師の評価などを行い、教育の質の向上を図っている。現在、珠算JV(2015年9月まで)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トンガ教育改革事業で取り組む算数教科の新カリキュラムに珠算が組み込まれ、算数教育の一環として初等教育課程(3~5学年)に珠算が導入されているが、教師の中には算盤指導が十分にできない者も多くいるため、教師への指導が求められている。現在、珠算関連のボランティア(珠算・小学校教諭)がトンガタブ・エウア・ババウに各1名派遣されている。首都のあるトンガタブ島は、他の離島に比べて小学校数(46校)が非常に多いこともあり、派遣中の珠算JVは巡回指導以外の業務も多く、巡回を十分に行うことができていない。このためトンガタブ島の珠算レベルは、他の離島に比べ伸び悩んでいるのが実情であり、巡回指導を強化し、児童の学習レベルと教師の技能向上を図るためにJVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①トンガタブ島の46小学校の算数教師へ珠算・算数の巡回指導を行う。 ②算数教師を対象にした算数の教材・教授法の開発や研修の企画・運営を支援する。 ③授業に使う補助教材の作成を支援する。 ④珠算競技大会(地方6回、全国1回)の企画・運営を支援する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算盤(特大サイズ、普通サイズ)、練習問題集、教師用指導書、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員:20名(男性11、女性9) 同僚:珠算担当オフィサー1名(男性30代) 活動対象者:小学校の算数教師(約250名、20~50代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は (珠算3級以上) ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由:活動対象者が大卒であるため ・経歴(指導経験) (2年以上)理由:小学校巡回指導(算盤)を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(17~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号(JL 136 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G156)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	教育行政・学校運営			27 / 1	27 / 2	年 月 から
					27 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 教育事業局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジェファ州エファテ島ポートピラ市 JICA事務所の所在地(ポートピラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートピラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省教育事業局は、バヌアツ国の教育政策の立案、施策の実施を担う部署である。バヌアツ教育ロードマップ(VERM)を軸に、教育省下の州教育事務所、各種教育機関の監督、各国開発パートナーとの調整、計画の作成を行う。現在、豪州・ニュージーランドが支援するバヌアツ教育セクタープログラム(VESP)で組織改革が進行中である。JICAは長年にわたり、学校現場で活動するJICAボランティアと教育省を結ぶボランティアを同ポストに派遣してきた。また、日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力による教室の増築も毎年数校ずつ行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAによる教育セクターへの協力は、現在は主に基礎教育分野における算数を中心として、小学校、州教育事務所、教員養成校に数学・小学校教育ボランティアを派遣している。当ポストのボランティアは、教育現場におけるJICAボランティア受入の効果を高めるための情報収集および共有、調整、学校現場ボランティアが実施する教員研修やプログラムの実施支援などを担ってきた。 また、配属先は、国の教育政策を支える根幹であるにもかかわらず、業務量に比したスタッフの寡少さから、多くの取り組みむべき政策が施策に移されていない。教育環境(設備、教材の整備)、学校の保健衛生環境、学校運営、教員の指導能力などの向上・改善および、州レベルにおける学校・教員モニタリング能力の強化など課題は山積みである。それらの中から、実現可能性のある解決案を同僚と共に企画・実施し、教育の改善に貢献できる人材が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学校や州教育事務所に配属されているJICAボランティアと州教育事務所・教育省との連携支援、調整業務。 ・JICAボランティアと教育省が連携する教員研修会の実施支援。 ・バヌアツ教育セクタープログラム(VESP)に関わる多様な機関と連携し、学校、教育現場の改善に資するプログラムの企画・提案を行う。 ・JICAと教育省の情報共有と連携促進を支援。 (場合によっては、大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力に関する連絡調整業務も含む)

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室など
---	--

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省内(男性6名、女性7名) 高卒—大卒 (20~50歳代) 教育省内(基礎教育課、男性6人、女性7人、20-50歳代)、各州教育事務所 ZCA(地区教育アドバイザー)、スクールインスペクター ほか、教育セクターJICAボランティア(4~8名)、ドナー関係者など	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
---	--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (教育関連の知識・経験を持つ人) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 業務上必要なため 理由:	活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 6 日

要請番号 (JL 642 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G156)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
セネガル	教育行政・学校運営			27 / 1	27 / 2
				日系/短期	
				年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ギンギネオ県教育委員会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カオラック州ギンギネオ県ギンギネオ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 210 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 幼稚園約10校、小学校約140校、中学校20校を擁するギンギネオ県内の教育行政全般を担う機関である。行政区画変更により新設され、2009年より運営されている。JV派遣実績は初代となる前任者が1名。州内ではJICA理数科教育改善プロジェクト(第2フェーズ)、教育環境改善プロジェクト(第2フェーズ)が進行中である(2014年7月現在)。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では各学校単位で教員、保護者、地域住民による学校運営委員会(CGЕ)を組織し、関係者による主体的な問題の発見、自主的な解決を目指しているが、組織化や改善計画策定の面等で多くの問題を抱えている。本配属先ではCGЕ設立支援や活動の活性化は今後の大きな課題となっている。本要請のJVはJICAボランティア2代目として赴任し、前任に引き続きCGЕの組織化推進、運営能力の向上、またCGЕを一つのきっかけとした工夫あるボランティア活動の展開を求められている。またCGЕの活動内容は学校施設の維持修復、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動等多岐に渡っており、これらの活動を通じてのCGЕ活性化に貢献することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管内の小学校を巡回し、以下のような活動を行う。 ①CGЕ担当視学官との連携による、保護者・地域住民に対するCGЕに関する啓発活動、組織化支援、活動計画策定支援、実施状況のモニタリング等 ②地域住民のニーズに応じた学校での各種活動(識字・環境、衛生に関する学習会など) ③地域住民を巻き込んだ学校行事、レクリエーション活動等の提案 ④プロジェクト関係者と情報交換、セミナー参加など緩やかな連携 ⑤派遣予定の野菜栽培JVと学校菜園支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官5名、事務職員 活動対象者:教員、児童、保護者、地域住民
	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 () () 理由:) ・経歴 () () 理由:) ・ 理由:)	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 (JL 006 - 14 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	日本語教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	日系/短期
				27 / 2	年 月 日
				27 / 3	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光創造経済省				
	2) 配属先名 (日本語) バンドン観光高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 西ジャワ州 バンドン市 JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州) から 南東 方向 200 Km 主要都市 (バンドン市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシア国内には観光省傘下の観光専門学校が4校あり、観光産業で働く人材育成を主な目的としている。バンドン観光高等専門学校には、観光、ホテル、旅行の3つの学科があり、その下にホテル管理、宿泊、飲食、調理、コンベンションビジネス、旅行ビジネス、観光地、観光ビジネスなどのプログラムがある。全学生数230名のうち約220名が日本語を学習している。学校の年間予算は約5億円。言語センターの年間予算は約520万円。これまでJICAボランティアの他に、アメリカやイギリスからのボランティア受け入れ実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 1996年から2005年までに6代のJVが派遣され、観光産業での就職を目指す学生達に観光日本語を教えてきた。JICAによる支援が一旦終了した後は、現地教師のみで観光日本語教育を行ってきたが、約10年を経た今、現地教師がこれまでに持っている日本語教授法などの知識を更新する必要性が生じてきた。また、それに伴い教材の見直しも必要であり、特に中・上級の観光日本語教材の作成が急がれており、改めてJV派遣による支援が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師と協力して以下の支援を行うことを通じ、学生及び教師の日本語レベルの向上を促す。 ・日々の授業を担当し、学生に直接指導を行う。 ・必要に応じた教材の見直しと改訂の実施。 ・現行のクラス・コース内容について、必要に応じて改善への助言を行う。 ・現地人教師の日本語力向上、教授力向上への支援。 ・その他、課外活動・イベント等を含む学科や学生にとって必要な活動の支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書(オリジナル教材「Kanko Nihongo for Tourism」)、PC、プリンター、インターネット。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:言語センター教師5名(男性2名、女性3名、大卒または院卒)。 カウンターパート:コーディネーター(40代男性、院卒)。 勤務時間:1~6月は8:00~16:00、7~12月は10:00~20:00。			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:講師として必要。 ・経歴 (実務経験) () 理由:業務に必須。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(JL 006 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
インドネシア	日本語教育			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
		27 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省
	2) 配属先名 (日本語) リアウ大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リアウ州プカンバル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北西 方向 950 Km 主要都市(プカンバル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 リアウ大学は1962年にスマトラ島リアウ州に設立された国立総合大学である。大学には9つの学部があり、教員数約1,100名、学生数約15,000人。日本語学科は2005年に教育学部の中に新設された。日本語学科の学生数は約160人。学科の間予算は約80万円。2011年12月までは国際交流基金より3代で合計4名の若手日本語教師が派遣されていた。そのうちの1名が個人でリアウ大学に戻ってきているため、現在日本人はJICAからのJVを含め2名勤務している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同大学の日本語学科の歴史はまだ浅いが、教師陣は若くモチベーションが高い。スマトラ島内にはいくつか日本語を専攻できる大学があるが、リアウ大学では日本語教員の養成をしている特色があり、多くの学生が卒業後は地元の高校の日本語教師を目指している。将来の日本語教師を育成するために、教師陣のレベルアップや学生のモチベーション向上が必須とされる。これにはネイティブスピーカーによる指導が不可欠であるため、2013年8月よりJVが派遣されている。今後も引き続き弁論大会の指導や教師の日本語能力向上など、ネイティブならではの支援が期待されているため、2代目のJV派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する会話や文法の授業実施。 ・学生の卒業論文作成に関する助言。 ・学生の日本語弁論大会、日本語能力試験、文科省奨学金試験などの対策。 ・教師の日本語能力試験対策。 ・月に1回地元で開催されている高校日本語教師会の支援。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC、インターネット接続、プリンター、コピー機、カセットテープ、CD、国際交流基金から寄贈の教材。

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長を含む教員10名(男性2名、女性8名)。 教員の日本語レベル:N1(1名)、旧2級(N2相当)(5名)、その他(4名)。 現在、JVの担当コマ数は週に4コマ。	5) 活動使用言語 (インドネシア語)
		6) 生活使用言語 (インドネシア語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 大学講師に必要。 ・経歴(実務経験) () 理由: 大学授業を行うために必須。 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項
インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 18 日

要請番号(JL 018 - 14 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タイ	日本語教育		<input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) プラークー中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シーサケート県プラークー郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北東 方向 530 Km 主要都市(ムアンシーサケート)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1950年設立の生徒数2,223名、教員数110名(正規教員86名)の中高一貫公立校。日本語教育は、2004年から開始され、中学1年生から高校3年生までが、選択科目か選択必修科目としての授業・日本語クラブ活動を通じて学習している。日本語教師初代JVは20年度4次隊で、2代目の24年度2次隊の派遣中に、教育省より日本語センター校に指定され特別予算がある。プラークー郡はタイ国内でも低収入者が多く(10年前は国内の郡で最下位)、稲作の収入で生活を支えている兼業農家が大半で、高校卒業後は進学と就職に二分されるが、学校とJVの協働で、日本語学習力をさらに上げたいと望んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ASEAN共同体構築に伴い、学校から保護者に対し、アジア言語の学習の重要性を説明し、特に日本語力は、進路や就職に有利であると強調している。タイ人日本語教員(公務員)が3名配置され、学校全体で、日本語学習者の増加や日本語力向上をバックアップする体制が整っている。このような中、前任JVは、タイ人教員らの協力を得て、タイJICA日本語教師JVで初の巡回指導を開始した。地域内で日本語学習の拠点である同校は、日本語学習のネットワークを有する周辺の13校に対し、JVが巡回指導を実施し、地域の日本語力を向上させていきたい意向である。(現在5校巡回)JICAタイ事務所は、同校を日本語教師の巡回指導モデル校として位置づけ、今後、既存の成果を、他のJV派遣先の学校へも導入したいと考えており、2014年8月に当校とJICA両者が合意書を交わし、経過を洞察していく。なお、前任者帰国後、短期JVを派遣予定である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 授業の実施(タイ人教員との協働・チームティーチングを基本、初級への会話・発音・聴解など) 2 授業や日本語クラブ、日本語文化祭における日本文化の紹介 3 日本語コンテスト参加や日本語能力試験受験の促進 4 前任者(24-2)によりタイJVで初導入された巡回指導を継続する。(巡回先の学校からの送迎車で移動予定) 5 教育省からは、JICAに対し、タイJV作成(2014年5月)の指導マニュアル(教科書用・日本語クラブ用)を活用し、校内や地域での教員研修開催や、タイ人教員養成研修への関与も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書「あきこと友だち」、「みんなの日本語」、プリンター、プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国人教師:英語(フィリピン人2名)、中国語2名、韓国語1名、日本語1名(JV) タイ人日本語教師: 3名(公務員)			5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由:大卒以上の教員と協働するため ・経歴(社会経験) () 理由:地域の多くの教員を対象にするため ・ 日本語教師経験あることが好ましい 理由:巡回指導で教員指導も含まれるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 23 日

要請番号(JL 018 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) タートパノム中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナコンパノム県タートパノム郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北東 方向 740 Km 主要都市(ムアンコーンパム)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1950年設立の生徒1986名、教師数76名の特大規模の中高一貫公立校で、年々、生徒数増加の傾向にある。外国語教科は、英語、中国語、ベトナム語、日本語が設置されている。同校での日本語教育は、2001年から開始され、高校生が選択必修科目として学習中。地方公共団体や各種団体より、数学力、教員の生徒指導力(進路など)、学校マネジメント等、数々のカテゴリーで、各種賞を受賞している。隣県ムクダーハーンには、25年度2次隊で日本語教育JVが2名活動中。今年9月以降、日本語パートナーズ(国際交流基金)が、タイ国内各地の中高校へ派遣される予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 メコン河を挟みラオスとの国境沿いに位置する同校は、東北部で最も神聖とされる寺院と隣接し、仏教行事にも学校が協力し地域でも平和的なシンボルとなっている。日本のODA事業により竣工された第2メコン国際橋により、ラオスとのアクセスが改善され、ラオス内「経済特別区」との流通も促進された。また、2015年ASEAN共同体構築に向け、国境沿いでは様々な変化が予想される。特に、来年以降の国境自由化に伴い、物と人の動きがより活発化し、近隣国ラオスやベトナムからの留学生が同校で日本語を学習する可能性もありうる。隣県ムクダーハーン日本語教育拠点校(教育省指定センター校)とネットワークを有し、地域における日本語関連行事(日本語文化祭・コンテスト等)にも関与している。新規派遣された前任者の活動を引き継ぎ、さらにASEANを意識し国境沿いならではの日本語普及が期待されており、後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 授業の実施(タイ人教員との協働:チームティーチングを基本、初級への会話・発音・聴解など) 2 授業や日本語クラブ、日本語文化祭における日本文化の紹介 3 同僚日本語教師の日本語能力向上支援(日常会話、その他) 4 日本語コンテスト出場・日本語能力試験のための指導 5 日本語センター校として、周辺の学校の日本語教育の向上、文化紹介の活動への支援 6 教育省からは、JICAに対し、タイJV作成(2014年)の指導マニュアル(教科書用・日本語クラブ用)を活用し、校内や地域での教員研修開催や、タイ人教員養成研修への関与も期待されている				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書「あきこと友だち」、「エリンが挑戦日本語できます」、「よくわかる日本語」など。プリンター、プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 タイ人日本語教師: 1名(女性・英語教師資格もあり) 外国人教師: 日本人1名(JV)、カメルーン人1名、アメリカ人 外国語教師: 全14名(英語、中国語、ベトナム語、日本語)			5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 大卒の同僚教員と協働活動のため ・ 経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 23 日

要請番号(JL 018 - 14 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 3 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育		<input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	年 月 日 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ラーチャシーマーウイッタヤライ中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナコンラーチャシーマー県ムアンナコンラーチャシーマー郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北東 方向 260 Km 主要都市(ムアンナコンラーチャシーマー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1899年設立の生徒数約4000名、教師200名強の特大規模の男子校進学校。日本語教育は2004年から開始され、中学1年生から高校3年生までの約740名に日本語授業と日本語クラブ活動を実施。外国語は英・仏・中国・日本語がある。当校は教育省から認定された県内日本語学習の拠点校(センター校)であり、教育省から、各種行事企画等にかかる特別予算の配当がある。県内の日本語学習拠点のみでなく、東北地区全体の拠点的役目もある。広域に渡り、日本語力向上への役割が大きい。近辺に日系工業団地があり、日本語力を活用できる土地柄。今年9月以降、日本語パートナーズ(国際交流基金)が、国内各地の中高校へ派遣される予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 前任JV(24年度2次隊)は、タイ人教員の日本語力、教授法向上支援、タイ人教員とともに学生への授業を主に活動を実施してきた。日本語教育のネットワークを有す周辺の学校と日本語コンテスト企画等の取り纏め役として、教育省から指定された拠点校でもあり、その役割を果たすために、JVは関係者から大きな期待が寄せられ活動を進めてきたが、任期終了する9月下旬の帰国後も、地域全体の日本語が向上するには、JV派遣は不可欠であるため、今回の要請があがった。地元には日系企業等も多く、近年、特に大学進学後も、日本語を専攻する学生が増えるよう、学校で日本語学習を奨励・促進している。同校と日本語教育のネットワークを有する周辺の中高校に、日本語教育JV(25年度4次隊)が活動中。当地は、タイ東北地区の玄関口で、国際交流基金派遣専門家が活動中である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 授業の実施(タイ人教員との協働:チームティーチングを基本、初級への会話・発音・聴解など) 2 授業や日本語クラブ、日本語文化祭における日本文化の紹介 3 同僚日本語教師の日本語能力向上支援(日常会話など) 4 日本語コンテスト出場・日本語能力試験のための指導 5 日本語センター校配属として、周辺の学校と協力し、地域の日本語教育の向上、文化紹介の活動への支援 6 教育省からは、JICAに対し、タイJV完成(2014年5月)の指導マニュアル(教科書用・日本語クラブ用)を活用し、校内や地域での教員研修開催や、タイ人教員養成研修への関与も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書「あきこと友だち」、参考資料として「みんなの日本語」、プリンター、プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師43名中、タイ人日本語教師3名(40代 女性 公務員 20代 男性 非常勤講師、20代 男性 非常勤講師)日本語日常会話レベル 外国籍教師はアメリカ人5名、イギリス人3名、フィリピン1名、中国人1名 ※契約期間が異なる外国人教師の人数は、特に流動的に変化する可能性あり。		5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 大卒タイ人教師との協働活動のため ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 18 日

要請番号 (JL 018 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムクダウィッタヤスクーン中高校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムクダーハーン県ムアンムクダーハーン郡 JICA事務所の所在地 (バンコク) から 北東 方向 642 Km 主要都市 (ムアンムクダーハーン) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年設立の生徒約1100名、教師教57名の公立中高一貫校。外国語は、英・中国・ベトナム・日本語がある。2007年に日本語教育が開始され、高校生約90名が必修科目として学び、週一回の日本語クラブも実施。教育省指定の日本語教育の拠点校(センター校)として、特別予算の配当があり、地域の周辺の学校関係者と、日本語普及にかかる行事(日本語文化祭やコンテスト)を計画し中心になり実行に導いている。同県内と隣県のナコーンパノム県に、それぞれ日本語教育JV(25年度2次隊)が活動中。近隣の中高校へ国際交流基金日本語パートナーズ派遣の可能性あり。任地のアクセスが芳しくなくタイ人教員らの協力を得ることも多い。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 学校は、メコン河を挟みラオスとの国境沿いに位置し、タイ国内でも辺境地であるが、日本のODA事業により竣工された第2メコン国際橋により、ラオス内「経済特別区」との流通も盛んになり、日常生活における移動も大きく改善された。2015年ASEAN共同体構築に向け、国境沿いでは様々な変化が予想されている。来年以降の国境の自由化に伴い、物と人の動きがより活発化する見込みで、アジア言語学習熱も高まっている。特に日本語に関しては、今後、ラオス国境付近の学校との交流にも期待が寄せられている。大学入試で、外国語科目を日本語で受験する生徒も多く、日頃より、学習意欲も高いが、学力の格差も見逃せない現状である。東北部の拠点校として積極的に日本語教育に力を入れ、日本語のレベルを向上させていく意向で、今回の後任要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 授業の実施(タイ人教員との協働・チームティーチングを基本、初級への会話・発音・聴解など) 2 授業や日本語クラブ、日本語文化祭における日本文化の紹介 3 同僚日本語教師の日本語能力向上支援(日常会話、その他) 4 日本語コンテスト出場・日本語能力試験のための指導 5 日本語センター校配属として、周辺の学校と協力し、地域の日本語教育の向上、文化紹介の活動への支援 6 教育省からは、JICAに対し、タイJV完成(2014年5月)の指導マニュアル(教科書用・日本語クラブ用)を活用し、校内や地域での教員研修開催や、タイ人教員養成研修への関与も期待されている
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書「みんなの日本語」、(2014年5月前までは、「あきこと友だち」利用し、今年度より変更した) プリンター、プロジェクター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師8名。 タイ人日本語教師2名(40代 女性 公務員、30代 男性 公務員)共に日本語能力試験3級 外国籍教師は、中国人1名、隊員1名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・学歴 (大卒) () 理由: 大卒のタイ人教員と協働活動のため	
	・経歴 () () 理由:	

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号(JL 027 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	日本語教育				27 / 1
				27 / 2	年 月 から
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ベトナム日本人材協力センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は外国貿易大学の付属機関でありJICA技術協力プロジェクトにより2002年に設立。2010年まで「ビジネスコース」「相互理解促進」「日本語コース」の3本柱で事業を行ってきたが、自主運営能力がある日本語教育部門はプロジェクトから独立させ、相互理解促進事業は国際交流基金に移管する形で、現在はビジネスコースの運営・管理及び職員による自立発展的な組織運営管理体制の構築を目指す新たなプロジェクトを2014年まで実施中。専門家も派遣されている。現在派遣中の初代JVが所属する日本語教育部門は、同国の市場経済化に資する人材を育成すると共に両国の相互理解と友好関係促進を目的として事業を展開している。				
要請	1) 要請理由・背景 日本語事業の運営・管理はベトナム人職員が担当しているが、管理面、指導面ともに経験が浅く、引き続き日本語教育部門の質の向上と定着を図るため、同僚と協力して運営改善支援を行えるボランティアの要請が提出された。同センターの日本語コースは過去高い評価を得てきており、各コースの開始時には応募が多い。しかし毎回異なる教師を雇用しており、指導内容や教材が教師により異なるため、各コース(特に初級コース)のカリキュラム作成支援と副教材の充実を図ることが必要とされている。またN1、N2コースの質の改善も課題として挙げられている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・N1、N2の「日本語能力試験対策」コースの運営・管理支援、及び指導 ・「初級日本語」コースの運営支援、及びネイティブの強みを生かした初級会話、作文等の指導 ・「通訳・翻訳」コースのコースデザイン・改善、資料確認などの運営支援 ・就職のための日本語、ビジネス通訳・翻訳などの「ビジネス日本語」コースの改善とコースデザイン、及び指導 ・上記の他、ウェブを用いた宣伝、イベント企画・開催、相互理解促進など、事業運営にかかる支援				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機などの一般事務機器は配属先で利用可能。センターの2階には日本語蔵書のある図書室あり。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター所長1名(女性/30代/もと日本語教師) 日本語コース部マネージャー(女性/30代/日本語教授歴10年程度) 他同僚1名(女性/20代)、ほか学生アルバイト5名程度 その他、各部門担当のスタッフ		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (日本語教授法) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 管理者であり、事務作業も多いため ・ 初中上級実務経験3年以上、事務処理能力 理由: 経験のある教師を指導するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ベトナム	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
				27 / 2		
				/		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学 2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学人文社会科学大学 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 歴史学部、言語学部、哲学部、東洋学部等16学部からなり、全体の教員数は344名、学生数は約14,000名。日本語教育は1993年にパイロットプロジェクトとして開始され、95年から本格的に東洋学部の日本研究学科で行われている。学科の教員数は6名、学生数120名(うち15名は大学院生)。東洋学部の年間予算は約200万円。同学部には日本研究科以外にも中国、インド、韓国、東南アジアについてそれぞれの研究学科がある。このうち、韓国研究学科には韓国ボランティア(KOV)が派遣されている。JICAボランティアについては、2010年までに短期を含み9名が派遣された実績がある。					
概要	1) 要請理由・背景 配属先は、語学を中心に学ぶ日本語学科ではなく、日本研究に重点をおく日本研究学科である。過去のJICAボランティアの協力により、卒業生が学科の教師として日本語の授業も担当するなど一定の成果が見られたため、6代目の派遣を持って協力を終了した。配属先(大学全体)では2006年から単位制が導入され、2012年に全体のプログラムの改善が実施された。その中で、配属先ではこれまで主に行われていた初級レベルの日本語教育の期間を短縮し、中級レベルの学習を充実させる方針がたてられた。しかし、上述の通り配属先では日本語教育の専門的知識を有していないため、カリキュラムの作成や実施に不安を抱えている。また、同大学のアジア学修士課程では今般新たに学術日本語科目が導入されるなど、新たな日本語教育のニーズが生まれている。これらに対し、改めて日本語教育の専門性を持った人材の支援が必要とされており、本要請が提出された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学部生や大学院生に対する直接指導(初級～中級) *日本語の授業は、1年間約210コマ(1コマ50分)で、4年間で735コマ行われている。現在の最終到達度は日本語能力試験のN3レベルに設定されている。 ・配属先で実施されている日本語教育カリキュラム改善の支援 ・配属先の特徴にあった教材の選定や開発(特に中級レベル) ・その他イベント等学科の運営に必要な支援(一例として、学生の課外活動「日本語クラブ」の支援等)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー、インターネット利用可。初級「みんなの日本語 I・II」(絵カード、副教材シリーズ有)。中級「文化中級 I・II」「みんなの日本語中級」を主に利用、その他教員自作教材も補助利用。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性/40代/博士号/経験16年) 同僚教師5名(男性3名、女性2名/全員30代/博士号1名、修士号4名/全員日本史専攻/経験8年程度) 邦人非常勤講師1名(男性/60代)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で指導を行うため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 中級指導や教材選定のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ベトナム		日本語教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同大学は、大学、大学院レベルの教員を育成する機能を有し、同市における教育と文化研究の中心でもある。職員数約850名、教員数約600名、学生数約11,000名、年間予算は約2億円。 2007年に日本の草の根無償協力でLL教室が整備された。日本語学科では、現在280人の学生が学んでいる。 2008年に初代JVが活動を開始し、2009年からSVも派遣された。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同大学に2008年度に日本語学科が設立された。学科の設立から日が浅く、学科においてはカリキュラムを詳細に作成した経験がなく、現地の日本語教師も教授経験が浅い。 そのため、言語学や教授法に関する知識を有する日本人ボランティアの継続的な支援が必要であるとして、本要請が提出された。 前任となる初代JVは、会話のクラスを中心に授業を担当した。このほか、スピーチコンテストに参加する学生の指導も担当するなど、授業外でのイベントの支援も行った。各レベルの教材の選定に関する協力・助言等も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本語の会話や作文(特にレポートや論文の書き方)等の授業を週に10~15コマ程度(1コマ45分)を担当し、学生に直接指導を行う。 ・卒業論文を日本語で作成するための論文指導。 ・スピーチコンテストや日本語クラブ等授業外でのイベント等の支援。 ・このほか大学側の要望に基づき、必要な支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、一般事務機器等利用可。主な教材は東京外国語大学の「初級日本語」及び「中級日本語」を利用。 4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性/30代) ベトナム人教師8名(女性/20代~30代/経験2~10年程度/3名は留学中) 邦人教師2名(女性/20代~50代/社会言語学・会話授業を担当)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:大学で指導するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:初級から上級までの指導が必要 理由:		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			27 / 1 27 / 2 /	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学	
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市) から 北 方向 0 Km 主要都市 (ハノイ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ボランティアが配属される東洋言語文化学部・日本語日本文化学科の教員数は約40名、学部生は約400名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年からは大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学との共同プログラム、日系企業の支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部の支援を受け入れている。配属先に対しては、1998年にJVの派遣を開始。2009年まで7名のJVが派遣され、一旦、派遣を終了。その後、新コースや大学院開講の新たなニーズに応えるため派遣再開。学科の年間予算は約100万円。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には1996年よりJVが派遣され、日本語教育の基盤整備への支援を展開し、2005年に派遣されたJVを持って一旦支援を終了した。しかし、2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からJVとSVの派遣を再開。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展しているが、引き続き現地教師の教授能力向上、専門的な科目の授業担当、コース運営の改善にかける支援が求められている。前任者は、会話クラスを充実させるため初級からのコース運営の改善に同僚教師とともに取り組んだ。また、現在活動中のSVは、会話クラスの担当とともに論文指導のクラスのサポートを行うなど、ネイティブとしての強みを活かした分野での支援を展開している。現在25秋でSVも要請中。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本人の優位性を生かした初中級レベルの会話や発音、作文等の授業を担当し、授業を行う。 (目安として現在活動中のSVは、週に10コマ程度を担当している。1コマは50分。) ・同僚教師の教授能力向上のための支援を行う。 ・スピーチコンテスト時の学生への指導など、学科のイベントに必要な支援を行う。 ・このほか、必要に応じて学科運営支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、一般事務機器等利用可。主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、ニューアプローチ中上級、日本語で学ぶ日本経済入門、国境を越えて等、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で指導を行うため ・経歴 () () 理由: ・ 実務経験2年程度 理由: 一流大学で指導を行うため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温 (10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	(空欄)
------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	日本語教育		27 / 1	27 / 2	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダナン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 800 Km 主要都市(ダナン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ダナン大学外国語大学は英語科、ロシア語科、中国語科、フランス語科等、7学科で構成され全体の学生数は約4000名。教員数180名、その他大学職員65名。年間予算は約6,000万円。日本語教育は、日本語・韓国語・タイ語科の中で行われている。同学科の日本語コースは2003年開講以来10年が経ち、学生数は現在約220名。JICAボランティアは、2005年よりJV、2007年にはSV(当時短期)の派遣が開始され、これまで3代のJV、2代のSVが派遣され、現在3代目のSVが赴任し活動中である。他国からの支援としては、韓国およびタイからボランティアを受け入れている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在活動中を含むこれまで派遣されたボランティアは、主に「カリキュラムの改善」「若手教師の養成・能力向上」「教科書の作成」を支援してきた。カリキュラムの改善については、「全教科の内容を教師全体で検討する体制作り」「学習効果を考慮した授業の配置変更」などの成果が上がっている。若手教師への支援では、「若手教師とボランティアがペアで授業を担当し、授業後のフィードバックや勉強会を実施する」など現地教師が主体となって授業を担当できるよう取組みを続けている。教科書については、文法論Ⅰ・Ⅱ、音声論、文学史の教科書がボランティアの支援により作成された。活動中のJVは、ネイティブの強みを活かし、会話、作文、発音、音声論等の授業(主に1,2年生)を担当している。配属先としても課題解決に取り組んでいるが、更なる若手講師の能力向上やこれまでの協力成果の定着のため、引き続きボランティアによる支援が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・若手教師の教授能力向上と日本語能力向上への支援。 ・主にネイティブの強みを活かした会話、作文、発音等の授業の実施(15~20コマ/週程度) ・ベトナム人教師にとって使いやすい教材の作成・改定および使い方の指導。 ・スピーチコンテスト等配属先が関わる各種イベントへの支援。 ・その他必要に応じた学科運営への支援。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主な使用教材:1年生「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」、2年生「テーマ別中級から学ぶ日本語」、3年生「テーマ別上級で学ぶ日本語」、4年生「日本文学史」「通訳」「文法論」「語彙論」等大学独自教材を使用				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(女性/40代) ・日本語主任(女性/20代) ・常勤講師11名(男性3名、女性8名/20~30代/経験年数1~16年、経験3年~5年程度の教師が多い、日本留学中2名) ・邦人非常勤講師3名(男性2名、女性1名/60~70代)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:大学で教えるため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:教授歴のある同僚指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 033 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名 中華人民共和國	職種 (コード G157) 日本語教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 /
				日系/短期 年 月 日から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部				
	2) 配属先名 (日本語) 通遼市カールテン区第三高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 内蒙古自治区通遼市 JICA事務所の所在地 (北京) から 北東 方向 950 Km 主要都市 (瀋陽) までの交通手段及び所要時間 (鉄道 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 東西に広がる内蒙古自治区の東、吉林省や遼寧省にも程近い通遼市にある高等学校。通遼市は内蒙古自治区の中でも蒙古族が最も多く暮らしている地域。同校は通遼市カールテン区の重点高校(より良い教育を行うために重点的に予算配分がなされる高校)に指定されている。教職員数約180人、生徒数約2900人。美術室、音楽室、ピアノ室、舞蹈室、理科実験室などがあり、40余りある各クラスの教室にはプロジェクターが備え付けられ、多くの授業がパワーポイントを用いて進められている。外国語科目としては英語と日本語が教えられている。外国からの援助はなし。 学校HP: http://www.nmtlsz.com/				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の日本語クラスは2011年9月開講と新しく、生徒は大学入試科目として日本語を学習している。開講当時は現地の日本語教員は1名であったが、現在は4名在籍。日本語学習者数は約150名で、今後も同等の規模の日本語クラスを開講していく予定である。学校は国際理解教育に力を入れており、校長を始めとした学校関係者が区の教育局担当者と共に日本へ出向き、姉妹校や提携校関係の構築に向けて準備を進めている。将来的に日本の大学への進学を希望する生徒のための特別クラスを開設する意向。授業は1コマ45分、3学年各クラス20名～50名ほどのクラス。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒への授業(主に会話や聴解など) ② 共同での授業準備や日常の交流を通しての同僚日本語教師の日本語力や日本語教授能力の向上 ③ 同僚日本語教師や生徒への発音指導、および聴解力、会話力、作文力向上のための指導 ④ 日本文化紹介 ⑤ その他、配属先が依頼する関連業務 生徒への日本文化紹介的な活動については、学校の授業スケジュール上、主に授業中に行っている。日本語教師の勉強会を週2コマ行っている。隊員は朝自習を含め週12コマ程度の授業を行う予定。具体的には着任後に協議して決定する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア教室、コンピュータ、ラジカセ など				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経歴 () () 理由: ・ 実務経験2年以上 理由: 業務上不可欠な要件			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(亜寒帯気候) 気温(-26~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特 記 事 項	住居は学校の目の前にあるアパートになる予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 033 - 14 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
中華人民共和国	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部
	2) 配属先名 (日本語) 赤峰市元宝山区第二高校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 内蒙古自治区赤峰市元宝山区 JICA事務所の所在地(北京)から 北東 方向 450 Km 主要都市(赤峰)までの交通手段及び所要時間(パス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 内蒙古自治区赤峰市元宝山区にある高級中学(日本の高校に相当)。元宝山区は赤峰市中心から約70kmほど離れた人口30万人強の石炭の町。学校は1958年創立で、現在生徒数約3600人、教職員数約287人。日本語は1983年より開講され、大学受験に必要な外国語科目として教えられている。 なお、赤峰市は愛知県稲沢市と友好都市関係にある。 http://ybsqdez.30edu.com/

要請概要	1) 要請理由・背景 同校の日本語選択者は、約370人。主に初級中学(日本の中学校に相当)時に英語を苦手とした生徒が中心。生徒は3年間で大学受験のレベルまでの日本語能力をつけることを目標として学習しており、ボランティアには特にネイティブとして会話や聴解、作文の授業を通して生徒の日本語能力向上のための協力が求められている。実際に大学へ進学する生徒は30~40%で、残りの生徒は専門学校(3年制の職業学校)へ進学もしくは就職している。昨年は8名の卒業生が日本の大学進学を目指し日本へ語学留学をした。学校は、1代目の隊員が赴任してから日本留学を目指す生徒のための授業を開講し、留学希望者が増えたため、次期も開講予定である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 主に1年生への会話・聴解、2・3年生への作文を中心とした授業 ② 中国人日本語教師の日本語能力や日本語教授能力向上のための協力 ③ 留学のための特別クラスでの授業(開講された場合) ④ 日本文化紹介を通じての日中友好促進 ⑤ その他、配属先が依頼する関連業務 日本語のクラスは各学年2クラス、計6クラス。隊員は週に6コマ程度の授業を担当する予定だが、具体的には着任後に協議して決定する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、他

4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語担当の教師は男性2名、女性2名。 全員40代で、経験は20年以上。 生徒は高校1年から日本語学習を始めた高校1~3年生。	5) 活動使用言語 (中国語) 6) 生活使用言語 (中国語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験() () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 033 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 中華人民共和国	職種 (コード G157) 日本語教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部					
	2) 配属先名 (日本語) ハルビン市朝鮮族第一中学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 黒龍江省ハルビン市 JICA事務所の所在地(北京市)から 北東 方向 1050 Km 主要都市(ハルビン市中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 中国東北端の黒龍江省の省都ハルビン市中心部から車で10分程の場所に位置する朝鮮族学校で、中等部および高等部を有する。1947年創立で、全校生徒542名、教師111名。第一外国語として中等部で約40人、高等部で約60人が日本語を学習している。海外からの援助はJICAボランティア以外には無し。黒龍江省は北海道、新潟県、山形県と、ハルビン市は新潟市と友好都市関係にある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 黒龍江省は中国内でも日本語教育が盛んな地域であり、特に省内各地の朝鮮族中等教育機関では大学入試科目となる第一外国語としての日本語が教えられている。同校はその中心となっている学校で、現在ハルビン市内では日本語を第一外国語として選択できる数少ない中等教育機関の一つである。大学入試のためだけでなく、会話を含めた生徒の日本語能力の向上や、教師の日本語能力と指導力向上への協力が期待されている。なお、黒龍江省内には同校の他、尚志市朝鮮族中学にも日本語教師隊員が派遣(継続要請中)されており、省内の日本語教育隊員との連携も期待される。学校内及び住居近隣では朝鮮語も多く使われているため、朝鮮語の素養のある人材だとお良い。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等部の3学年、高等部の1・2年生の主に会話能力向上のための指導 ② 日本文化・日本事情の紹介 ③ 学校内外の作文コンテスト、スピーチコンテストのための指導 ④ 同僚教師の日本語及び日本語教育能力向上のための協力 ⑤ 大学入試対策のための指導 ⑥ その他、配属先が依頼する関連業務					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、ラジカセ、OHP、コピー機、教科書は「日語」人民教育出版社					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 中国人日本語教師は5名おり全員女性。 主任は30代で日本の大学院卒。他4名(30~50代)も全員研修等での日本滞在経験あり。			5) 活動使用言語 (中国語) 6) 生活使用言語 (中国語) 7) 選考指定言語 英語 (ハル: D) 又は (ハル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	配属先名は中学であるが、中等部・高等部を有する。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 033 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
中華人民共和 国	日本語教育				27 / 1
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部
	2) 配属先名 (日本語) 瀋陽市朝鮮族第二中学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 遼寧省瀋陽市 JICA事務所の所在地(北京市)から 北東 方向 620 Km 主要都市(瀋陽市中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 遼寧省の省都瀋陽市内の中高一貫の朝鮮族学校で、日本の中1から高3に相当する6学年に生徒500名、教師約90名。現在日本語を学習する生徒は約190名程度。遼寧省の中等教育機関においては日本語教育から英語教育へのシフトが目立つ中、同校は日本語教育を重視する姿勢を維持している。現在2代目隊員(H24年度2次隊)が活動中で当業請は3代目の要請となる。遼寧省は神奈川県、富山県と、瀋陽市は札幌市、川崎市、佐世保市と友好都市関係にある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初代隊員が赴任して以来、特に生徒の会話力や作文力に加え、学習意欲も向上し、授業や日常の触れ合いを通じた日本文化や習慣等の理解促進も見られるようになった。また同僚日本語教師にとっても、ネイティブの日本語教師である隊員の存在は大きな助けとなり、教師間のコミュニケーションも進み、教師の質も向上している。こうしたことから同校からは2代の隊員派遣が高く評価され、引続いでる要請となった。隊員は、中学、高校双方の日本語クラスにおいて、作文、会話、聴解等を担当しており、授業数は学期により異なるが週に10コマから14コマ程度。学校内及び住居近隣では朝鮮語も多く使われているため、朝鮮語の素養のある人材だと望ましい。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中学、高校の日本語クラスの作文、会話、聴解の授業を担当 ② 学校内外の朗読大会、作文コンテスト、スピーチコンテスト等のための指導 ③ 試験時の問題作成、採点の補助 ④ 大学入試対策のための指導 ⑤ その他、学校行事への参加及び、配属先が依頼する関連業務
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、ラジカセ等。教科書は「日語」人民教育出版社
	4) 配属先同僚及び活動対象者 中国人日本語教師4名(主任は男性50代、経験25年ほど。その他3名はいずれも女性で30代後半～40代、経験10～20年程度。) 生徒は中学1年時から日本語の学習を開始する。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験(実務経験) (2年以上) 理由: 業務上不可欠な要件 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	配属先名は中学であるが、中等部・高等部を有する。
------	--------------------------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 045 - 14 - B - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
モンゴル	日本語教育			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省	
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル国立大学ウランバートル校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1992年創立で言語・文学部、歴史・考古学部、テクノロジー学部の3学部を持ち700名程度の学生が在籍する。教員100名、職員60名程度。その内、日本語教師6名が日本語学科生60名と第二外国語として日本語専攻の30名程度の学生に教えている。年間予算は千3百20万円程度。韓国ボランティア1名が韓国語教師として2014年まで活動予定。語学教室整備のため、過去に韓国、中国から援助があり、2008年からは語学交流も実施されている。2008年までは日本のJSV(Japan Silver Volunteers)から日本語教師が派遣されていた。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モンゴル国内での日本語学習者数は8千名程度。首都圏では2千600名程度、日本への留学者は年間1,200名程度、日本語教育実施機関はウランバートル市内に70校程度あり、人口比での日本語学習者数が多い(同国の全人口は290万程度)。本邦での研修参加経験者等も多く親日的な国であり、相互理解を深めていくことは友好関係を築いていく上で重要である。また、日本留学や日系企業での就職をめざす学生も多いが、同大学にはネイティブ教師がいない。このような環境の下、講義形式での語学学習だけでなく自然な日常会話に重点を置き、生きた日本語を学ぶ機会を学生に与える事を目的にJVが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 会話の授業を中心に受け持ち、日常会話の向上をめざす。 ② 同僚とともに教案作成、授業準備を行い、カリキュラムの改善に必要な提案をする。 ③ 日本語能力試験対策(3年生は4級、4年生は3級受験)向けの補習授業を行う。 ④ 学校行事や日本語のイベントに参加し、日本文化の紹介や文化交流を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、OHP、CD付きテープレコーダ、机、椅子等	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師同僚6名(6~12年の日本語教師経験、女性、30~40代) 活動対象者:学生90名程度	5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地 域 概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 045 - 14 - B - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	日本語教育		27 / 1	27 / 2	27 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) 首都教育局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ウランバートル市内の幼稚園、小中高等学校を管轄する教育行政機関。職員37名、年間予算は4千2百万円程度。市民の基礎学力向上のための環境整備を行い、教師の質の向上、教育実施要領の改訂、教育に関する法整備等を行っている。日本以外からの過去のボランティア受入実績はロシア、ドイツ、イギリスから各1名、日本からはJV、SVを含め総計8名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ウランバートル市内では公立9校、私立13校で日本語教育が取り入れられ、8千人程度の児童・生徒が日本語を学習している。これらの日本語教育実施校では200名程度の教師が日本語を教えているが、全ての教師の質が高いとは言い難い。日本語のネイティブスピーカーとともに働くことで、教師の実践的な会話能力の向上が特に期待されている。同局で管轄する日本語教育実施校を巡回し、教師の質を高める継続した活動が求められ、後任要請があげられた。また日本語指導のほか、日本文化の紹介等を通じて、同国にとり日本がより身近な存在となる事が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 日本語教育の質の向上をめざし、以下を実践する。 ・教師に対し、実施要領が適切に使用される様、指導する。 ・生徒に対し、実施要領に即した試験問題を作成し、試験を実施する。 ② 巡回する学校で授業準備、指導法や指導計画を見直し、改善案を提案する。 ③ 各日本語教育実施校の日本語教師とともに授業、セミナー、イベントを通じた文化交流を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先C/P(同局外国語教育担当者、女性、教育指導課長、50代) 巡回指導先日本語教師(30人程度)			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(JL 054 - 14 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
インド	日本語教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省
	2) 配属先名 (日本語) プネ大学 外国語学部 日本語コース ○ NGO
	3) 任地 プネ JICA事務所の所在地(デリー)から 南 方向 1400 Km 主要都市(ムンバイ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 学術都市プネにある、1949年に設立された名門総合大学で、46学部と大学院からなる。インド全土から学生が集まり、留学生も積極的に受け入れている。日本語コースは外国語学部にて1976年に開講され、レベル別に分けられた4つの公開講座を運営している。同コースには現在約360名の学生が在籍し、12名の現地人教師と1名の が指導に携わっている。同コースに対する他国からの援助はない。年間予算は約7万9千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先が運営している日本語コースは公開講座であり学位は取得できないが、現在4コース(初級、初中級、中級、上級)が開講されており、各180時間/1年間で、約360名の学生が学んでいる。インドで最も日本語学習が盛んで、そのレベルも高いプネの中心となる同大学における日本語ネイティブの日本語教師の存在は、教育レベル、指導内容の向上に長く寄与してきている。また、同コース終了後に日系企業に就職を考えていたり、すでに日本人と仕事をしている学生がいる中で、日本人による指導は配属先だけでなく企業などからも期待されており、今回の要請となった。現在活動している青年海外協力隊員は、初級と初中級の全てのクラス(各クラス週1時間程度)、および、中級と上級クラスを各週1コマ担当し、日本語コースの全学生と関わる工夫をしている。また、テキストの作成や日本や日本文化の紹介など、同僚や学生を巻き込んだ形での活動を展開中である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①担当コースにおいて日本語を指導したり、同僚が担当するコースの補助を行う(担当コースは同僚と相談し決定するが、主に会話上達のための支援が期待されている)。 ②同僚教員とともにテキストや副教材を新たに作成したり、既存のものを改善したりする。 ③学生に対して現代日本に関する事柄や日本文化を紹介し、文化イベントの際には同僚教員の支援を行う。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、マーカー、プロジェクター、スピーカー、パソコン(日本語入力可)、コピー機、教科書:「日本語初歩」(国際交流基金)、「新日本語の中級」(スリーエーネットワーク)など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚は12名:非常勤講師(20-40歳代、男女、日本語修士1名、日本語能力試験1級4名、2級6名、指導経験は1~15年程度) コース長:30歳代半ば、男性、指導経験6年程度

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由:業務遂行上必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(JL 054 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
インド	日本語教育		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> 27 / 3	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ブルーベルズスクール インターナショナル				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 デリー JICA事務所の所在地(デリー)から 北 方向 0 Km 主要都市(デリー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1957年に設立された幼稚園から高校まである私立学校で、4歳から18歳までの約2,000名が通学・通園しており、約150名の教職員が在籍している。世界各国の学校等との交換留学プログラムを積極的に進めていることから、アフリカや中近東、東南アジアなど外国籍の生徒も在籍している。同校では中学生以上の生徒に対して選択外国語として日本語、フランス語、中国語、ドイツ語、ロシア語、スペイン語が導入されており、日本語は約100名の生徒が学習している。これまでに国際交流基金からの若手日本語教師2名や日本語教育の長期青年海外協力隊員1名、ドイツ人ボランティアなどを受け入れたことがある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語の授業は、補習なども含めるとほぼ毎日実施されている。配属先や同僚教師は、生徒の日本語や日本に関する学習意欲や学力を伸ばすことに熱心で、同校卒業後に日本の大学へ進学したり、日本語能力試験N3に合格する高校生がいるほどである。このため、日本語ネイティブの日本語教師から正しく自然な日本語や日本文化について学ぶ意義は大きい。また、当任国の日本人学校や日本の学校との交流が行われることもあり、それらを円滑に進めるためにも日本人ボランティアが強く求められており、引き続き青年海外協力隊が要請されることとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚教師・生徒に対して日本語の正しい発音・会話・漢字などを指導する。 ② 同僚教師・生徒に対して日本文化(折り紙、歌など)を紹介したり、国際交流イベントに参加する。 ③ 高学年の生徒に対して日本語能力試験対策の授業を実施したり、同僚教師の不在時に担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 LL教室、プロジェクター、CDプレーヤー、教科書:うめ(6年)、もも(7~8年)、みんなのほんごインド版(9~12年)、エリンが挑戦(以上、国際交流基金出版)、にほんごチャレンジかんじ(アスク出版)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地人教師:非常勤講師、45歳、女性、日本語能力試験N2取得(2012年)、指導経験約10年			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 054 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インド	日本語教育			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
		27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ドゥーン大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウッタラカンド州 デラドゥン JICA事務所の所在地(デリー)から 北 方向 240 Km 主要都市(デラドゥン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年創立の州立大学。5つの学部があり、総学生数約1100名、教員数約60名が在籍している。学長は5つある学部のうち、日本語教育を行っているSchool of Languages とSchool of Environment and Natural Resourcesを今後同大学の2大柱にしていきたいとしている。School of Languagesでは、日本語のほかドイツ語・スペイン語・中国語・フランス語のコースが開講されている。スペイン語及び中国語コースにネイティブ教師が1名ずつおり、日本人講師も週に1回指導に来ている。大学全体の年間予算は約2.5億円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校は、2013年9月から学士(BA)、修士(MA)一貫の5年間の日本語コース(3年でBA、残り2年でMAを取得)を開講させた。昨年第一期生として18名が入学し、今年度は25名が新たに入学した。現在2名いるインド人日本語教師はかつてのJVの教え子であるが、2名とも日本語を教えるのは初めてであり、手探り状態でコースを運営している。同コースの立ち上げにはJVの派遣実績があるデリー大学とネルー大学と関わっており、その紹介でネルー大学で活動した隊員OGが個人契約教師として同校に招かれ教えていたことがある。しかし、同OGが2014年3月に帰国し、日本語教授法を身につけたネイティブ教師の存在は、コース運営および学生の能力向上に不可欠であることから今回の要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. BAコースの授業を担当する(主に聴解・会話。原則、JV単独で指導することが想定されている) 2. 日本語・日本文化への理解を深めるのための課外活動・イベント等を行う 3. 現地人教師の日本語力・日本語教授力向上のためのサポートを行う 4. 現地人教師とともにより良い日本語コースの運営方法やシラバスの改訂を模索する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、マルチメディア教室、使用教科書「日本語初歩(国際交流基金日本語国際センター)」				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【学生】 大学1年生 25名 ゼロ初級開始 大学2年生 18名 日本語学習2年目 【インド人日本語教師】2名 女20代 日本語能力試験 旧2級 男20代 日本語能力試験 旧2級			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	生活使用言語はヒンディー語であることから、現地語学訓練はヒンディー語訓練を行う予定。				



長期 (**長期 JV**)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 7 日

要請番号(JL 130 - 14- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
トンガ	日本語教育		<input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) セントアンドリュース高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 南西 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 トンガタブ島にある男女共学のフリーウェズリアン教会系高校、生徒数は約380名、教員数は26名。学年はフォーム1~6まであり、日本の中学校及び高校にあたる。年間予算はおよそ350万円。 これまでに理数科教育の協力隊員が派遣されていた経緯がある。日本語については一般の日本人ボランティアが日本語を指導していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語コースは選択科目の一つとして3年生、4年生に開講されている。今後5年生6年生も開講が望まれている。セントアンドリュース高校では2010年に日本語コースが開設され、一般のボランティアによって指導が行われてきた。トンガ国内にある教員養成学校ではトンガ人日本語教員の育成が行われているものの、卒業生数は限られており、セントアンドリュース高校にはトンガ人日本語教員が不在の状態であることから、ボランティアの派遣が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.3年生および4年生の授業を担当する。 2.校内で実施される行事や課外クラブ等の活動をサポートする。 3.現地の日本語教師とJICAボランティアで構成されるトンガ日本語教師会の一員として、教科書の改訂やスピーチコンテストなどのイベント企画運営に携わる。 4.トンガ人日本語教員が採用された際には、同教員との協働を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語教材				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、男性、40代 3年生(14才)、17名 4年生(15才)、12名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 学校で指導を行うために必要 ・経歴(実務経験) () 理由: 活動上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 130 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 14 代目	JOCV/SV	日系/短期	
トンガ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) トンガ高校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 スクアロファ市内 JICA事務所の所在地(スクアロファ)から 南西 方向 1 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 首都にある男女共学の公立高校、生徒数1200名、教員数約50名。学年は1~7年生まであり日本の中学校および高校にあたる。トンガの高校の中では伝統もあり、最も優秀な学生が集まる学校であるが、教育の質は高いとはいえない。校舎等の施設は中国の援助で建てられ、中国語のボランティアも派遣されている。2015年3月まで日本語教育JVが派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語のクラスは選択科目の一つとして3年~6年生まで開講されている。トンガ高校には1988年から日本語教育JV派遣が開始され、現在3名のトンガ人日本語教師が配属されているが、高学年のクラスを受け持つのに十分な日本語能力と経験が不足していることから、ボランティアの派遣が要請されている。前任者は5年生および6年生の授業を受け持つと共に同僚教師の指導を行っており、同様の指導が要望されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①5年生および6年生の授業を週10コマ程度担当する。使用している教科書はトンガで独自に作成され内容は「みんなの日本語I」程度の初級レベル。 ②同僚教師のクラスに入り教授法の指導を行うとともに同僚教師の日本語能力の向上に必要な支援をする。 ③現地の日本語教師も含まれる日本語部会の一員として教科書改訂、イベントの企画運営等に携わる。 ④学校で実施される行事や課外クラブ等の活動をサポートする。 ⑤教員養成学校など他校の日本語クラスをサポートする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 語学教室、ラジカセ、日本語教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 20代~30代の日本語教師3名(2名は教員養成学校卒、1名は日本の大学卒、経済学)。経験は2年~7年。(履修学生数は70~80名で、3~4年が大部分で5~6年生は10数名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 高学年を担当するための資格 ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導経験が長い同僚がいる 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 130 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
トンガ	日本語教育					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省
	2) 配属先名 (日本語) トンガ教員養成学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 南西 方向 2 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1947年創立のトンガ唯一の教員養成学校であり、教員数は約25名、学生定員数は約300名。幼児教育、初等教育、中等教育課程があり2学期制(2~7月、8~12月)である。教職課程と2科目の専門課程を3年間履修し、卒業後は当該2科目の教員となる資格が得られる。体育隊員を派遣中で他の配属先の珠算隊員がそろばん授業(週1回)の補佐をしている。2013年12月に草の根・人間安全保障プログラムによる「日本語リソースセンター」が敷地内に開設された。現在、学士導入に向けた制度移行中で新入生の受入を中断しているが、2015年から新制度にて学生の受け入れを再開する。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の日本語は高校教員養成コースの専攻科目の一つで、卒業生はほぼ全員、トンガの高校で日本語教師となることが期待されており、日本語の授業を行うのに十分な日本語、日本文化の知識などを備えた教師の養成を目指している。2002年の日本語クラスの開始からこれまで短期3名、長期3名の日本語教育隊員が派遣されている。現在は制度移行中のため学生は3年生の3名のみであるが、2015年から新制度の新入生を受入れるため、日本語教師の養成に加え、新制度に沿ったカリキュラムの見直しが求められている。さらに開設した「日本語リソースセンター」の管理・運営を支援する必要があるため、後任の要請にいたった。2013年7月まで日本語教師隊員が活動し、その後12月までは教育課程開発部配属の日本語教育SVが授業を担当していた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本語と日本語教授法の授業(現在、週20時間程度)を行う。 ②教育実習中の巡回指導を行う。 ③島内の高校を巡回し、日本語授業を行う。 ④学校行事に参加する。 ⑤カリキュラムを作成する。 ⑥日本語教師会(トンガ人と日本人の日本語教師で構成)に参加する。 ⑦日本語リソースセンターの管理を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トンガ国定教科書(さくら I~IV)、みんなの日本語 I、外国人教師のための日本語教授法、パソコン、辞書等

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ25名の多くは大卒で30代後半~50代。学長は日本語に堪能。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 大学での指導に必要 ・経歴(実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 5 日

要請番号 (JL 139 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
サモア	日本語教育			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
27 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島アピア JICA事務所の所在地(アピア(中心部))から 南東 方向 4 Km 主要都市(アピア(中心部))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サモア国立大学は経済的自立をなう人材育成を目的として1983年に設立された。応用科学(看護含む)・教養・教育・企業経営・科学の各学部ももち、付属施設としてサモア研究センターを有している。観光学科は企業経営学部内にあり、観光業にかかわる広範な知識と技術を教育しているが、観光客とのコミュニケーション技術として、日本語のコースがある。日本語のほかには英語・中国語のコースがある。年間予算は約50億円。総学生数約2000人。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在は日本で日本語教育を学んだサモア人女性教師が、選択コースも含め6つの日本語クラスを担当しているが、ほぼ一人で担当しているため、教育方法の改善や教材の改良などに手が回らない状況である。コースごとに生徒数は異なるが、最大で1コース40名程度(観光科日本語コース)。日本人講師が加わればより効果的な日本語教育を実施できるほか、ネイティブならではの発音指導や日本文化等の紹介を通じての日本語教育が可能となることから今回の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語コースの講師として授業を担当しつつ同僚日本語教師の日本語教育技術を指導する。 2.日本語コースの実施するイベント(日本語コンテスト・小学校訪問授業など)への補助・指導。 3.日本語コースの教育内容の改善に関する協力。 4.その他、大学一般公開日などのイベントでの日本文化の紹介への協力。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種日本語教科書(Genki I&I, Basic Kanji Book)、PC、DVD、TV、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教養学部外国語学科長:女性、50代 カウンターパート:日本で日本語を学んだ女性、35才前後 1名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:	現職教員特別参加制度
	・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用

地域 概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号(JL 215 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 12 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
コスタリカ	日本語教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画省					
	2) 配属先名 (日本語) コスタリカ大学文学部現代言語学科				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンホセ県サンホセ市 JICA事務所の所在地(サンホセ県サンホセ市)から 東 方向 1 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 コスタリカで最大の国立総合大学。本キャンパスとは別に国内5か所にキャンパスを持ち、日本語コースを履修できるのは、サンホセ本校とオクシデンテ校のみ。主専攻の第一言語は英語・フランス語、第二言語は日本語の他、ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ポーランド語・ロシア語・中国語が選択できる。現在JV1名(任期2015年6月)とSV1名(任期2016年1月)の日本語教師が活動中。2014年度文学部の予算は約319万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は日本語クラスを通じて、学生達へ日本文化や伝統、習慣に触れる機会を望んでおり、学生達の異文化理解や見聞を広げることを目的としている。日本語を選択希望する学生数の増加、クラスの増加に伴い、これまではJV1名だけの派遣(1977年JV派遣開始)であったが、2011年4月よりSVが増員され、現在JV1名とSV1名の2名体制で日本語のクラス、レベル1~4を受け持っている。現在のクラス運営や現地の日本語教師育成に継続した体制を配属先から求められていることから本件要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①学生向け日本語クラスの授業(日本語レベル1は2クラス、日本語レベル2~4は各1クラス)の実施 ②現地の日本語教師の育成 ③日本語教材の整備と改訂 ④日本文化紹介の実施(文化紹介の道具:書道セット、茶道具一式、浴衣)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、言語実習室(LL教室)、パソコン、インターネット					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・アシスタント1名(男性/20代) ・同僚日本語教師SV1名 ・現代言語学科教員約110名 ・日本語の学生数約100名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学歴程度 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 3 日

要請番号 (JL 242 - 14 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ジャマイカ	日本語教育					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 モナキャンパス <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 17の英語圏カリブ諸国・地域が共同運営している3年制の総合大学でジャマイカのモナキャンパス以外にトリニダドバゴ、バルバドスにもキャンパスがある。人文教育学部の現代言語文学科に属し、日本語は中国語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語とともに全学共通の選択科目である。大学の年間予算(収入)は、約320億円。全学の教員1,272名、学生46,500名。モナキャンパスの教員419名、学生15,500名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 学生の日本語への興味は主にアニメから来ているが、JETプログラム(日本での英語指導助手)をめざす学生も選択履修している。カリキュラムは、初級コースから最長で3年間学ぶことができる。1年目のクラスは受講者が多く、2クラスある。現在の学生数は約90名でボランティアは週に14コマ受け持っている。1996年からJICAボランティアの日本語教師が派遣されており、もう1名の教師も元JICAボランティアで、大学から直接雇用されている。昨年ジャマイカ人のチューターが配置された。2014年から日本語が副専攻科目になったため、履修学生の増加が見込まれる。2012年に日本政府の文化無償資金協力で語学ラボ機器が供与された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生への日本語教授:1クラス(数名~40名に、授業4時間、LL1時間、個別補習2時間、会話2時間等)で、2クラス受け持ち、週14時間程度担当する。 2. ジャマイカ人チューターへの指導を行う。 3. 日本語クラブ活動のサポート:毎週1度、日本に関する勉強会を開く。JICAから依頼されてJICA紹介のイベントに参加しパフォーマンスなどを行う。大学のジャパニデイを開催し日本紹介のイベントを行う。学科から依頼されて学科が主催する異文化交流会に参加し、日本紹介のアクティビティを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 LL教室視聴覚機器(Sony LL Control ConcolLLC-9000 SYSTEM)、カセットデッキ、VHSビデオCD、DVD等 日本語学習教材(テキスト、辞書、絵カード、ひらがな表等)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:同配属先学生(18~25歳)、初級レベル中心、学生の専攻は多様。 同僚日本語教師1名(元JICAボランティア、女性)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は (日本語教授法) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由:大学の講師として必要 ・ 経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:指導者として必要不可欠 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(JL 324 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	日本語教育				27 / 3	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 日本パラグアイ学院
	2) 配属先名 (日本語) 日本パラグアイ学院 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市中心街)から 南 方向 5 Km 主要都市(アスンシオン市中心街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 年間約54万7千ドルの予算で運営される私立学校である(幼稚園から高等部まで)。教育・文化省の教育カリキュラムに沿った授業以外に、同校カリキュラムの一つとして日本語教育を取り込んでいる。その一環として日本語教材の開発等にも取り組んでおり、国内でも数少ない日本語教育を行なっている学校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校はパ国内で日本語教育を取り込んでいる数少ない教育文化省認可の義務教育機関であり、過去には日本語教材作成・指導等に係わるSVが2代にわたり派遣されていた。同校には日本文化指導・紹介を含む日本語関係の現地教師は現在11名在籍しているが、日本語が母語ではないため「てにをは」をはじめとする表現の細かなニュアンス等に弱い部分がある。そのため、日本で生まれ育った日本人教師による現場指導(授業実施)及び地元教師への指導を適宜行なうことで関係者の日本語能力向上等を図る。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.生徒への日本語指導(日本語クラス1コマ35分の授業を計12コマ担当) 2.現地日本語教師日本語指導能力向上支援(勉強会等実施) 3.日本語教育カリキュラム等修正・見直し・作成等支援(適宜) 4.日本語教材更新・開発支援(適宜) 5.その他校務一般
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子、その他一般事務用品。各種日本語教材、パソコン、プリンター、コピー機等

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 学生、同僚教師指導のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	日本語クラス1担任としての日本語指導が主で、その他必要に応じて地元日本語教師の指導能力向上支援を行なう。新学期は毎年2月開始で、夏休みは12月半ば~1月末、冬休みは7月上旬より2週間となっている。
------	--



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 424 - 14 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 15 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	日本語教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学外国語学部アジア言語学科				○ NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1962年に設立された国立大学で、18学部と大学院および専門機関を有し、約3.8万人の学生が在籍する。外国語学部には独仏西伊の主要言語学科のほか、韓国語、ヘブライ語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、中国語学科がある。日本語コースは1993年に開設されたものの、教授となる人材が不足していることから学科設立まで至っていない。日本語は外国語学部制の選択必修科目になっており、初級のレベル1~3の授業のほか、日本語文化紹介イベントやスピーチコンテストの開催を行い、日本語や日本文化に興味をもつ学生への貴重な機会を提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1993年に日本語クラスが開講されて以来日本語教師としてJICAボランティアが派遣されてきている。しかし、日本語教師として活躍できるヨルダン人の育成は開始されたばかりで、日本語クラス維持のため、継続した支援が必要とされている。日本語学習者のレベルアップや日本語人材育成のほか、他学部の学生も自由選択科目として履修することが可能であることから、日本文化紹介イベントや公開講座、夏季休暇中の夏季講座の開催など日本語学習者を増やすためのイベントの企画、実施も期待されている。 また、過去にコンピュータ技術隊員が開発したEラーニングシステムのコンテンツ作成および改良を行い、学習者が自己学習できる教材を作成することが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1コースにつき50分(レベル3は90分)授業、レベル1~3の授業を担当する。 ・前期および後期の期末試験を実施し、成績評価をする。 ・7月~8月の夏季休暇中は夏期講座として日本語補習授業を行う。 ・日本語スピーチコンテストの企画、運営を担当する。 ・JAAJ(JICA帰国研修生同窓会)における日本語クラスの授業および会話クラブを担当する。(週3コマ) ・日本語Eラーニングシステムのコンテンツ作成および更新を行う。 ・ヨルダン人日本語教師の育成に努める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、ビデオカメラ、パソコン、ICレコーダー				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 アジア言語学科長(女性・博士号取得者) 学生(男女・各レベル5人から10人程度) JAAJ生徒(男女・各レベル10人~20人程度) JAAJ講師(男性・30代・日本語教師)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格 条件 等			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導者育成も求められるため 理由:			地域 概況		
気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)			特記 事項		



長期 (**長期 JV**)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号 (JL 618 - 14 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マダガスカル	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学研究省				
	2) 配属先名 (日本語) アンタナナリボ大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アナラマンガ県アンタナナリボ郡アンタナナリボ市 JICA事務所の所在地(アンタナナリボ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都にある国立大学で、文学・人間科学部など7学部が設置されている。文学・人間科学部には11学科があり、約5千名が在籍している。日本語は第2外国語として採用されており、約300人の学生が日本語を学んでいる。マダガスカル人日本語教師は現在2名。年間学習時間は、1学年あたり50時間。現在、日本語学科設立の準備を行っている。文学・人間科学部年間予算は、約97万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年3月のマダガスカル暫定政権発足に伴い同国への新規経済協力が停止され、2012年6月以降、ボランティア事業も中断していた。2014年4月、日本政府の経済協力再開に伴い、ボランティア事業も再開することになった。JICAはこれまで5代に渡ってアンタナナリボ市内の高等技術学院へ日本語教師JVを派遣して、日本語教育を支援してきた。2014年、これまでJVが指導してきた日本語教師が同技術学院からアンタナナリボ大学に異動した。また、同大学では日本語学科設立の動きがあり、日本語教師の能力強化とシラバス改善などが急務であるため、同大学から日本語教育支援の要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①(入門、初級レベルを対象とした)1クラス週1回の日本語授業の実施 ②授業を通じた日本文化等の紹介 ③上記活動を踏まえた、シラバス見直しに資する提言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、日本語指導用教材				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 文学・人間科学部長 男性 50代 英語学科長 女性 30代 日本語教師2名 男性 40代 学生約300名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (日本語教授法) ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 大学生対象に活動するため ・経験 () ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(8~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 6 日

要請番号 (JL 642 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				27 / 3	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・研究省
	2) 配属先名 (日本語) 経営高等学院 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ダカール州ダカール県ダカール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1992年設立、年間予算約1億7千万円。首都ダカールをはじめ、セネガル国内に10キャンパスを持つビジネス校で、学士課程(就学年数:3年)から修士課程(就学年数:2年)が設置されている。ダカール校の学生数は約1000名で、約40% がアフリカ圏内の他国からの留学生であり、国際色豊かである。学院内のアジアアフリカセンターでは韓国人ボランティア2名、インドネシア人、ブラジル人専門家それぞれ1名が各国語の授業を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 アジア地域の言語は日本語・韓国語・インドネシア語が選択科目となっており正規の単位として認定されている。2009年から2012年にかけて短期JV・SVが3名、2014年1月からは長期JVが配属されているが、現在一緒に教えるセネガル人教師はおらず、募集しているところである。現在の日本語学習者数は3クラス約50名で、来年度からはクラスの増設が予定されている。学長は、生徒が学習後に日本語でコミュニケーションできるようになることを求めており、実践が重視されている。日本文化・日本語に対する学生の関心は高く、日本クラブを創設し活動を始めている。日本語クラスの運営、日本文化紹介の企画、今後雇用されるであろうセネガル人日本語教師の育成のため、ネイティブの日本語教師の派遣が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①初心者および初級者を対象に、1クラス週2回、3クラスの授業実施 ②授業の中で日本文化、日本式ビジネスマナー、日本の会社、習慣等の紹介 ③日本クラブの運営支援、日本文化紹介など学内イベントの企画 ④機会があれば、地方キャンパスで日本語、日本紹介など実施

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語教室、事務所(事務作業スペース)	5) 活動使用言語 (フランス語)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:アジア・アフリカセンター長(自然科学の教授)日本語可(男性40代) その他同僚:主に修士・博士課程のインターン生(男女20代)。 配属先全教授数:約50名(26歳~55歳) 活動対象者:同僚、配属先の学生(10~20代)	6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:実践的な指導が求められるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(JL 745 - 14- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
キルギス	日本語教育					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省
	2) 配属先名 (日本語) ビシュケク人文大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チュイ州ビシュケク市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシュケク市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1979年に言語人文大学として発足し1994年に現在の名称に改定された。東洋国際関係学部の主専攻は、アジア諸国の経済・政治・歴史・国際関係であり、専門研究のための言語として、日本語、朝鮮語、トルコ語、アラビア語、ペルシャ語のいずれかを第一言語として専攻する。現在、日本語専攻は100名が在籍している。 現在6代目のJVが活動中であり、日本語日本文学学科長は日本人である。学部内職員は8名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、同大学は当国における日本語教育の最高峰となっており、学生は毎年実施される国内の日本語弁論大会で優秀な成績を収め、その入賞者は中央アジア弁論大会に参加している。また、同国から日本政府の奨学金制度を利用し留学している多くは同大学の学生や卒業生である。しかし、待遇面等から現地人教師の移動があり、優秀な指導者が定着しにくい状況にある。しかし、日本人教師の影響力は大きく、レベルの高い日本語教育を維持し、さらに優秀な現地人教師を養成するために、後任が要請された。また、現段階では日本語を活用できる就職先は少ないものの、日本語教育の維持は将来日本企業がキルギスに進出した際に、その人材の活躍が見込まれるという点で、日本、キルギスの双方から期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先教師と協力し、下記の活動を行う。 1. 現地教師に対する教授法の指導。 2. 学生に対する日本語指導と文化クラブの指導。 3. 学内の日本語文献整理。 4. 学内外の学術・文化行事企画、日本語教師会活動、大学間交流(授業見学や勉強会)への協力。 5. 日本語教育の活性化と学生の日本語運用能力向上への貢献。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、ラップトップコンピューター、CDプレーヤー、プロジェクター、スクリーン、日本語の書籍、教科書、辞書等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本人学科長(女性、1名、50代) 現地人講師(上級講師3名、講師4名、助手1名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(文系)理由:高いレベルが求められるため ・経歴(指導経験)(2年以上)理由:現地人教師に対し指導をするため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 (JL 763 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 日 から
ウズベキスタン	日本語教育		○ NGO			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省 2) 配属先名 (日本語) 国立東洋学大学付属ユヌサバード校 3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地 (タシケント) から 北 方向 0 Km 主要都市 (タシケント) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は、国立東洋学大学が首都に有する2つの付属校(リツェー、日本の高校に相当)のうちの1校として1997年に設立。生徒数は約750名。一般科目以外に、日本語、中国語、韓国語など東洋系の数言語の中から1言語を選択し、第1外国語として学ぶ。首都で最も早くから日本語教育を開始した教育機関として知られる。卒業生の多くは東洋学大学に進学するが、日本語を学んだ生徒の中には、日本に留学する者もいる。2002年から2010年まで日本語教育SVが3名、日本語教育JV1名が活動した実績がある。現在は、青少年活動JVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 首都に2校ある東洋学大学付属校(ユヌサバード校、アルマザール校)では現在、両校合わせて6名の現地人講師が、約200名の生徒を対象に日本語を教えている。そのうちユヌサバード校では、現地人日本語講師3名が、100名近い生徒に日本語を教えている。4代にわたるボランティア派遣以降、2010年度後半からは現地人日本語講師だけで授業を実施してきたが、授業の質の向上、現地人講師の能力向上については課題が残っており、ネイティブによる授業実施や現地人講師の能力向上支援などを通じて、日本語教育体制の再構築を図りたいとの要望がある。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同校において日本語を学ぶ約100名の生徒を対象に、単独あるいは同僚教師と協力して日本語の授業を行う(1~3年生までを7グループに分け、各グループにつきそれぞれ週1回、計7コマ。実際の担当コマ数は配属先と相談して決める)。 ②同僚教師とともに勉強会等を実施し、日本語教授法について互いの技術向上を図る。 ③課外クラブとして日本語クラブを立ち上げ、選抜された生徒たちを対象に、日本語能力の一層の向上を図る。 ④日本文化紹介等のイベントを企画・実施する。 ⑤日本語弁論大会、日本語能力試験等への参加を支援する(補習の実施など)。					
要請条件等	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、スキャナー、CDラジカセ、DVDプレーヤー		4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 現地人日本語講師3名(男性1名、女性2名、20代から30代前半) 日本語能力は中級程度			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等レベルが求められる ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実際に授業を担当するため 理由:		5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
特記事項	(空欄)					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(JL 763 - 14 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ウズベキスタン	日本語教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立世界言語大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はウズベキスタン最大の外国語大学で、首都タシケントでは唯一の外国語大学となる。1992年設立。英米・露・独文学部のほかに、通訳学部と国際ジャーナリズム学部を有する。総学生数は約7000名。主専攻の言語以外にも世界各国の言語教育が行われており、英米文学部、通訳学部、国際ジャーナリズム学部で日本語講座が開かれている。現在、7代目の隊員が通訳学部で活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初代JVから4代目JVまでは国際ジャーナリズム学部所属、5代目JVからは通訳学部所属し、現在は7代目が活動中。通訳学部では2年時から第2外国語として日本語を教えており、卒業時まで中級レベルまで到達することを目指している。現在、国際ジャーナリズム学部、通訳学部、英米文学部で合計約150名の日本語学習者がいる(国際ジャーナリズム学部では、現地人講師のみで日本語を指導)。2014年9月から日本語を第1外国語に格上げすることが決まったため、質の高い授業の継続と、現地教員のレベルアップ支援のため、ボランティアの継続派遣が望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①通訳学部及び英米文学部で日本語を学ぶ約120名の学生を対象とした、週6日間、各学年週2コマ(1コマ90分)の日本語授業の実施。 ②教材の整備・改善への助言と日本語コース運営全般に関する助言。 ③同僚日本語教師に対する日本語能力向上支援や、教授法に関する助言。 ④日本文化紹介イベントの企画・実施支援。 ⑤大学内や国内で開催される日本語弁論大会への参加支援。 ⑥日本語教師会の活動(日本語能力検定試験等)への協力。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー等の視聴覚機材					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:通訳学部の現地人講師1名(女性、20代、日本語能力は中級レベル) 指導対象:2~4年生の学生(日本語能力は初級から中級レベル)			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 大学教員として指導するため必要 ・経歴(実務経験) (3年以上) 理由: 即戦力としてクラスを担当するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 4 日

要請番号 (JL 021 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期	
カンボジア	理科教育			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
					27 / 1	年 月 から
				27 / 2		
				27 / 3		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) コンポンチャム州教育青年スポーツ局視学課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コンポンチャム市 JICA事務所の所在地(プノンペン)から 北東 方向 124 Km 主要都市(コンポンチャム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のコンポンチャム州教育局中等教育課は、州内の中学校・高等学校の授業内容を同教育局視学課と連携しながらモニタリングし、課題や問題点を抽出し、授業内容の質の向上に繋げることを目標としている。また、モニタリングを通じた、授業改善の提案や教員の能力開発も担う。同州には、アジア開発銀行の支援で設立されたリソーススクール(理科実験室やコンピューター室などを有する学校)が2校設置されている。1校は市内中心部に、もう1校は市中心部より20kmほど離れた場所にある。特に理科実験室は、比較的高度な実験器具が設置されていることもあり、中学校や高校の授業の中で活用されることが望まれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在カンボジアにおいては、理科教育隊員が小学校教員養成校や中学校教員養成校に派遣され、主に理科実験の指導を通じた生徒中心型の授業を推進している。当地ではまだまだ座学中心で教員が教えることを生徒が暗記するのみの授業がほとんどであり、生徒に考えさせる機会が乏しい。ボランティアの役割はそのような点を改善することである。プロジェクトやボランティア派遣を通じ、各教員養成校で導入されつつある生徒中心型の授業を、中学校や高校に浸透させることが中等教育課の役目であるが、理科実験を教える人材がいない、実験器具の使い方がわからないといった課題が未だ解決できずにいる。教育局は、州内の養成校で活動するJICAボランティアの活動を評価し、同局においても、職員に対して理科実験手法を支援するJVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.コンポンチャム州のリソーススクールおよび周辺校の理科実験の導入状況を把握し教育局に報告する。 2.コンポンチャム州教育局中等教育課の年間スケジュールに沿って、活動計画を策定する。 3.リソーススクールや周辺校において、教員や学生に対し理科実験の指導を行う。 4.州内の中学や高校の理科教員に対して理科実験ワークショップを実施する。 5.他の配属先の理科教育隊員とともに理科実験巡回指導を計画立案し、実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育局内の執務スペース(ただしPCはボランティアで用意)、リソーススクールの実験室および実験器具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 副局長(元中等教育課長):30代後半 男性 視学課長: 40代 男性(JICA技術協力プロジェクトの研修に参加) 理科担当職員:30代 男性

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(高校教員(理科)) 又は(中学教員(理科)) ・性別()理由: ・学歴(大卒) (理系)理由:理科実験の指導をするため ・経歴(教員経験) (3年以上)理由:職員・教員への指導のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 °C 位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 4 日

要請番号 (JL 021 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望	派遣希望時期
カンボジア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	年 月 日から
				27 / 2	
				27 / 3	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) バタンバン州中学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バタンバン市 JICA事務所の所在地(ブンベン)から 北西 方向 290 Km 主要都市(バタンバン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国に6校ある2年制の中学校教員養成校の一つ。教員数41名、学生数は各学年約350名。学生はバタンバン州やシェムリアップ州などから集まってきており、学内の寮で生活している者が多い。卒業後は各教科(クメール語、数学、英語、社会科、理科、家庭科など)の教師として各中学校に配属される。現在、理科教育の3代目隊員が活動中。イギリスVSO及び米国平和部隊(ピースコー)のボランティアも主に英語の指導員として、配置されている。日本の草の根無償資金協力により建設された理科実験棟があり、隊員の主な活動場所となっている。

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAの理科教育改善計画プロジェクトによる研修会や過去3代の隊員派遣により、同校の理科教員の多くは、理論中心の授業から実験や実習を取り入れた授業を実施するようになってきた。前任・前々任の隊員は物理・化学を中心に、既存のカリキュラムに沿った実験を同僚教員に指導し、科学クラブの開催等を通じて学生にも実験の重要性を伝える活動をした。今後は、同僚教員に対して生物・地学分野の実験手法を中心に指導するとともに、将来的には学生の教育実習校での実験指導も進めていきたいと、継続して理科教育JVの派遣が要請された。なお基礎的な実験も多いため、ボランティアの専門分野に関わらず、中学校レベルの理科実験全般は機を見て指導する事が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともにカリキュラムに沿った実験・実習内容を計画・立案し、実施する。 2.同僚教員とともに実験室の整備を行い、実験器具や薬品の適切な扱い方を定着させる。 3.同校における科学クラブの開催を継承する。 4.他の配属先の理科教育隊員とともに、同校内・外での理科実験ワークショップを企画・実施する。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種薬品、カセットコンロ、顕微鏡、上皿天秤、温度計、乾湿計、磁石、方位磁針、試験管、ピーカー、豆電球、水槽、ビニール管等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、教頭:男性 物理:初～中級レベル3名 化学:中級レベル3名 生物:初級レベル3名 地学:初級レベル2名

資格条件等	5) 活動使用言語 (クメール語)
	6) 生活使用言語 (クメール語)
資格条件等	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (高校教員 (理科)) 又は (中学教員 (理科))	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:	現職教員特別参加制度
	・学歴 (大卒) (理系) 理由: 理科実験の指導をするため	
	・経歴 () () 理由:	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 11 日

要請番号 (JL 021 - 14 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
カンボジア	理科教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) コンポンチャム州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コンポンチャム市 JICA事務所の所在地(ブノンペン市)から 北東 方向 124 Km 主要都市(コンポンチャム市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に18校ある2年制の小学校教員養成校の1つ。修了生はコンポンチャム州の小学校教員となる。教員数約40名、学生数は1学年160名の各7クラス。学生は、英語、クメール語、数学、社会(音楽などを含む)、体育等を履修する。年間予算はおよそ2万米ドル。敷地内に付属小学校が併設されている。過去2名のJV(理数科教師)派遣実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 カンボジアにおいて、産業人材の育成につながる理数科教育は重要な課題の一つである。JICAは、これまで理科教育改善に資する支援を通じ、小中学校教員養成校における理科授業の質の改善に貢献してきた。配属先では、2012年6月まで小学校教諭(理数科)JVが派遣され、同僚教員への理科実験の手法を指導した。ボランティアは、JICAの技術協力プロジェクトと協力しながら、教員が実験を実施する際のサポートや授業案作成時の助言を行ったが、現地の教員が独力で学生に対して理科実験指導をできるレベルには至っていない。そこで、理科授業に実験を取り入れることを支援するボランティアの要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生に対して理科実験を実施する。 2. 同僚教員に対して、理科の授業に実験を取り入れやすくするような助言、支援をする。 3. 現地で入手可能な材料を用いて理科実験道具を作成し、教員や学生に紹介する。 4. 他の理科教育JVと協力し、他校への理科実験キャラバン(実験の紹介及び指導)を実施する。 5. 技術協力プロジェクトの研修会や、理数科教育勉強会に参加する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、理科準備室、顕微鏡、ガラス器具類、凸レンズ、温度計、バネはかり、コンパス、磁石、地球儀など 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代 女性 理科担当教員:20代3名、40代1名(すべて女性)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は (小学校教諭) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (教員経験) (2年以上) 理由:教員を対象とした指導もあるため 理由:			5) 活動使用言語 (クメール語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 024 - 14 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				/	年 月 日 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン教員養成短大 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアンパバン県 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ルアンパバン)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ラオス北部に於ける教員養成校の中心的存在の学校であり、北部6 県をカバーしている。生徒総数は約2,900名、教員数は約70名である。初等教育学部、自然科学学部、社会科学学部、外国語学部の4学部がある。過去にJICA「理科教員養成プロジェクト(2004～2008年)」が実施され、2005年から理数科教師隊員2名(化学、生物)、シニアボランティア2名(コンピュータ技術、数学教育)が派遣された。現在、小学校教育の隊員が2013年から活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中学校での理科教育(物理、化学、生物)に於ける教員の指導力は低く、特に実験指導等は経験不足から教員が自信を持って指導できるレベルではなく、理科教育の質の向上は算数・数学教育同様急務である。そのために中学理科教員を養成する自然科学学部の教育レベル向上が必要である。過去に理数科教師隊員(化学、生物)が派遣され支援効果が確認できたことから、物理教育に於いても教員の指導力向上と生徒の学力向上のために隊員を要請するに至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員に物理実験器具の使用法、実験の指導法について助言する。 2. 教員が実施する授業をモニタリングし、指導法や指導内容について助言する。 3. 教員が生徒の意欲を引き出す授業ができるように指導案の作成について助言する他、効果的な教材の紹介・工夫・改善と活用法の提案を行う。 4. チームティーチングとしての教員の授業の補佐を中心に、学生への直接指導を通じて課題形成、改善策検討・提案を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種事務機器、実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 女性(大卒) 自然科学学部長 対象生徒数:350名 同僚教員:13名(大卒12名、修士1名:教員経験 10年未満 8名、11～15年 5名)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中学教員(理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験(教員経験) (5年以上) 理由:教員養成機関での活動のため 理由:			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 024 - 14 - B - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2 27 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学教育学部自然科学科				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン市サイタニー郡 JICA事務所の所在地 (ビエンチャン) から 北 方向 13 Km 主要都市 (ビエンチャン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に5校ある国立大学の1つであり、12の学部から構成される首都にある総合大学。教育学部自然科学科は、生物・化学・物理・数学の4専攻で構成され、約850名の学生が同科に在籍している。年間予算は約1,700万円。これまでスウェーデンやフランスから物的支援や短期ワークショップ開催等を受けたことがある。2009年から生物教育のSVが2代に渡り活動した実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 自然科学科は実験室での授業を必要とする生物・化学・物理の3部門に対して、一部屋の実験実習室しか保有していないため各専攻の実験授業数は少なくなることに加え、物理の教員は皆20歳代で知識と経験が不足していることから、特に実験授業に自信を持っていないことが課題。また、現在使用されている教材は約20年前に作成されたもので、改訂の必要があると大学側では考えており、ボランティアの協力を得て大学教育の質を向上させるために要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現有する物理実験に関わる教材を使い、教員がデモ授業する際、より視聴覚効果のある実験方法を紹介する。 2. マルチメディアを利用した教材づくりを実施し、教育の質の向上を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科分野共用実験室、力学・静電気学・電気学・音響学・光学の教材、英語で書かれた物理学文献				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理専攻主任:男性(40代後半・修士・経験24年) 同僚物理教員:男女5名(20代・学士4名と修士1名・経験1~4年)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 大学教員へ指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(JL 045 - 14 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			27 / 1	年 月 から
		27 / 2			
		27 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) ソンギノハイルハン区教育課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ソンギノハイルハン区役所管轄の教育専門機関で2008年設立。区役所からは独立した場所に位置する。就学前教育、初 中等教育担当者など各1名、課長を含め計6名の職員が在籍する。地域にある公立の小、中、高校17校と私立学校7校、及 び公、私立40の幼稚園を管轄している。外国からの援助、ボランティアの受入れ実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同教育課のあるソンギノハイルハン地区は貧困層や地方からの移住者が多く居住する地域である。首都ウランバートルの 市街地と比較し、高等教育まで受ける子供の数が少なく就職の幅が狭い。その様な地区で暮らす子供たちにも平等に質 の高い教育を届け、創造力や科学的知識を育む取り組みを同課では計画している。2011年に管轄省庁から「子ども中心 の教育」の指針が打ち出されたが、暗記中心の教育を受けてきた現場の教師には実践が難しく、科学への興味を育て、子 ども自らに考えさせる力をつける指導法ができるJVの派遣要請が挙げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 主に6~8年生(日本の中学1~3年生相当)の物理、化学の授業を中心に、理科分野への生徒の興味を高める。 ② 複数の学校で授業研究(準備、授業、分析)を教師とともにを行い、生徒自らに考えさせる指導法を提案する。 ③ 地域の理科教師を対象に、研修やセミナーを通じ授業研究を広め、教師の指導法改善に助言する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、椅子、プリンタ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 課長(男性、30代、実務経験3年) 活動対象者 地域学校の理科教師、生徒

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中学教員(理科)) 又は(高校教員(理科)) ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(教員経験)(5年以上)理由:経歴に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (JL 051 - 14 - B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
バングラ デシュ	理科教育			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局
	2) 配属先名 (日本語) NGO ブラック <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 バングラデシュに拠点を置き、貧困削減を目指してアフリカやアフガニスタンなどでも活動を展開している国際的にも知名度の高いNGOである。1972年に設立され、コミュニティレベルにおいて農業、保健・衛生、青少年活動などへの支援、人材研修や調査研究などを実施。またこうした活動においてマイクロファイナンスの提供も行っており、自立的なコミュニティ発展を長年支援している。(http://www.brac.net/)

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、政府が直接運営しているセカンダリースクールの数は全体の2%のみであり、多くはコミュニティ等によって運営されている。同NGOでは2001年から中等教育への支援を開始し、授業の質的な改善を目標として非政府系学校における中心教員の能力向上を支援しているほか、政府とも連携しながら学校改善に取り組んでいる。中等教育における数学はレベルが上がるにつれ理解するのが困難となり、多くの生徒が数学を学ぶ楽しさを感じていないだけでなく、教師も教えることの困難に直面している。そのため、生徒がわかりやすく数学を学ぶことができるよう、授業環境の改善を目的に、ボランティアの要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国内の同NGOが支援するセカンダリースクール(6~10年生)を同僚とともに巡回し、学習環境や生徒の理解度、教師の指導レベルなど現場の状況を観察したうえで、以下の教育(教員)の質の向上に貢献する活動を行う。 1.国内各地の学校巡回を通して、同NGOで使用されている理科教材が効果的に活用されているか観察し、より実践的な活用方法をアドバイスする。 2.理科教材の改善を提案する。 3.教師研修において、理科を楽しみながら学ぶ方法を提案し、教師が質の高い授業を展開できるように支援する。

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業教材、コンピュータ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・部署リーダー 4名:修士号取得 経験5~13年 ・トレーナー(現地教諭を指導) 8名:修士号取得 経験4~10年 ・現地小学校教諭

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 配属先同僚の経験を考慮 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (JL 124 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 3 /	日系/短期 年 月 から
パプア ニューギ ニア	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府					
	2) 配属先名 (日本語) キウンガ高校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 キウンガ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北西 方向 720 Km 主要都市(キウンガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は日本の中学3年から高校3年に相当する9年生から12年生を受け入れている男女共学普通科校。生徒数は約800人。教員数は35人。年間予算は1,200,000キナ(約4800万円)。2004年からJOCV(理科(理数科)教師、コンピュータ技術)を受け入れている。過去にはVSO(イギリス)ボランティアの受け入れ実績もある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国において理数科教師の不足は深刻であり、その教科知識や指導法には課題が多い。そうした中、理科教育の質の向上を図るため継続してJVの派遣が要請されている。これまでJVは物理・数学を中心に要請に即した活動を行っており、現地教員の質の向上とその定着が引き続き求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①9~12年生の物理、化学、生物、又は数学のうち1~2教科(理科目優先)の授業を担当する。 ②同僚教師と教科内容、教授法(実験手法)などを検討し、共に指導力の向上に努める。 ③学校での一教職員としての活動をする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室2室、理科室1室、化学薬品、顕微鏡、電流計、電圧計、フラスコ、ピーカー、シリンダー、人体模型など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数35人(内校長1名、教頭2名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(男性)理由: 治安上の理由 ・学歴(大卒)理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35) ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	安全を確保できる住居が絶対的に不足していることから、他ボランティアとの同居となる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 136 - 14 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
バヌアツ	理科教育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 3	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ教員養成学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 南 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属校はバヌアツ唯一の教員養成学校で、中等教育を終えた小中学校教諭志望者が学ぶ。数年間、無資格で教育指導していた現任教員が正規資格を取得するために来ることも多い。年間予算は約5千万円。修学年数は3年。学生数約300名。バヌアツは、英語系学校と仏語系学校が併存するため、英語系教諭課程と仏語系教諭課程に分かれる。言語別のほか、小学校教諭課程、中学校教諭課程にさらにわかれる。敷地内には、教育省の「現任教員トレーニング課」と「カリキュラム開発課」もある。豪州・NZが支援するバヌアツ教育セクタープログラムで組織改革が進行中である。現在、同校では算数指導のSV、音楽指導のJVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バヌアツには、理系の高等教育を受けた人材が少なく、教師も不足、教育水準が低い理系の高等教育機関へ進むことが出来る学生が少なくなるという悪循環に陥っている。 中学・高校においても、十分な質の理系科目の授業を担える人材が少なく、生徒が授業でつまづき、理系科目を忌避する傾向を助長している。また、実験器具を備えることのできる学校は非常に限られており、実験が出来ないため、授業項目をスキップ、生徒が理解を得られないままとなる現状がある。 教員養成校において、教師を目指す学生たちの物理に関する理解を向上させるとともに、彼らが教師として赴任後、中学校の現場にあるもので実験できる知識を指導できる人材を求められ、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教員養成校における、中学教諭課程の学生に対し物理の授業を担当する。 ・学生たちに、科学の楽しさを伝え、興味を引き出すような授業を推進する。 ・学生たちが教師として赴任後、実験機材のない学校でも実施できる、物理の実験を考案し、指導する。 ・また、バヌアツの現状に即した教員養成学校の理科実験室を提案し、その準備を手助けする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、教科書、理科実験室、いくつかの理科実験道具(しかしほとんど壊れているため利用できない)

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 (男性:50代 :配属校の物理教師であった) 理数科教員 4名(男性3名、女性1名 : 30-40代) 内訳:英語系2名、仏語系2名(この4名で 小学教諭課程と中学教諭課程を担う) 配属校全体の教員数:約30名	5) 活動使用言語 (英語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 中学卒業以上の生徒が対象のため ・経歴 (教員経験) (5年以上) 理由: 教授法と創造性がもとめられるため 理由:	6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 139 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
サモア	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) パラウア中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島 シウム JICA事務所の所在地(アピア)から 南 方向 20 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ウポル島南海岸にある公立中高等学校。当国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9-13年生(13-17歳)で225名、教師数14名である。 2012年12月にウポル島を直撃したサイクロンにより、校舎半壊の被害に遭った。現在は、被害の少なかった校舎にて授業を行っている。 年間予算約100万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモアの人材育成の観点から、理数科の基礎学力向上が大きな課題となっている。特に教育省では現職の教員の能力を高めることで理数科教育の質的な底上げを目標にしている。そのために2005年から基礎教育理数科改善(SMIPBE)プロジェクトを立ち上げ今日に至っている。JICAはこのプロジェクトに対し、教育省にシニア海外ボランティアを派遣し、公立校には数名の協力隊員を派遣して支援を行ってきた。 当国では理科の専任教師が不足しており、配属先も慢性的に理科の教師が不足している。そのために理科担当以外の教師が理科を担当している学校も多い。理科の授業を担当しつつ、同僚教師の能力強化と教材の工夫も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科全般(物理・化学・生物のいずれか)を担当し、英語で授業を行う。可能であれば数学の授業も求められる場合もある。 2. 基礎教育理数科改善プロジェクトの活動を支援する。 3. 基礎教育理数科改善プロジェクトに参加した教員へ教授法について助言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個別デスクはない)、実験器具・試薬				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40歳代) 専任でない理科教師(生物、化学担当) 2名 専任でない数学教師 3名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・ 経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は配属先敷地内にある教員用宿舎となる				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(JL 224 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ドミニカ共和国	理科教育					
1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学技術省 2) 配属先名 (日本語) ISA(イサ)大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1962年に農村振興の目的でISA(農業高等専門学校)が設立され、現在の組織になったのは2001年8月。広く国内外、都市、農村を問わず学生に門戸を開いている。学内に広大な圃場を持ち、カリブ諸国の大学の中では、特に農学の実践教育に重点を置いていることが特長である。JICAは、同大学と連携して、ハイチの農業人材育成を目的とした三角協力「対ハイチ農業技術研修コースプロジェクト」を2010年10月から2013年10月の期間で実施した。同大学には、土壌肥料隊員1名(24年度2次隊)が派遣中。学生数約1000名、教員数約100名、年間予算約288万米ドル。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 土壌分析、作物や食品の栄養成分分析のための設備・機材を保有しているが、それらの機器を使いこなし、専門的に分析できる土壌分析専門家がいない。また、機材はあるが、その機材を利用して分析を行うための試薬がほとんどなく、その購入のための予算・知識共に不足している。土壌分析は、農林業を考える上での基礎情報を得るものであり、作物栽培可否判断のための重要なツールでもある。しかし、当国にはその土壌分析を実施できる専門家が不在であり、カリブ諸国の農業分野のリーダー的役割を担う同大学としては、その専門家を擁し、学内で土壌分析ができる人材を育成することを目指している。現在土壌肥料の初代隊員1名が活動中であるが、実際、学生たちには、化学の基礎から教える必要があり、地道な協力が必要であるため、大学で化学を教えるための協力を求められ、今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学生及び関係者の土壌分析にかかる基礎的な知識・技術の習得支援のため、実験を通して化学の基礎を教える。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 CP:男性2名、30歳代、動物生産学・水質分析 その他同僚教師 6名(学士・修士)男女 農学、栄養学、動物科学 農学部学生			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 大学での指導に必要なため ・ 経験 () () 理由: . 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	インターネット、電気、水道などの基本的インフラサービスはあるが、十分ではない。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 9 日

要請番号(JL 227 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
エルサルバドル	理科教育			○ 1 年	
		○ 2 年	○ 1 年	27 / 1	
			○ 2 年	○ 1 年	27 / 2
			○ 2 年	○ 1 年	27 / 3
			○ 2 年	○ 1 年	年 月 から

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) プロフェッショナル・フランシスコ・モラン学校
	3) 任地 チャラテンango 県サンミゲル・デ・メルセデス市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 85 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国教育省は、2011年より主要5科目のほか情操教育を新たにカリキュラムに組み込み就学内容を拡充させる全日制プログラムを全国で約100校を対象に推進しており、配属先は同プログラムのパイロット校のひとつである。午前中は基礎科目の授業が行われ、午後は各種任意の授業として行われており、プラスバンド、コンピュータ実習、体育、理科の実験等が行われている。同校は小学生から中学生までの約300名の児童生徒が在籍中であり、校長・副校長及び教職員数は25名である。また、配属先校の2013年の予算は約5,000米ドルである。なお、同校には本要請の前任者となるJV(2015年3月まで)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属校における理科教育は初等部から中等部まで4名の教師が分担して行っている。同校には実験室があり、定期的に理科実験室の器具が供与されるなど恵まれた環境を有する。しかしながら、同校理科教師は、これらの器具を活用して各単元の内容に沿った実験を行うことができなかつたり、実験器具の扱い方も十分理解していないことも多い。このため、授業は教科書中心の知識編重の授業に終始しており、同環境を有効に活用できていない。現在活動中のJVは主に中等部を対象に、午前中は単元ごとに実験を交えた授業展開ができるように、理科教師への指導を行うと同時に実験マニュアルを作成中である。また、午後は理科の実験や日本文化紹介等を通じて、多くの児童生徒が理科に関心を抱くような活動を展開している。本要請では、現在活動中のJVの活動を継続し、理科教師の指導力強化が出来る人材が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の中等部理科教師を対象に実験指導及び授業に関する助言。 ②作成中の実験マニュアルの追加・修正作業。 ③理科の実験において、児童生徒たちに理科への興味・関心を持たせる実験の紹介。 ④周辺校の理科教師を対象に実験講習会の定期開催。 ⑤日本文化紹介等、ボランティアの特性を生かした課外授業の実施。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、長机・椅子、試験管、スタンド、秤、ガラス漏斗、アルコールランプ、ピペット、温度計、顕微鏡、プラスチックシャーレ、乳棒と乳鉢、試薬等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50代)、教職員25名 同僚理科教師4名(女性、うち中等部3名) 小中学生 約300名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (中・高教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚が大卒であるため ・経歴 (教員経験) (2年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 °C位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	---

特記事項	住居は原則としてホームステイとなる。
------	--------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (JL 506 - 14 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV	
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 日 から
					27 / 2	
			27 / 3			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局
	2) 配属先名 (日本語) アセラ小学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州アセラ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 150 Km 主要都市(ナザレット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アセラ特別市に所在する幼稚園、小学1年～中学2年相当(KG、G1～8)の約600人の児童・生徒が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対する中心校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。また同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が教員研修等の実施会場になることもある。2013年7月より初代JVが活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。当国では、オロミア州、アムハラ州、アディスアベバ市の小学校に理科教育ボランティア同士の連携協力活動を進めており、教員養成大学および小学校へのボランティア派遣を通して初等・中等理科教育の質の向上を目指している。本要請は、初代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業を配属先に定着させるだけでなく、SVと協働で、アセラ市教育事務所と連携して現職教員を対象とした持続的な科学セミナーの実施および定着を図ることが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験(主に物理・化学)・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員と共に行い、定着するよう支援を行う。 2. 理科実験や教材を紹介・作成し、実験室の整備や充実を図る(実験等では身近な材料を利用)。 3. 理科実験の演習やグループ実験を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 4. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、40代 同僚:物理教師1名、化学教師1名、生物教師1名(30～40代) ※教員の異動は多い

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:理科実験や理論的な説明が必要 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10～25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(JL 506 - 14- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 1	年 月 から
				27 / 2	27 / 3	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) ウラエル小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都アディスアベバの一教区(キルコスサブシティ)に所在する幼稚園年長～中学2年相当(KG、Grade1～8)の約500人の児童・生徒が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(3～5校)に対する教育の質改善のためのサポートが期待されている。また配属先には同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が近隣小学校を対象にした現職教員研修の実施会場になることもある。2013年10月より3代目JVが活動中である。
-------	--

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、過去3代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティア同士の連携協力活動を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験(主に物理・化学)・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員と共にを行い、定着するよう支援する。 2. 実験助手と共に理科実験や教材を紹介・作成し、実験室の維持・管理を行う(実験等では身近な材料を利用)。 3. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動が主になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、電流計、電圧計、顕微鏡3台、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 30歳代 同僚: 物理1名、化学1名、生物1名、総合理科1名、実験助手1名 教員数:約35名 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
------	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 理科実験や理論的な説明が必要 ・経歴 () ()理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
-------	--	---

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 506 - 14 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
エチオピア	理科教育					
1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) メネリックII小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都のアラダ教区にあり、グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等教育を行う小学校(幼稚園部を併設している)。生徒数約1380名、教員数約105名。現在、理数科教師ボランティアが派遣されている。JICAの他に、外国の教会団体やNGOから教材などの支援を受けている。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件は、過去2代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、新たに近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する 2. 実験助手と共に理科実験室の維持・管理を行う 3. 近隣小学校(3~5校)への巡回を通して、実験室の整備および理科実験を演示を行う 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現職理数科教員の指導力向上や身近な資料を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。 ※なお同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)、人体模型等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 50代 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名、ラボラトリーテクニシャン1名 (20~40代) ※教員の異動は多い 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要なため ・ 経歴 (教員経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14- B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
エチオピア	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局					
	2) 配属先名 (日本語) メラウイ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アムハラ州メラウイ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北西 方向 500 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のウエストゴジヤム県メラウイに所在するGrade1-8(小学1年~中学2年)の生徒約2000名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在同配属先には理数科教育ボランティア(2代目)の他、情操教育の強化を目的に小学校教育ボランティア(初代)が活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 教育行政機関と連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 4. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験準備室、基本的な実験器具(試験管、ピーカーなど)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50歳代(男性) 教員数:約60名(物理2名、化学2名、生物2名、一般理科2名) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:理論説明が重要かつ必要 ・経歴 () () 理由: ・ 実験実習の経験 理由:実験演示が重要かつ必要			活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 506 - 14 - B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
エチオピア	理科教育			1年	27 / 1	年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局					
	2) 配属先名 (日本語) ヘルメタ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南西 方向 335 Km 主要都市(ジンマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州ジンマに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)までの約2000名の生徒が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(5校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先には毎年オランダ人教師が数名視察に訪れており、またオランダの支援によりコンピュータが供与されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件では、新規ボランティア派遣を通して実験室の整備や充実、チームティーチングによる実践的な授業の導入が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修の継続開催にも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 身近な材料を用いて実験器具を制作する他、実験室の整備・充実を行う。 3. 科学クラブの活動を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 4. 理科教育ボランティアと連携し、身近な材料を利用した理科実験の普及や指導力向上に関する教員研修を企画・開催する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (高校教員 (理科)) 又は (中学教員 (理科)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要のため ・ 経歴 (教員経験) (2年以上) 理由: 教員指導が必要のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については[JICAボランティア知られざるストーリー]を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 506 - 14 - B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 1
			27 / 2		
			27 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) リマツト小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州アセラ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 150 Km 主要都市(ナザレット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アセラ特別市に所在するGrade 1~8(小学1年~中学2年相当)の約1300人の生徒が通う公立小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。また同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が教員研修の実施会場となっている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。現在、小学校へ理数科教師の複数派遣を行っており、配属先での理科実験の演示や実験室の整備や充実だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とチームティーチングにより実現する。 2. 実験器具がない中、身近な資材を用いて実験器具を作成する。また実験室の整備や充実を図る。 3. 放課後や休み時間に理科実験の演示やグループ実験を行い、生徒の科学に対する興味を引き出すだけでなく、現地理科教員の実験に対する意識の改善に取り組む。 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な資材を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(実験器具はない)、黒板、机、椅子				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名(20~40代) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:実験実習が必要のため ・経歴()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 19 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) タマレ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は86名。建築、電気、服飾、秘書科など6コースがある。2013年度の予算規模は約1000万円。以前に服飾と婦人子供服のJVが活動していた実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 職業訓練校においては技術を教えるだけでなく、全てのコースにおいて基礎知識として必要となる理科や数学、英語等は必須履修科目として全生徒が履修している。しかしながら、理科教育の講師が不足しており、且つ、理科教育の質の向上が求められており、要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の高校レベルの理科(日本では「科学と人間生活」)授業(24コマ/週程度)の実施 2.同僚教師への教材やアクティビティを有効に用いた授業の紹介 3.その他、教職員としての活動(テスト実施、評価等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等。 パソコン60台、プリンター1台、プロジェクター1台、スキャナー1台				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、大卒) 講師15名(男性12名、女性3名、20代~50代、短大卒) 活動対象者:中学卒業程度の生徒および教員			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:講師として求められているため ・経歴()理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
				特記事項 現行の授業は座学のみが実施されており、理科の授業に利用できる実験機材などはない。	



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月 から	
			/		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) W高等学校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 アッパー・ウエスト州W市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 700 Km 主要都市(W)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1970年創立で、生徒数約1,800名の全寮制高等学校である。教員数は97名である。他国ボランティアは活動していない。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ガーナ北部は、南部と比べ生活環境が厳しく、また首都から遠隔であるため予算や人事面において、中央政府からの支援が及びにくく、生徒数に対する教員が不足している。配属先では、実践的な授業を展開することで同僚教員の教授力を向上させ、同国の理数科教育の質の向上を図りたいことから、ボランティアの要請がなされた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1.理科の授業を担当(週15ピリオド程度。指導科目はJVの得意分野を考慮して決める) 2.学校職員としての活動
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている器材(ピーカー等)
	4)配属先同僚及び活動対象者 理科教員23名 指導対象 高校1~3年生

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴()()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) アンロ高等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ケタ市アンロガ JICA事務所の所在地(アクラ)から 東 方向 130 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ南部の海沿いに位置する地方の大規模高等学校。全生徒数約1700名、教員66名の公立全寮制である。総合理科、農業、ビジネス、芸術、職業訓練の5コースを持っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在配属先は、理数科教師の不足が深刻な問題である。理数科教育、特に実験など実技の指導力が不足しているため、JV派遣により理数科教育の改善を図ることが求められている。配属先が近隣配属のJVの活動ぶりを聞き、今回の要請につながった。配属先は日本人ボランティアの活動に非常に期待を抱いている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1. 理科のうち主に物理または、生物の授業(週15ピリオド程度。担当科目はJVの得意分野を考慮して配属先と相談する) 2. 学校職員としての活動
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている基本的な器材(ピーカー等)

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員8名 指導対象 高校1~3年生	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴() ()理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 14 - B - 44)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ベベ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 180 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 1.0 時間
	4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在、管轄下の高校においてPCインストラクターJVが活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(トパリメ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3) 近隣小学校を巡回し、同地理数科教員の授業を協働で行う。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員8名(トパリメ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 当地教員の要件となるため ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
-------	--	--

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 512 - 14 - B - 45)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育		<input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) セント・チャールズ高等学校					
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数700名の全寮制男子校である。全国統一試験の成績は北部3州でトップクラスであり、特にサイエンスコースは医師やエンジニアをめざす優秀な学生が多い。キリスト教系のミッションスクールでもあり、比較的規律がしっかりとしている。地元大学の医療系学科増設を背景に、大学進学実績の更なる向上を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 農業を含め、9名の理数科目担当教師が在籍している。2012年9月まで活動していたJVは化学を担当し、実験や実習を取り込んだ授業を行った。学校には2つの実験室があるが、設備や管理体制は整っておらず、十分な活用がこれまで為されてこなかったが、JVを中心に有効利用に取り組みはじめたところであった。学生の能力は総じて高いが、理論や定理を述べられるだけであり、実験の進め方や器具の扱いには不慣れである。卒業生の多くが医療系学科に進学することもあり、実験や実習を指導できるボランティアの継続派遣が望まれることから、本件の要請に至っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と相談しつつ、以下の活動を行う 1) 理科(特に化学)の授業を担当する 2) 理科実験室の整備を行う 3) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 現地教員の資格要件のため ・経歴 () () 理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~40 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 524 - 14 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
マラウイ	理科教育			○ 1 年	27 / 1	日系/短期
				○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) ナマロンバ中等学校 ○ NGO
	3) 任地 パラカ県ウロンゲ JICA事務所の所在地(リロンゲ)から 南東 方向 290 Km 主要都市(パラカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制のコミュニティ中等高等学校(コミュニティが建設し、中等学校に格上げされた学校)。2011年にJICAの無償資金協力により、教室、実験室等が建設された。生徒数は約300名。教師数は11名。年間予算は約25万円(人件費を除く)

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイでは1994年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的に行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省はJICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学3年～高校2年レベル) ②教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬品の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③自転車で移動可能な範囲で学校群内の中等高等学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④JICAの支援で実施している現職理数科教員再訓練(SMASSE: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education)に同僚と参加し、上記②、③などの参考にする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科(各科共用)実験室のほか、基本的な薬品と実験器具(日本の中学校程度) (ガス等の設備は無い)

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ○配属先同僚 校長 1名(男性、50代)、教頭 1名(男性、40代) 理科主任 1名(男性、40代)、教師 20～40歳代(配属先の教師数は主任含め11人) ○活動対象者 生徒は15～20歳(配属先の生徒数は約300人)	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 中高教員は大卒が資格条件の為 ・経歴()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ●自転車 ○不要
		現職教員特別参加制度
		○可 春募集時のみ適用 ●否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10～30 ℃位) 電気(○安定 ○不安定 ●なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○安定 ○不安定 ●なし)
特記 事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 524 - 14 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
マラウイ	理科教育			1年	27 / 1	年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省					
	2) 配属先名 (日本語) ムクウィチ中高等学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 リロンゲ県リロンゲ JICA事務所の所在地(リロンゲ)から 北 方向 10 Km 主要都市(リロンゲ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制のコミュニティ中高等学校(コミュニティが建設し、中等学校に格上げされた学校)。2014年にJICAの無償資金協力により、教室、実験室等が建設される。生徒数は約400名、教師数32名。年間予算は約135万円(人件費を除く)					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイでは1994年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的に行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省はJICA支援のもと、全国各地域で現職理科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学3年～高校2年レベル) ②教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬品の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③自転車で移動可能な範囲で学校群内の中高等学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④JICAの支援で実施している現職理科教員再訓練(SMASSE: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education)に同僚と参加し、上記②、③などの参考にする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科(各科共用)実験室のほか、基本的な薬品と実験器具(日本の中学校程度)(ガス等の設備は無い)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 <input type="radio"/> 配属先同僚 校長 1名(女性、40代)、教頭 1名(女性、40代) 理科主任 1名(男性、40代)、教師 20～50歳代(配属先の教師数は主任含め32人) <input type="radio"/> 活動対象者 生徒は15～20歳(配属先の生徒数は約400人)			5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 中高教員は大卒が資格条件の為 ・経験 () () 理由: 理由:			6) 生活使用言語 (その他)		
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10～30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
特 記 事 項	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 524 - 14- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) モンキーベイ中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マンゴチ県モンキーベイ JICA事務所の所在地(リロンゲ)から 南東 方向 235 Km 主要都市(マンゴチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制のコミュニティ中高等学校(コミュニティが建設し、中等学校に格上げされた学校)。年間予算は約100万円(人件費を除く)。各学年は1クラスずつあり、総生徒数は約760名(2部制で午前の部 320名、午後の部 440名)。2013年11月から理科教育隊員が生物の指導で活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイでは1994年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的に行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省はJICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学3年～高校2年レベル) ②教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬品の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③自転車で移動可能な範囲で学校群内の中高等学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④JICAの支援で実施している現職理数科教員再訓練(SMASSE: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education)に同僚と参加し、上記②、③などの参考にする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科(各科共用)実験室のほか、基本的な薬品と実験器具(日本の小学校程度) (ガス等の設備は無い)				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <input type="radio"/> 配属先同僚 校長 1名(男性、50代) 理科主任 1名(男性、40代)、教師 20～50歳代(配属先の教師数は主任含め14人) <input type="radio"/> 活動対象者 生徒は15～20歳(配属先の生徒数は約760人)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 中高教員は大卒が資格条件の為 ・経験 () ()理由: ・理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10～30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 524 - 14- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 1 27 / 2 27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) ンベンジェレ中高等学校
	3) 任地 マチンガ県ンタジャ JICA事務所の所在地 (リロンゲ) から 南東 方向 230 Km 主要都市 (マチンガ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系中高等学校。女子生徒用の寮が学校敷地内にある。年間予算は約200万円(人件費を除く)。各学年は2クラスずつあり、総生徒数は約700名。2013年8月から理数科教師隊員が物理・化学の指導で活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイでは1994年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的に行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省はJICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学3年～高校2年レベル) ②教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬品の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③自転車で移動可能な範囲で学校群内の中高等学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④JICAの支援で実施している現職理数科教員再訓練(SMASSE: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education)に同僚と参加し、上記②、③などの参考にする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 生物用、物理化学用の実験室2部屋と、基本的な薬品と実験器具(日本の中学校程度) (ガス等の設備は無い)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 中高教員は大卒が資格条件の為 ・経験 () () 理由: . 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域 概況	気候 (温暖冬季少雨気候) 気温 (10~30 ℃位) 電気 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記事項	(空欄)
------	------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号(JL 545 - 14- B - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育				27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
				27 / 3		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2)配属先名 (日本語) セントポール セカンダリースクール ナスチ <input type="radio"/> NGO
	3)任地 イガンガ県ナムンガルウェ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガより約15kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1959年に教会によって創立された。男女共学、生徒数約520名。年間予算は76,000米ドル。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約90名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ②同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室

4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名(うち理科教師5名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当	5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中・高教員(理科)) 又は()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別()理由:	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・学歴(大卒)(理系)理由:同僚教師の多くが大卒のため	
	・経歴()理由: 理由:	

地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
ウガンダ	理科教育			○ 1 年	27 / 1	日系/短期
				○ ヶ月	27 / 2	
				27 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) フバングジ シニアセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ミトマ県カシェンシェロ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 南西 方向 350 Km 主要都市(ムバララ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部ブシェニより約30kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1985年にキリスト教会によって創立された。男女共学、生徒数約920名(うち寮生450名)。年間予算は280,000米ドル。外国からの援助実績は無い。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。また同校は2012年の中等学校サイエンスフェア(理科自由研究コンテストのようなもの)で入賞している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約60名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC40台)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うち理科教師14名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・ 経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特 記 事 項	任地はメインロードから未舗装道路を30Km入る村落部のため、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居は配属先近隣の病院職員住宅予定。トイレは屋外設置。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウガンダ	理科教育		27 / 1	27 / 2	27 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) カデュガラシニアセカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マサカ県カデュガラ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1985年に政府によって創立されたイスラム系公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約600名(うち寮生100名)。これまでに2名の青年海外協力隊が派遣されている。				
要請	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約80名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。加えて同校ではボランティアに対し、課外活動/スポーツなどを通じた、生徒との積極的な交流が望まれている。2代目のボランティアは、1年生の数学のほか、体育、コンピュータの授業を担当した。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、物理の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師に、実験・実習を取り入れた授業法を共有する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、理科実験器具、コンピュータ室(PC20台)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名(うち物理教師4名(うち2名は非常勤)) 直接協働する教師は30-50歳男性 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中・高教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	トイレは屋外設置の予定。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 14 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ザンビア	理科教育			○ 2 年	JOCV/SV
		○ 1 年	27 / 1	年 月 から	
		○ ヶ月	27 / 3		
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムクシ・テイ中等学校 ○ NGO
	3) 任地 中央州ムクシ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ムクシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約2080名、教員数83名、グレード1~12(日本の小学1年から高校3年に相当)が在籍する全日制中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援している。同校へも2013年8月よりJV1名(理数科教師)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校での質の高い授業実施と共に、学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~9の総合理科を週15コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・新たに供与された移動式簡易実験台を活用し、実験を取り入れた理科の授業を促進する ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に、校内研修の一環である授業研究に参加し、可能な範囲でのアドバイスをを行う。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 移動式簡易実験台(基本的な物理、化学の実験道具と試薬類、実験台がセットになったもの)、生物用の視覚教材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員10名、数学教員5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 中等学校で教える上で必要 ・経歴()理由: 理由:	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 551 - 14 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ザンビア	理科教育				27 / 3
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ムコンチ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州カピリムポシ郡ムコンチ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(カフェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約850名、教員数50名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年に相当)をが在籍する全日制中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協カプロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援しているおり、同校へも2014年1月よりJV1名(理科教育)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協カプロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校での質の高い授業実施と共に、学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~12の数学/物理いずれか1~2科目を、週20コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に、校内研修の一環である授業研究活動に参加すると共に、理科実験の導入などについて可能な範囲でのアドバイスも期待される。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師:5名、数学教師:8名 ※ただし転勤等により、人数は増減する			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 中等学校で教える上で必要 ・経歴()理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
特記事項	他のJVと同居になる可能性あり。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 551 - 14 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	理科教育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 3	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
2) 配属先名 (日本語) モンゼ・タウン初等学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 南部州モンゼ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 南西 方向 150 Km 主要都市(モンゼ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立の全日制の公立初等学校。当国の学校制度改定の影響で周辺の中高等学校の不足から、初等学校であるものの中等学校相当の生徒も合わせて受け入れている。教員数約50名、生徒数は約2000名、グレード1~12(日本の小学1年から高校3年に相当)とプレスクール(就学前クラス)が設置され、障害を持った子供のクラスも併設されている。現在外国からの支援は特になし。					
1) 要請理由・背景 ザンビアの初等学校ではLiteracyと呼ばれる現地語と英語を学習する科目を実施することが教育省のシラバスに規定されているが、効果的な授業実施には至っておらず、初等教育時における基礎学力(読み・書き・計算)不足は中等教育にも影響を及ぼしている。加えて、課外活動の時間が設定はされているが、有効活用されていない。そのため、初等学年での基礎計算力の向上や、理科的思考力に育むことを目的に、ボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~9の数学もしくは綜合理科を週18コマ程度担当する。 (受け持ち科目や学年は赴任後に本人の得意分野や教員配置状況を踏まえて決める) ・高学年のコンピュータ科学のクラスを一部受け持ち、ワードやエクセル等の基礎的な操作を教える。 ・グレード5~7の算数の授業を補助し、特に四則演算などの基礎計算力向上を支援する。 ・可能であれば課外活動(スポーツ、文化系活動等)のうち、得意な分野について担当する。 ・その他学校に関する業務を行う					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 最低限の教具(教員用定規、分度器など)、教室(実験室などは無し)、PCルーム(PC20台、プリンター1台)、運動場					
4) 配属先同僚及び活動対象者 教員:理科2名、数学2名、コンピュータ科学1名(非常勤) ※転勤等により、教員数は増減する。				5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 中等学年で指導する上で必要 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	
				/	

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムカンド中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州チタンボ郡ムチンカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 450 Km 主要都市(セレンジェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約610名、教員数27名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年に相当)が在籍する公立中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援している。

要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校での質の高い授業実施と共に、学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~12の物理/化学/生物のうちいずれか1~2科目を、週12コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に、校内研修の一環である授業研究活動に参加すると共に、理科実験の導入などについて可能な範囲でのアドバイスも期待される。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材					
	<table border="0"> <tr> <td>4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員4名、数学教員4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する</td> <td>5) 活動使用言語 (英語)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6) 生活使用言語 (その他)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)</td> </tr> </table>	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員4名、数学教員4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する	5) 活動使用言語 (英語)		6) 生活使用言語 (その他)	
4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員4名、数学教員4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する	5) 活動使用言語 (英語)					
	6) 生活使用言語 (その他)					
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 教員として活動する上で必要 ・経歴()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号(JL 551 - 14 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	理科教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 3 /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ルカンダ中等学校 ○ NGO
	3) 任地 中央州カピリンボン JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 200 Km 主要都市(カピリンボン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約2400名、教員数約70名、グレード1~12(日本の小学1年から高校3年程度)が設置されている全日制の公立中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が「現職教員教授力向上プロジェクト」を実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも技術協カプロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」およびボランティア派遣を通じて、同プロジェクトを支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進めるうえで様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協カプロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することも期待されている。同校には、郡のリソースセンターが校内に併設されており、郡下教員とともに勉強会等に参加することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・8~12年生の物理または化学を受持ち、最大で週28コマ程度を担当する。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況とボランティアの得意分野などを踏まえて変更の可能性あり) ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に理数科の実験・アクティビティに関する授業研究に参加し、可能な範囲でのアドバイスを行う。 ・他校で活動中の協力隊員(理科教育)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験を紹介し、授業へ導入する。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 移動式簡易実験台(基本的な物理、化学の実験道具と試薬類、実験台がセットになったもの)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理教員2名、化学教員2名 ※ただし転勤等により、人数は増減する

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (その他)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 教師として活動するのに必須 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
モザンビーク	理科教育			1年	27 / 1	年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) マンジャカゼ中等教育学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ガザ州マンジャカゼ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 290 Km 主要都市(シャイシャイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 マンジャカゼ中等教育学校は午前・午後・夜間の3部制および遠隔地の生徒を対象とした遠隔地教育を実施しており、8学年から12学年の学生約2,800名の学生が在籍している。同校には、事務室、職員室などのある管理棟と教室棟(10教室)がある。校庭には、バスケットゴール、サッカーゴールもあり課外活動も積極的に取り組んでいる。また、ガザ州の中等教育学校に、数学教師、理科教師の青年海外協力隊員が派遣され、数学や理科の授業を担当している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年~7学年)卒業生の増加に伴い、中等教育(8学年~12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。マンジャカゼ中等教育学校の理科には、17名の教員が配置されているが、その多くが他教科の教員が代理教員として理科を指導しているため、青年海外協力隊による物理の授業実施(実験授業含む)と、学生に対する試験対策指導が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生を対象に物理の実験授業を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議し、決定する) 2. 学生に対して試験対策や補習授業を実施 3. 学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援 4. 試験監督の担当、採点および、成績管理の支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理実験室、実験器具一般					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:77名 理科担当:17名 学生数:2,800名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 当国教員の資格要件であるため ・経歴 () ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 日 から
モザンビーク	理科教育					
要請番号 (JL 630 - 14 - B - 14)						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ネルソン・マンデラ中等教育学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マプト州マトラ・リオ JICA事務所の所在地 (マプト) から 西 方向 25 Km 主要都市 (マトラ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ネルソン・マンデラ中等教育学校は、日系合弁企業であるモザール社(アルミ精錬工場)が2004年に社会貢献事業として建設した中等教育学校で、午前、午後、夜間の3部制、および、遠隔地の生徒を対象とした遠隔地教育を実施している。8学年から12学年の学生約3,700名が在籍している。同校には管理棟、教室、理科実験室、コンピュータ室、図書館、体育館、講堂、食堂、教員宿舎等の施設がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)卒業生の増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。ネルソン・マンデラ中等教育学校の理科分野には、17名の教員が配置されているが、その多くが他教科の教員が代理教員として指導しているため、青年海外協力隊による物理の授業実施(実験含む)と、学生に対する試験対策指導が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生を対象に物理の実験授業を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議し、決定する) 2. 学生に対して試験対策や補習授業を実施 3. 学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援 4. 試験監督の担当、採点および、成績管理の支援 5. 実験室の備品や実験機材の管理方法改善に関する支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理実験室、実験器具一般、プロジェクター、スクリーン					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:90名 理科担当:6名 学生数:3,700名		5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: _____ ・学歴 (大卒) () 理由: 当国教員の資格要件であるため ・経歴 () () 理由: _____ ・理由: _____			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温 (5~45 ℃位)			電気 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記事項						

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号(JL 642 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
セネガル	理科教育		<input type="radio"/> 27 / 2 <input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 州教員研修センターは、2011年に初等中等教育教員養成校と現職教員研修センターが統合され、新たに発足された教育機関である。質の高い教員を養成するため、研修期間の延長を行う等カリキュラムの再編成を行い、年間400名近い教員を養成している。また、各教科の指導教官は小・中・高を巡回し、現職教員の能力強化を行っている。JICA技術協力プロジェクト「理数科教育強化プロジェクト2」や「学校環境改善プロジェクト2」のナショナルトレーナーを務める指導教官もいる。直轄の附属小学校2校、附属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。2014年8月現在、同センターにて体育のJV1名が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル教育省は、重点課題として初等教育における理数科教育改善に取り組んできており、同分野で実績のあるJICAへ協力が要請され1代目のJVが派遣された。2007年よりJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」が開始され、カスケード方式によるトレーナーの能力強化を通じて、現職教員研修制度を活用した教授法改善の取組みが実施されている。この取組みと並行し、JVには教員養成課程における理数科教育能力強化と、実験等の導入により、実践的に楽しく学ぶ理数科教育の展開に貢献することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①附属小学校や実習校において、研修センター学生による理科教育の授業実施を支援する。 ②配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による理科教育指導を支援する。 ③教育分野JVと協力し、教員向け副教材の作成やマニュアルの作成を行う。 教育分野JVと協力し、知見を共有しながら、情操教育と組み合わせた理科教育の提案等行うことも期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修センター内にある機材、施設				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名、教務主任1名、講師12名、生徒監督7名、事務員3名 附属小学校:校長1名、教員12名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 024 - 14 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2 27 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ラオス	数学教育		○ 4 代目	○ ヶ月	/	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短大				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サバナケット県 JICA事務所の所在地 (ビエンチャン市) から 南東 方向 470 Km 主要都市 (サバナケット県カイソン郡) までの交通手段及び所要時間 (自転車 で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サバナケット教員養成短大はサバナケット県および隣接するカムアン県の幼稚園、小学校、中学校の教員養成を担当しており、初等教育学部(幼稚園教員養成課程・小学校教諭養成課程)、自然科学部(理科・数学)、社会科学部(地理・歴史)、外国語学部(英語、ベトナム語)の4学部がある。生徒数は約5500人、教員数は約250名で、ラオス全国に8校ある教員養成短大中最大である。隊員が所属するのは自然科学部であり、数学科は生徒数583名、教員数30名である。卒業生の約70%が教員となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は教育スポーツ省から算数・数学教育のモデル校に指定されており、優秀な教員を輩出することで地域社会に貢献することを期待されている。また、担当県の小中高の現職教員のアップグレード研修も実施している。JICAは「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)、「理数科現職教員研修改善プロジェクト」(2010～2013)を通じて、理数科教育の質の向上を支援してきた。これまで3名の理数科教師ボランティアが活動し、一定の成果が見られるようになってきているが、教員の更なる授業内容改善が必要であるため、指導案の策定、副教材作り、教師研修の企画等の支援を期待して後任を要請するもの。なお、26年度1次隊で理科教育、26年度2次隊で小学校教育隊員の派遣が決定している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学の授業のモニタリングを通じ、指導方法等の改善点をフィードバックする 2. モデル授業の実施 3. 指導案の策定に対する助言 4. 授業で使用する副教材の紹介や製作					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、スクリーン等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 数学科生徒数:583名 教員数:30名 (教員経験5年未満: 12名、11～15年: 5名、6～10年: 6名 20年以上:7名、大卒: 26名、修士: 4名) C/P 自然科学部の副学部長 (男性 50歳、教員経験29年)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中学教員 (数学)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 短大で指導するため ・ 経験 (教員経験) (5年以上) 理由: 教員養成機関での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15～38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	(空欄)					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 024 - 14 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) パクセー教員養成短大				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チャンパサック県パクセー市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 南東 方向 650 Km 主要都市(パクセー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パクセー教員養成短大はラオス南部4県をカバーし、地域の教員養成及び現職教員のグレードアップ研修の実施を担っている。①初等教育(幼児教育、小学校教育)、②理数科、③文学・社会科学、④外国語(英語・仏語)の4学部を有し、生徒総数約2,500名、教員数約270名の規模である。予算規模は約1億3千万円である。理数科学部の生徒数は113名、教員数は33名である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中学校現職教員の数学の指導力、授業運営力の向上が求められており、本教員養成短大の理数科学部数学科は指導能力の高い教員養成に取り組んでいる。一方で日本で同分野の知識・経験を持つ隊員の派遣により、新しい指導法、教材・教員の紹介等を受けること、教員の授業のモニタリングや協働授業を通じた隊員からの助言を得ることを期待している。経験ある隊員から授業のカリキュラム、教員の授業や指導案等に対する支援や新鮮な助言を得て、教員の指導能力向上、生徒の能力向上につなげたい意向。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.協働による授業等を通じて教員の教授法の改善に対する助言・支援を行う 2.効果的な副教材の紹介や開発及び作成方法・活用方法を教員に指導する 3.教員対象のワークショップ等の企画立案と実施を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 男性 34歳 学科長(教員経験14年 大卒) 教員: 33名(短大卒2名、大卒23名、修士8名) 教員経験 10年未満:13名 11~15年:3名、20年以上:17名 生徒数: 113名			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中学教員(数学)) 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(教員経験) (5年以上)理由:教員養成機関での指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 024 - 14 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ラオス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 2	年 月 日から
				27 / 3	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) サラワン教員養成短大 ○ NGO
	3) 任地 サラワン県サラワン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 南東 方向 680 Km 主要都市(バクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サラワン教員養成短大は南部4県をカバーし、幼稚園、小学校、中学校教員の養成と現職教員のアップグレード研修を担う教育機関である。学生総数は約2100名、教員数は約140名である。過去に小学校教師の隊員が2代派遣された実績がある。2008年6月まで実施されたJICA「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」の対象校の一つであり、理数科教員の多くが同プロジェクトに参加した。隊員が所属する自然科学部数学科の教員数は15名、生徒数は105名である。

要請概要	1) 要請理由・背景 中学校現職教員の数学の指導力、授業運営力の向上が求められており、本教員養成短大の自然科学部数学科は指導能力の高い教員養成に取り組んでいる。一方で日本で同分野の知識・経験のある隊員の派遣により、新しい指導法、教材・教具の紹介等を受けること、教員の授業のモニタリングや協働授業を通じた隊員からの助言を得ることを期待している。経験ある隊員から授業のカリキュラム、教員の授業や指導案等に対する支援や新鮮な助言を得て、教員の指導能力向上、生徒の能力向上につなげたい意向。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.協働による授業等を通じて教員の教授法の改善に対する助言・支援を行う。 2.効果的な副教材の紹介や開発及び作成方法・活用方法を教員に指導する。 3.教員対象のワークショップ等の企画立案と実施を行う。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC1台、その他の事務機器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 男性 教頭職 数学科生徒数:105名 数学科教員数:15名(短大卒3名、大卒12名) 教員経験 10年未満 14名、11~15年 1名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (数学)) 又は ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ()	現職教員特別参加制度
	・学歴 () () 理由: ()	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号(JL 024 - 14 - B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	数学教育			27 / 2	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) カンカイ教員養成短大 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シェンクアン県ベック郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北東 方向 390 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 カンカイ教員養成短大は ラオス北部の2県をカバーし、地域の教員養成及び現職教員のグレードアップ研修の実施を担っている。①初等教育(幼児教育、小学校教育)、②自然科学 ③社会科学、④外国語の4学部を有し、生徒総数約2,600名、教員数約150名の規模である。 自然科学部数学科の生徒数は249名、教員数は26名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中学校現職教員の数学の指導力、授業運営力の向上が求められており、本教員養成短大の自然科学部数学科は指導能力の高い教員養成に取り組んでいる。一方で日本で同分野の知識・経験のある隊員の派遣により、新しい指導法、教材・教具の紹介等を受けること、教員の授業のモニタリングや協働授業を通じた隊員からの助言を得ることを期待している。経験ある隊員から授業のカリキュラム、教員の授業や指導案等に対する支援や新鮮な助言を得て、教員の指導能力向上、生徒の能力向上につなげたい意向。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.協働による授業等を通じて教員の教授法の改善に対する助言・支援を行う 2.効果的な副教材の紹介や開発及び作成方法・活用方法を教員に指導する 3.教員対象のワークショップ等の企画立案と実施を行う
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器全般
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:数学科 学科長 教員:26名(大卒22名、修士4名:教員経験10年未満 16名、11~20年7名、20年以上3名) 対象生徒数:249名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中学教員(数学)) 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(教員経験)(3年以上)理由:教員養成機関での活動のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 045 - 14 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
モンゴル	数学教育			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) ボルガン県教育局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルガン県ボルガン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 430 Km 主要都市(エルデネト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1958年設立。ボルガン県内16地域で23校を管轄する。管轄省庁からの政策や方針を県内の学校に伝達するだけでなく、県独自に教育の質の向上に取り組んでいる。局長は2009年に終了したJICA無償資金援助の「学校建設プロジェクト」、技術協力「指導法改善プロジェクト」の際に同局で勤務しておりプロジェクト推進に関わっていた。就学前教育、初等教育、理科等7分野で10名の職員が在籍している。年間予算1,500万円程度。過去に理数科教師JV1名の活動実績あり。他国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同局は「教師に近い教育局」をモットーに教師、教育の質の改善に取り組んでいる。ボルガン県はJICA技術協力プロジェクト「子どもの発達を支援する指導法フェーズ2(2010～2013年)」のモデル県であったが、地方へのアクセス問題なども要因し、指導法改善が十分に行き渡っていない面もみられる。特に教育へのアクセスが良くない地方の学校で教師の能力を向上させ、都市部と同等に質の良い教育を行き渡らせる事を目的にJV派遣が要請された。モンゴル国における統一大学入学試験で、ボルガン県は他県と比べ特に数学の成績が低く、JICAボランティアには教師の質、指導法の改善に取り組んでもらう事が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中学、高校の生徒に数学を教える。 ② 勉強会や対等な立場に立つて行うカウンセリングを通して、県内の数学教師とともに授業研究(準備、授業、分析)を実施する。 ③ 配属先で数学クラブを立ち上げる。 ④ 教育科目別大会(オリンピヤード)の誘致に向け、配属先同僚とともにアイデアを出し準備を行う。

要 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 会議室、OHP、スクリーン、プリンタ等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:男性、40代、教師経験5年、実務経験20年 C/P(数学担当):男性、20代、大学新卒者 (研修・指導法実施課長):男性、40代、教師経験5年、実務経験20年 活動対象者 県内の数学教師、生徒

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員 (数学)) 又は ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・ 性別 () 理由: ()	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・ 学歴 () () 理由: ()	

地 域 概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号(JL 106 - 14- B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
フィジー	数学教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局(数学) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地(スバ市)から 北 方向 1 Km 主要都市(スバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるフィジー教育省カリキュラム開発局数学担当は、中等教育における数学教科の政策、カリキュラムや教科書作成、現場状況の把握や教員の能力向上のための定期ワークショップ開催など、数学教育における総括的な運営・管理を行っている。教育省予算規模は約115億円(うちカリキュラム開発局の予算は約12億円)。過去、教育省により実施した「数学教育向上プロジェクト」で選定したパイロット校である中等学校6校にそれぞれ1名ずつのJVが活動した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育省では2008年5月よりJICA帰国研修員2名のアクション・プランを基に、中等学校における生徒の数学能力向上を目指した「数学教育向上プロジェクト」をスバ、ナウソリ地区のパイロット校6校を対象に実施した。この教育省プロジェクトに対し、JICAは理数科教師JVの派遣及び関連分野でのパイロット校教師に対する本邦研修という形で側面支援を行ってきたが、2013年12月にプロジェクトは終了し、現地教員への移行を行った。これまでボランティア主導に行われた活動を(授業研究やワークショップ開催など)本邦研修に参加したパイロット校教員を中心に実施中であるが、当配属先へJVを派遣することによりそのフォローが期待されている。また、現地教員の指導力向上を目的としたフィジー数学教員協会の設立がなされたが、同協会の運営及び活動支援も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と調整し、以下の業務を行う。 1.パイロット校を中心に学校巡回し、現地教員の授業補助及び授業研究会、校内ワークショップなどを行う。 2.新設されたフィジー数学教員協会の活動を支援し、協会メンバーと共にワークショップや公開授業を行う。 3.学期休み中は配属先にて同僚の担当するカリキュラムや教科書改訂業務を支援する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中・高教員 (数学)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚が教育省職員となるため ・経歴 () () 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)5年以上 理由: 現職教員への助言に必要			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人で同居となるか、もしくはホームステイになる可能性がある。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (JL 136 - 14 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 3 /	日系/短期 年 月 から
バヌアツ	数学教育		○ NGO			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) バヌアツ教員養成学校 3) 任地 ジェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地 (ポートビラ市) から 南 方向 0 Km 主要都市 (ポートビラ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩) で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバヌアツで唯一の教員養成学校で中等教育を終えた小中学校教諭志望者が学ぶ。無資格で指導を行っていた現任教員が正規資格を取得するために来ることも多い。年間予算は約5千万円、修学年数3年、学生数約300名。バヌアツでは英語系学校と仏語系学校が併存するため、英語系教諭課程と仏語系教諭課程に分かれる。また、言語別のほか小学校教諭課程、中学校教諭課程にさらに分かれる。敷地内には教育省の「現任教員トレーニング課」と「カリキュラム開発課」も併設されている。豪州・ニュージーランドが支援するバヌアツ教育セクタープログラムで組織改革が進行中である。同配属先では音楽(JV)及び数学教育(SV)が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育分野への協力は、算数を中心とした児童の学習能力と教員の指導力の向上を目指し、小学校配属及び州教育事務所配属の小学校教育ボランティア派遣と、教員養成学校への理数科系ボランティア派遣を中心に行っている。教員養成学校へは、英語系の小学校教諭課程へ数学教育SVを派遣しており、カウンターパートであった教員は日本での研修に参加経験がある。現在、3代目の数学教育SVが活動しており、英語系・仏語系のシラバス、講義内容の統合が進められている。今回、仏語系課程における算数教育の向上を目指し、学生の学力向上、仏語系教員の数学に関する知識及び指導力の向上を支援するため、後任要請ではあるが仏語を活動言語とする要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教員養成学校において、仏語系小学校教諭課程に在籍する学生に対し、現地教員とチームティーチング形式で、算数の授業を行う。(授業は、小学校算数の教科教育法についての授業が多い。教案作り、分かりやすい授業のためのアイデアや知識の提供が期待されている)。 ・仏語系教諭課程を担う教員を中心に指導力の向上を目指し、教員の算数に関する知識と効果的な教授法を共有する。					
要請条件等	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、教科書		4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 (男性:50歳代) 理数科教員 4名(男性3名、女性1名: 30-50歳代) 内訳:英語系2名、仏語系2名(この4名で 小学校教諭課程と中学教諭課程を担う) 配属校全体の教員数:約30名		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (数学)) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経歴 (教員経験) (5年以上) 理由: 教科教育法がもとめられるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候 (熱帯海洋性気候) 気温 (20~30 ℃位) 電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	生活、同僚・学生とのコミュニケーションは英語、現地語で問題ない。仏語は授業言語として、同僚教員を支援するため。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (JL 242 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ジャマイカ	数学教育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				27 / 3	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) 教育省第3支局 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セントアン教区ブラウNSTOWN JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 90 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同支局が管轄している北部中央部2教区には114の公立学校と2か所の短大および33の私立学校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗管理、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理など地方教育行政を行っている。域内の学校を含め支局の予算は約70億円。コンピュータ技術のボランティアが活動中。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国にとって算数の学力向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、予算が削減された影響から専属の担当者も当初の57名から25名に減少し、規模の縮小を余儀なくされている。このような状況で、現在活動中のSVが100か所の小学校で計算ドリル普及のパイロットプロジェクトを実施している。配属先はその効果を見とめ、計算ドリルの普及を全島に拡大することを計画している。プロジェクト拡大に伴い、地方での普及を支援するために同支局から算数教育のボランティアが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育省主要カリキュラム課に配属している数学教育SVと連携しつつ、支局長の監督のもと、ボランティアは指導主事と算数プログラム担当者と共に以下の活動をする。 1. 支局内の小学校の教員対象に算数のワークショップを企画・運営・実施し、報告書を作成する。 2. ワークショップには、算数の指導方法、学習方法を改善するために様々な手法を取り入れる。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース	

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先支局長 女性 40代 指導主事 男性 教育学修士 算数プログラム担当 女性 教育学修士 対象は、支局内の全公立小学校100校の教員		5) 活動使用言語 (英語)
			6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の単車/自転車の必要性
	・ 免許/資格 (小学校教諭)		<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	又は (中学教員 (数学))		現職教員特別参加制度
	・ 性別 () 理由:		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
・ 学歴 () () 理由:		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・ 経験 (教員経験) (3年以上) 理由: 教員へ指導するため		理由:	

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(21~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (JL 242 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ジャマイカ	数学教育			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月		
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 教育省第2支局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポートランド教区ポートアントニオ JICA事務所の所在地(キングストン)から 北西 方向 95 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の同支局が管轄している北東・東端の3教区には、165校の公立小中高校と私立2校、大学1校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗管理、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理など地方教育行政を行っている。教育省全体の年間予算は約650億円、第2支局のスタッフは約50名、年間予算は(学校分を含め)約30億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国にとって算数の学力向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、今までに大きな成果は乏しく目標達成に危機感が出始めた。そこで、配属先は現在活動中のSVが実施している計算ドリルプロジェクトの効果を目を付け、プロジェクト規模を拡大することを計画している。プロジェクト拡大に伴い、地方での普及を支援するために同支局から算数教育のボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育省主要カリキュラム課に配属している数学教育SVと連携しつつ、支局長の監督のもと、ボランティアは指導主事や算数プログラム担当者と共に以下の活動をする。 1. 支局内の小学校の教員対象に算数のワークショップを企画・運営・実施し、報告書を作成する。 2. ワークショップには、算数の指導方法、学習方法を改善するために様々な手法を取り入れる。 3. である。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先支局長 女性 40代 小中学校教育指導主事 男性 30代 指導対象者:支局内の全公立小学校145校の教員	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (小学校教諭) 又は (中学教員 (数学)) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (3年以上) 理由: 教員へ指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号 (JL 527 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ナミビア	数学教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 3 /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ナショナルユースサービス					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オジョソンジュパ州リエトフォンテイン JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北 方向 400 Km 主要都市(オジワロンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国は人口の多くを若者が占めているが、失業率が高く、その結果アルコールや薬物に汚染される若者も多い現状がある。政府はビジョン2030(国家長期政策構想)の中で、社会経済開発構想として、若者に対する教育とトレーニングの機会の提供を謳っており、同目的のため2005年ナミビア青少年スポーツ省の外郭団体としてナショナルユースサービスが設立された。これまでに海外援助団体からの支援等なし。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ナショナルユースサービスは、職業技術訓練(教育)を通し、ナミビアの社会経済開発に貢献できる人材を育てるため、国内5か所に研修所を持っており、様々な研修を行っている。(ホスピタリティー、配管工、金属加工、レンガ工、理髪、自動車整備、オフィスマネージメント等)。また、研修所には農場があり、研修生は農業の知識も学ぶことができる。研修者は16歳から35歳の無職の若者で学校中退者、卒業していても数学が苦手な人も多く、就職に必要な数学の知識を補完する授業をしている。現在もナミビア人スタッフによる授業が行われているが、専門知識を持ったスタッフが少ないためJVの要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) リエトフォンテインにある研修所で、現在行われている計画に沿ってナミビア人スタッフと次の業務を行う。 ・研修生への数学の授業。レベルはGrade10~12(日本の高校1年~3年程度)。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ23名(25~40歳) 指導対象者:研修生約500人(16~35歳)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:専門知識を求められるため ・経験(教員経験)(3年以上)理由:専門知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(砂漠・ステップ気候) 気温(10~40 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記 事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号 (JL 527 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
ナミビア	数学教育			<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 3 /
年 月 から					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 教育開発研究所
	3) 任地 オジョゾンジュバ州オカハンジャ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北 方向 70 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国教育省傘下にあり、同国教育機関の授業の質及び教材の質向上を目指し、国内教育機関の全カリキュラム、全シラバス及びテキストを作成及び管理している。教育省の年間予算はN\$51,107,000-(約511,070,000 円)。2014年1月からJOCVコンピュータ技術隊員が活動されている。その他、米国ピースコーが2014年2月から12月まで活動予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2011年6月に行われた教育関係者会議で①Grade10及びGrade12で実施していた進級試験を廃止し、Grade11で実施する。②Grade1～12の授業の中でこれまで以上に数学指導を強化する。ということが決まり、現在数学のシラバス修正及び、Grade11で導入する進級試験について作業を進めているところである。 そこに、日本で教員経験のあるボランティアにシラバス改訂に関わってもらいたいという意向があり、同要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナミビア人教育オフィサーとともに以下の活動を行う。 ・Grade5～12(日本の小学5年生～高校3年生程度)の数学シラバスの改訂。 ・教員訓練にかかる教材作成。 ・現場の教員からの相談対応。(数学の教案作成及び指導方法等)

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC7台(WindowsXP)及び研究所内のPCネットワークあり。インターネット接続あり。シンクライアントシステムは無い。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育オフィサー: ・33歳、大学卒、数学の学位 ・40代、独学でITを学んだ

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中・高教員 (数学)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) (教育学) 理由: 専門知識を必要とするため。 ・経験 (教員経験) (5年以上) 理由: 専門知識を必要とするため。 . 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(砂漠・ステップ気候) 気温(10~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	(空欄)
------	------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) チツジャブウエミ セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マサカ県マサカ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1983年キリスト教会によって創立された公立の中高等学校(6年制、共学)。生徒数約1250名、うち寮生約170名。年間予算は40万米ドル。これまでに3名のJICAボランティアが活動した実績がある。同校は、同国教育省がJICAと協力して展開している中等理科教員研修プロジェクトに積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 多くの公立中等学校同様に、同校でも生徒数急増のため教室・教員・教材数が不足しており(1クラスの生徒数約60名)、また理解度の低い生徒へのフォローも十分になされておらず、理系科目に対し苦手意識を持つ子どもが多い。特に数学に関し、初等教育で学ぶ計算や知識の定着が不十分であるため、基本的な問題を解くことができず、加えて理科授業における計算ができない等の問題にも繋がっている。このような状況に、同僚教師と協働し授業を担当する中で、初等教育で習得しそびれた内容を網羅し、更に中等学校で要求されるレベルまで生徒を引き上げることが望まれ、ボランティアの要請に至った。 現在3代目ボランティアが、主に中学1～3年生に相当する生徒の授業を担当し、基礎学力向上を目標とした指導を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、同僚と協働して数学の授業を担当する(15～20コマ/週、1コマ80分)。 2. コンピューターやスポーツなど、得意分野に応じて授業や課外活動のサポートを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、コンピュータ約40台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名、うち数学担当8名(うち5名は他教科と兼任)、コンピュータ-担当3名 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒 生徒:日本の中学・高等学校相当

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 大人数対象の授業を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVIは通年対象外

地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15～30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - B - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
ウガンダ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	年 月 から
				27 / 3	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ガマトウイ女子 セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カプチョルワ県シビ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1980年にカプチョルワ県によってキリスト教会の敷地内に創立された公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。女子校、生徒数約550名(全寮制)。年間予算は360,000米ドル。イタリアから校舎建設、生徒の奨学金などの援助を受けている。同校は同国で行われている中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では女子生徒の理数科教科に対する消極性は大きな課題となっている。その中で同校では、生徒の基礎数学の理解不足を特に重要課題と捉えている。 ボランティアには同僚教師と協働し数学の授業を行う中で、初等教育で習得しそびれた内容を網羅し、更に中等学校で要求されるレベルまで生徒を引き上げることが望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、数学の授業を行う(週10~20コマ、1コマ40分)。 ② スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、コンピュータ室(PC40台)
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名(うち数学科教師4名) 直接協働する教師は30~40代男女 教員養成校または 大卒 生徒:日本の中高等学校相当	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女子生徒の興味促進のため ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実践力が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	住居は配属先敷地内を予定。配属先からメインロードまで2km、その間公共交通機関がなく、徒歩での移動となる。
----------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 5 日

要請番号(JL 548 - 14 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	数学教育		<input type="radio"/> 年 月 から	27 / 3	/

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁/教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) キラカラ中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州モロゴロ市に位置する1957年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)全寮制女子高校、及びOレベル(中学2年から高校2年程度)の女子中学校。2014年現在の生徒数は約560名、教師数は約70名。そのうち数学教師7名。同校は、モロゴロ市の教員研修実施時の会場となる拠点学校。

要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施された結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、慢性的な理数科教師の不足とその指導能力の低さなど、教育の質に関わる問題は改善されていない。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科現職教員研修制度(INSET/In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)を実施している。国内各州に2校研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を開催することで教員の質の向上を目指している。JICAは教員不足緩和、研修会の内容を実際の教室活動に活かすことに協力を求められ、拠点校中心に複数JVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.配属先が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換や経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。また実施に際して協力依頼があれば協力する。 3.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代の約70人。そのうち数学教師7名(2014年現在)。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (スワヒリ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中学教員(数学)) 又は(高校教員(数学)) ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:業務遂行上必要 ・経歴()理由: ・ 教員または塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 7 月 18 日

要請番号 (JL 548 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁/教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ルサンガ中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県ルサンガ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 280 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する1990年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制女子校、及びOレベル(中学2年から高校2年相当)併設の男女共学の中学校。2014年現在の生徒数は約600名、教師数は35名。そのうち数学教師2名。同校は、ンボメロ県の教員研修実施時の会場となる拠点学校。

要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施された結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、慢性的な理数科教師の不足とその指導能力の低さなど、教育の質に関わる問題は改善されていない。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科現職教員研修制度(INSET/In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)を実施している。国内各州に2校研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を開催することで教員の質の向上を目指している。JICAは教員不足緩和、研修会の内容を実際の教室活動に活かすことに協力を求められ、拠点校中心に複数JVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.配属先が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換や経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。また実施に際して協力依頼があれば協力する。 3.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代の約35人。そのうち数学教師2名(2014年現在)。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (数学)) 又は (高校教員 (数学)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:業務遂行上必要 ・経歴 () () 理由: ・ 教員または塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	当地では井戸の利用が一般的。
------	----------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(JL 548 - 14 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 1 27 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁/教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ルバンガ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km. 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州モロゴロ市に位置する2006年設立のOレベル(中学2年から高校2年相当)の中等学校。2014年現在の生徒数は約468名、教師数は約44名。そのうち数学教師3名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施された結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、慢性的な理数科教師の不足とその指導能力の低さなど、教育の質に関わる問題は改善されていない。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科現職教員研修制度(INSET/In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)を実施している。国内各州に2校研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を開催することで教員の質の向上を目指している。JICAは教員不足緩和、研修会の内容を実際の教室活動に活かすことに協力を求められ、拠点校中心に複数JVを派遣している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換や経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~40代の44人。そのうち数学教師3名(2014年現在)。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 548 - 14 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ルブ女子高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プワニ州キバハ県ムランディジ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州キバハ県ムランディジから5Kmほど西に位置する1997年設立のAレベル(高校3年~大学教養過程に相当)の女子校。2014年の生徒数は約600名、教員数は約50名。そのうち数学教師4名。当校は地域の優良校であり、進級、進学に力を入れており、学生の意識が高いのが特徴。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施された結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、慢性的な理数科教師の不足とその指導能力の低さなど、教育の質に関わる問題は改善されていない。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科現職教員研修制度(INSET/In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)を実施している。国内各州に2校研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を開催することで教員の質の向上を目指している。JICAは教員不足緩和、研修会の内容を実際の教室活動に活かすことに協力を求められ、拠点校中心に複数JVを派遣している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校、または高校レベルの数学の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換や経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約50名(20代~50代)。そのうち数学教師4名。(2014年現在) 生徒数は約600名。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中学教員 (数学)) 又は (高校教員 (数学)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・ 経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号(JL 548 - 14 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			27 / 1	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ナソーセイフ中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県トゥリアニ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム市)から 西 方向 280 Km 主要都市(モロゴロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する2007年設立のOレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2014年現在の生徒数は約700名、教師数は15名。そのうち数学教師1名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施された結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、慢性的な理数科教師の不足とその指導能力の低さなど、教育の質に関わる問題は改善されていない。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科現職教員研修制度(INSET/In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)を実施している。国内各州に2校研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を開催することで教員の質の向上を目指している。JICAは教員不足緩和、研修会の内容を実際の教室活動に活かすことに協力を求められ、拠点校中心に複数JVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換や経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~50代。そのうち、数学1名(物理兼務)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(女性)理由:配属先の希望 ・学歴(大卒)(理系)理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号 (JL 630 - 14 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
モザンビーク	数学教育			1年	27 / 1	日系/短期 年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) サモラ・マシエル中等教育学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ガザ州マンジャカゼ JICA事務所の所在地 (マプト) から 北東 方向 290 Km 主要都市 (シャイシャイ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サモラマシエル中等教育学校は、2011年に日本政府の無償資金協力により設立され、IT教室、理科実験室、屋根付き運動場を有する中等教育学校である。同校は、8学年から12学年までの生徒約1,800人が在籍し、午前・午後の2部制による授業が実施されている。同校には、事務室、職員室のある管理棟と教室棟のほか、屋根付きの屋外型体育施設もあり、課外活動も積極的に取り組んでいる。また、ガザ州の中等教育学校に、数学教師、理科教師の青年海外協力隊員が派遣され、数学や理科の授業を担当している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモラマシエル中等教育学校は、日本政府の無償資金協力により2011年にガザ州マンジャカゼに設立された中等教育学校である。同校に数学教師が4名配属されているが、1名のみ数学教科専門のため、それ以外は他教科の教員が代用されている。派遣される青年海外協力隊員は、生徒に対する数学授業の実施が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学科の授業(週20-25時間)を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議のうえ、決定する) 2. 生徒に対して試験対策や補習授業を実施 3. 学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会への開催支援 4. 試験監督の担当、および、採点、成績管理の支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板等)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:38名 数学担当:4名 生徒数:1,800名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国教員の資格要件であるため ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(JL 630 - 14 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
モザンビーク	数学教育			○ 1 年	○ 1 年
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
				27 / 3	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) シフト中等教育学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ガザ州シフト JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 290 Km 主要都市(シャイシャイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 シフト中等教育学校は、1960年代のポルトガル植民地時代に設立された、同地区にある伝統校的な中等教育学校である。同校は午前・午後・夜間の3部制の授業シフトを組んでおり、8学年から12学年の学生約3,200名が在籍している。同校には、事務室、職員室のある管理棟と教室棟(17教室)のほか、屋根付きの屋外型体育施設もあり、課外活動も積極的に取り組んでいる。また、ガザ州の中等教育学校に、数学教師、理科教師の青年海外協力隊員が派遣され、数学や理科の授業を担当している。

要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)の卒業生の増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。シフト中等教育学校の数学科には、数学専門の教員が配置されておらず、他教科の教員が代理教員として指導しているため、青年海外協力隊による数学の授業実施と、試験対策が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学科の授業(週20-25時間)を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議し、決定する) 2. 生徒に対して試験対策や補習授業を実施 3. 学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援 4. 試験監督の担当、および、採点、成績管理の支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板等)

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:38名 数学担当:7名 学生数:3,200名	5) 活動使用言語 (ポルトガル語)
		6) 生活使用言語 (ポルトガル語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 当国教員の資格要件であるため ・経歴()()理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(JL 630 - 14 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				27 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) タベネ中等教育学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ガザ州シャインシャイ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 230 Km 主要都市(シャインシャイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 タベネ中等教育学校は、1997年に設立された中等教育学校である。同校は午前・午後・夜間の3部制の授業シフトを組んでおり、8学年から10学年の学生約2,200名が在籍している。同校には、事務室、職員室などの管理棟と教室棟(10教室)がある。校庭には、バスケットゴール、サッカーゴールもあり課外活動も積極的に取り組んでいる。また、ガザ州の中等教育学校に、数学教師、理科教師の青年海外協力隊員が派遣され、数学や理科の授業を担当している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)の卒業生の増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。タベネ中等教育学校の数学科には、7名の数学教員が配置されているが、内3名は他教科の教員が代理教員として指導しているため、青年海外協力隊による数学の授業実施と、学生に対する試験対策の指導が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学科の授業(週20-25時間)を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議し、決定する) 2. 生徒に対して試験対策や補習授業を実施 3. 学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援 4. 試験監督の担当、および、採点、成績管理の支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板等)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 (大卒) () 理由: 当国教員の資格要件であるため ・ 経歴 () () 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号(JL 642 - 14 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	数学教育		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2 27 / 3 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケベメール県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ケベメール県ケベメール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 155 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同委員会は、県内の幼稚園1園、小学校232校、中学校10校を管轄し、管轄校の生徒を対象とした試験の実施、教員の人事管理や指導、学校校舎の管理や修理、教育に関するデータの収集と分析、予算管理等を行う県の教育監督機関である。JICA技術協力プロジェクト「教育環境改善プロジェクト」(2007～11年)の対象地域だった他、「理数科教育改善プロジェクト2」(2011～15年)が行う教員研修や本邦研修により、フェーズ1(2007～11年)に引き続き教員能力強化の支援を受けている。同委員会には、数学教育JV、小学校教育JVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の教育政策は、教育へのアクセス改善、教育の質の向上、地方分権化強化を柱としているが、2000年に60%台だった初等教育総就学率が2010年には90%台に飛躍的に上昇し、アクセスは改善されてきている。一方で、生徒の増加に対応するために教員養成課程を大幅に短縮して教員人数を確保したこと、教員の質の低下が顕著となっている。これに対しJICAとしては「理数科教育改善プロジェクト2」が理数科現職教員研修システムの確立に取り組むことにより、教育の質の向上に貢献することを目指している。同県教育委員会にもプロジェクト担当の視学官がおり、州レベルの視学官事務所が行う研修を受け、その研修で学んだことを現場の教員に伝える役割を担っている。前任JVは同任地の初代数学教育JVとして、小テスト実施により反復計算や、テスト結果から生徒の弱みを分析しながら補習授業を行い、算数の基礎学力向上を目指して活動している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前任JVの活動を引き継ぎながら、以下に挙げるような活動に取り組み、生徒の算数・数学の基礎学力の向上を目指す。 ①配属先が管轄する市内小学校や中学校において、算数・数学の授業補佐や授業を行う。 ②配属先や活動先学校教員と協力し、学習の成果を保護者等に発表する機会を提案し、企画・実施に協力する。 ③同配属先のJV等と協力・意見交換しながら、情操教育と組み合わせた数学教育について提案する。 ④現職教員を対象にしたセミナーや勉強会を開催する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長、視学官4名、秘書、他職員(計30名程度) 活動先:小中学校:校長、教頭、正教員、契約教員、ボランティア教員、生徒 学校運営委員会、保護者、地域住民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は (指導経験 (実習を含む)) ・性別() 理由: ・学歴() () 理由: ・経歴() () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(15～45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					